

令和5年度

個別の主要施策の成果

Results of individual major measures

2023

令和6年9月



国見町

個別の主要施策の成果 -目次-

所属課	係名	目標	政策	施策	事業名称	ページ
会計課	出納係	5	1	1	会計管理事業	1
総務課	庶務係	5	1	1	総務一般管理事業（職員人件費）	2
総務課	庶務係	5	1	1	総務一般管理事業（物件費）	3
総務課	庶務係	5	1	1	職員厚生事業	4
総務課	庶務係	5	1	1	選挙管理委員会事務事業	5
総務課	庶務係	5	1	1	選挙啓発事業	6
総務課	庶務係	5	1	1	国見町議会議員選挙事業	7
総務課	庶務係	5	1	1	福島県議会議員選挙事業	8
総務課	財政係	5	1	1	財政管理事業	9
総務課	財政係	5	1	1	庁舎維持管理事業	10
総務課	財政係	5	1	1	町有財産維持管理事業	11
総務課	財政係	5	1	1	公用車維持管理事業	12
総務課	財政係	5	1	1	嘱託登記事業	13
総務課	財政係	5	1	1	ふるさと国見町応援寄付金事業	14
総務課	秘書広報係	6	1	1	町表彰式事業	15
総務課	秘書広報係	5	1	1	文書管理事業	16
総務課	秘書広報係	5	1	3	広報広聴事業	17
企画調整課	総合政策係	5	1	1	総合計画推進事業	18
企画調整課	総合政策係	6	1	1	まちづくり推進事業	19
企画調整課	過疎対策係	6	2	2	定住化促進総合対策事業	20
企画調整課	総合政策係	3	2	2	国見ホイスコーレ事業	21
企画調整課	総合政策係	6	2	1	交流連携推進事業	22
企画調整課	総合政策係	6	2	2	地域おこし協力隊活動事業	23
企画調整課	総合政策係	5	1	1	情報管理事業	24
企画調整課	総合政策係	5	1	1	各種統計調査事業	25
企画調整課	地域振興係	3	3	4	歴史まちづくり事業	26
企画調整課	地域振興係	2	3	2	歴史公園推進事業	27
企画調整課	地域振興係	3	3	4	文化財保護事業	28
企画調整課	地域振興係	3	3	4	阿津賀志山防塁史跡等総合活用事業	29
企画調整課	地域振興係	3	3	4	町内遺跡発掘事業	30
企画調整課	地域振興係	3	3	4	文化財センター（あつかし歴史館）維持管理事業	31
税務課	課税係	5	1	1	課税管理事務事業	32

個別の主要施策の成果 -目次-

所属課	係名	目標	政策	施策	事業名称	ページ
税務課	課税・収納係	5	1	1	e L T A X 関連事務事業	33
税務課	収納係	5	1	1	収納管理事務事業	34
税務課	収納係	5	1	1	滞納管理事務事業	35
税務課	課税	2	2	1	地籍管理事務事業	36
住民防災課	戸籍係	5	1	1	戸籍事務事業	37
住民防災課	戸籍係	5	1	1	住民基本台帳事務事業	38
住民防災課	戸籍係	5	1	1	住民基本台帳ネットワーク事務	39
住民防災課	戸籍係	5	1	1	中長期在留者居住地届出等事務事業	40
住民防災課	戸籍係	5	1	1	自動車臨時運行許可事務事業	41
住民防災課	戸籍係	5	1	1	コンビニ交付事務	42
住民防災課	生活交通係	2	1	3	交通安全対策事業	43
住民防災課	生活交通係	2	1	3	防犯活動事業	44
住民防災課	生活交通係	6	1	1	町内会長事業	45
住民防災課	生活交通係	3	3	1	地区中央集会施設維持管理事業	46
住民防災課	生活交通係	2	2	2	地域公共交通支援事業	47
住民防災課	生活交通係	2	3	1	生活環境整備関係事業	48
住民防災課	生活交通係	2	3	1	塵芥処理事業	49
住民防災課	生活交通係	2	3	1	ごみ減量化対策事業	50
住民防災課	危機管理係	2	3	1	災害廃棄物処理事業（繰越明許分）	51
住民防災課	危機管理係	2	1	2	伊達地方消防組合関係事業	52
住民防災課	危機管理係	2	1	2	消防団事業	53
住民防災課	危機管理係	2	1	2	消防協会関係事業	54
住民防災課	危機管理係	2	1	2	消防施設維持管理事業	55
住民防災課	危機管理係	2	1	2	消防施設整備事業	56
住民防災課	危機管理係	2	1	1	災害対策事業	57
住民防災課	危機管理係	2	1	1	災害対策事業（事故繰越分）	58
ほけん課	国保係	1	1	1	国保保険基盤安定負担金事業	59
ほけん課	国保係	1	1	1	高齢者医療事業	60
ほけん課	国保係	3	1	1	子ども医療関係事業	61
ほけん課	保健係	3	1	1	母子保健事業	62
ほけん課	保健係	1	1	2	健康づくり推進事業	63
ほけん課	保健係	1	1	2	放射線対策健康管理事業	64

個別の主要施策の成果 -目次-

所属課	係名	目標	政策	施策	事業名称	ページ
ほけん課	保健係	1	1	2	食育推進事業	65
ほけん課	保健係	1	1	3	結核予防事業	66
ほけん課	保健係	1	1	3	予防接種事業	67
ほけん課	保健係	1	1	2	健康増進事業	68
ほけん課	保健係	1	1	3	集団検診事業	69
ほけん課	保健係	1	1	2	フッ化物洗口事業	70
ほけん課	保健係	1	1	1	感染症予防事業	71
ほけん課	保健係	1	2	2	新型コロナウイルスワクチン接種事業	72
福祉課	社会福祉係	1	2	4	社会福祉事業	73
福祉課	社会福祉係	1	2	3	障がい者福祉事業	74
福祉課	社会福祉係	1	2	4	災害救助事業	75
福祉課	社会福祉係	1	2	4	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	76
福祉課	長寿介護係	1	2	1	こさかふるさと館（小坂くらし館）事業	77
福祉課	長寿介護係	1	2	1	老人福祉事業	78
福祉課	長寿介護係	1	2	1	敬老事業	79
福祉課	長寿介護係	1	2	1	老人ホーム事業	80
福祉課	長寿介護係	1	2	2	高齢者福祉施設（デイサービスセンター）事業	81
福祉課	子育て支援係	3	1	1	母子保健事業	82
福祉課	子育て支援係	6	2	2	若者交流事業	83
福祉課	子育て支援係	3	1	1	児童福祉事業	84
福祉課	子育て支援係	3	2	1	児童健全育成事業	85
産業振興課	農林振興係	4	1	2	経営所得安定対策等推進事業	86
産業振興課	農林振興係	4	1	2	農業経営基盤強化促進事業	87
産業振興課	農林振興係	4	1	2	農業振興事業	88
産業振興課	農林振興係	4	1	1	有害鳥獣対策事業	89
産業振興課	農林振興係	4	1	2	くにも農業ビジネス訓練所事業	90
産業振興課	農林振興係	4	1	3	町農産物P R事業	91
産業振興課	農林振興係	4	1	2	畜産振興事業	92
産業振興課	農林振興係	4	1	1	大枝湛水防除施設事業	93
産業振興課	農林振興係	4	1	1	多面的機能支払交付金事業	94
産業振興課	農林振興係	4	1	1	中山間地域等直接支払交付金事業	95
産業振興課	農林振興係	4	1	1	林業振興事業	96

個別の主要施策の成果 -目次-

所属課	係名	目標	政策	施策	事業名称	ページ
産業振興課	商工観光係	1	2	1	労働諸費事業	97
産業振興課	商工観光係	4	2	1	商工業振興事業	98
産業振興課	商工観光係	4	2	3	観光振興事業	99
産業振興課	商工観光係	4	2	3	道の駅推進事業	100
建設課	建設係	4	1	1	農業施設整備事業	101
建設課	建設係	2	2	4	林道整備事業	102
建設課	建設係	2	2	4	土木総務管理事業	103
建設課	建設係	2	2	4	道路維持事業（共通経費）	104
建設課	建設係	2	2	4	道路維持事業（道路・除雪）	105
建設課	建設係	2	2	4	橋梁維持事業	106
建設課	建設係	2	2	4	道路改良舗装事業	107
建設課	建設係	2	2	4	河川維持管理事業	108
建設課	建設係	2	3	2	観月台公園維持管理事業	109
建設課	管理係	6	2	2	定住化促進総合対策事業	110
建設課	管理係	2	2	1	都市計画事業	111
建設課	管理係	2	2	3	住宅維持管理事業	112
上下水道課	下水道係	2	3	1	合併処理浄化槽整備事業	113
教育総務課	総務係	3	2	1	教育委員会事務事業	114
教育総務課	総務係	3	2	3	育英事業	115
教育総務課	総務係	3	2	3	小学校教育振興事業	116
教育総務課	総務係	3	2	3	中学校教育振興事業	117
教育総務課	こども教育係	3	2	1	学力向上対策事業	118
教育総務課	こども教育係	3	1	1	藤田保育所運営事業	119
教育総務課	こども教育係	3	1	1	児童健全育成事業	120
教育総務課	こども教育係	3	1	1	くにみ幼稚園運営事業	121
教育総務課	こども教育係	3	1	1	預かり保育運営事業（くにみ幼稚園）	122
教育総務課	こども教育係	3	1	1	幼児ことばの教室事業（くにみ幼稚園）	123
教育施設課	施設管理係	3	2	3	小学校管理事業	124
教育施設課	施設管理係	3	2	3	中学校管理事業	125
教育施設課	施設管理係	3	1	1	子どもクラブ事業	126
教育施設課	施設管理係	3	1	1	くにみもたん広場運営事業	127
教育施設課	給食センター	3	2	1	学校給食事業	128

個別の主要施策の成果 -目次-

所属課	係名	目標	政策	施策	事業名称	ページ
生涯学習課	生涯学習係	3	3	1	社会教育事業	129
生涯学習課	生涯学習係	3	3	1	地域学校協働本部事業	130
生涯学習課	文スポ係	3	3	2	観月台文化センター事業	131
生涯学習課	文スポ係	3	3	1	図書館事業	132
生涯学習課	文スポ係	3	3	2	芸術文化振興事業	133
生涯学習課	文スポ係	3	3	3	保健体育事業	134
生涯学習課	文スポ係	3	3	3	体育施設事業	135
農業委員会	農業委員会	2	2	1	農業委員会事業	136
産業振興課	農林振興係	4	1	1	【大木戸特会】大木戸財産区特別会計	137
産業振興課	農林振興係	4	1	1	【入山特会】入山財産区特別会計	138
産業振興課	農林振興係	4	1	1	【石母田特会】石母田財産区特別会計	139
ほけん課	国保係	1	1	1	【後期特会】保険料等負担金（納付金）	140
ほけん課	国保係	1	1	1	【国保特会】国保ヘルスアップ事業	141
福祉課	長寿介護係	1	2	2	【介護特会】介護保険特別会計（地域支援事業）	142
上下水道課	水道係	2	3	3	【水道事業】水道施設整備事業（単独事業）	143
上下水道課	水道係	2	3	3	【水道事業】生活基盤施設耐震化等交付金事業（補助事業）	144
上下水道課	下水道係	2	3	3	【下水道事業】下水道整備事業	145
上下水道課	下水道係	2	3	3	【下水道事業】下水道施設管理事業	146

令和5年度「会計管理事業」の成果

決算書頁 32頁

所管課名 会計課

所管係名 出納係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	1,977 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	1,957 千円	金額	3,934 千円		千円		千円		千円		千円	3,934 千円	千円
増減率	99.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		100.0 %	
本年度 最終予算額	3,935 千円	特定財源の名称											
執行率	99.97 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細								
款 項 目 節	2	総務費	10	需用費	1,085 千円	一般事務用品等購入費、封筒等印刷製本費							
			11	役務費	2,794 千円	VALUX回線(マルチバンク回線)使用料、指定金融機関公金取扱手数料、支払データ送信用ソフト(EB Next2DX)利用料							
	項	項名称	13	使用料及び賃借料	55 千円	振込処理利用料							
	1	総務管理費			千円								
	目	目名称			千円								
	4	会計管理費			千円								

事業の目的	法令等を遵守し、適正な歳入歳出を遂行することで、公金管理の透明性を高め、対象者からの信頼を得ることを目的としている。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公金の出納や保管並びに記録管理 ・決算書の作成。
事業の成果	法令等を遵守し、適正な歳入歳出を遂行することで、公金管理の透明性を高め、対象者からの信頼を得ることができる。
次年度以降の見込み	正確かつ厳正な審査等の下に、これまでどおり適正な出納業務を遂行、公金管理の透明性を高め、信頼を得ていく。



令和5年度「総務一般管理事業（職員人件費）」の成果

決算書頁 29～31頁

所管課名 総務課

所管係名 庶務係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行財政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	--------------

前年度 決算額	305,126 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	△ 16,992 千円	金額	288,134 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	288,134 千円	
増減率	△ 5.6 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	297,248 千円	特定財源の名称											
執行率	96.93 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	1	報酬	5,583 千円	会計年度任用職員報酬	
		2	給料	98,820 千円	特別職給料15,930千円、一般職給料82,890千円	
1	総務管理費	3	職員手当	74,207 千円	扶養手当3,300千円、住居手当1,744千円、通勤手当1,114千円、超過勤務手当12,710千円、宿日直手当2,000千円	
					管理職手当2,314千円、管理職特別勤務手当909千円、期末手当25,536千円、勤勉手当16,325千円	
					児童手当8,255千円	
目	目名称	4	共済費	58,698 千円	職員共済組合32,599千円、災害補償基金640千円、社会保険料25,459千円	
1	一般管理費	8	旅費	134 千円	会計年度任用職員通勤手当	
		18	負担金	50,692 千円	非常勤職員公務災害補償負担金146千円、退職手当組合負担金50,546千円	

事業の目的	国見町給与条例等の規定に基づき、人件費を適正に執行する。
事業の概要	①職員に対する給料、報酬及び手当等の支給 ②職員共済組合負担金、社会保険料等の納付 ③市町村総合事務組合に対する退職手当負担金の納付
事業の成果	正確な予算管理のもと、条例等の規定に基づき、適正に執行した。
次年度以降の見込み	次年度以降も引き続き適正な執行を図る。



令和5年度「総務一般管理費(物件費)」の成果

決算書頁 29~31頁


所管課名 総務課

所管係名 庶務係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち（行財政）	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	-----------------	-----	---	------------

前年度 決算額	11,522 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 157 千円	金額	11,365 千円		千円	1,236 千円		千円	1,087 千円		千円	9,042 千円
増減率	△ 1.4 %	構成率	100.0 %		0.0 %	10.9 %		0.0 %	9.6 %		79.6 %	
本年度 最終予算額	12,286 千円	特定財源の名称				権限委譲交付金1,236千円				電話料79千円、団体生命 共済配当金464千円、一般 寄付金544千円		
執行率	92.50 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
款 項 目 節	2 総務	8	旅費	1,052 千円	特別旅費130千円、普通旅費 922千円	
		9	交際費	490 千円	慶弔費等	
	項名称	10	需用費	1,016 千円	消耗品費(新聞購読料、参考図書)934千円、対外交渉費82千円	
	1 総務管理費	11	役務費	4,010 千円	通信運搬料(電話料)1,569千円、広告料(町PR)489千円、手数料(防火管理者講習等)332千円、損害保険料(町賠償及び災害時)1,620千円	
		12	委託料	1,968 千円	人事給与システム改修1,485千円、職員採用試験153千円、顧問弁護士委託330千円	
	目	目名称	13	使用料及び賃借料	42 千円	自動車借上料36千円、駐車場6千円
1	一般管理費	18	負担金補助及び交付金	2,787 千円	各種負担金2,528千円、職員採用・研修負担金259千円	
				千円		

事業の目的	使途の透明性を確保し、計画的かつ適正に執行する。	
事業の概要	主として①旅費、消耗品費や電話料にかかる経費、②人事給与システム改修に係る経費、③職員の採用や人材育成に係る研修等の経費の執行	
事業の成果	正確な予算管理のもと、適性に執行した。	
次年度以降の見込み	次年度以降も引き続き適正な執行を図る。	

令和5年度「職員厚生事業」の成果

決算書頁 29～31頁

所管課名 総務課

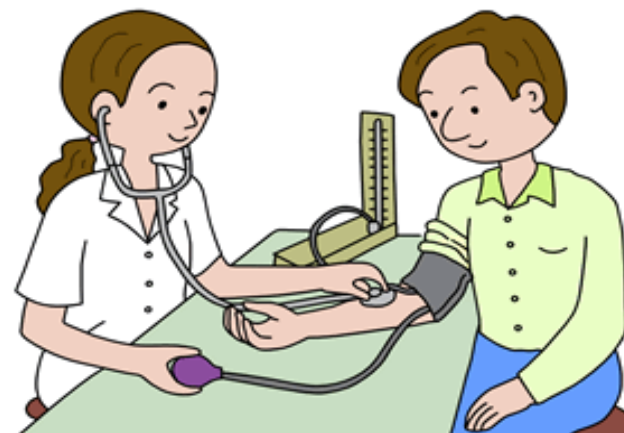
所管係名 庶務係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行財政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	--------------

前年度 決算額	9,476 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	△2 千円	金額	9,474 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,853 千円	7,621 千円				
増減率	0.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	19.6 %	80.4 %				
本年度 最終予算額	10,064 千円	特定財源の名称											
執行率	94.14 %	健診個人負担183千円、職員健康検診交付金1,419千円、厚生事業交付金220千円、各種保険取扱手数料31千円											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	1	報酬	98 千円	健康管理医報酬98千円	
		12	委託料	7,708 千円	生活習慣病等検診6,634千円、産業医委嘱（健診）288千円、ストレスチェック637千円、メンタルヘルスセミナー66千円、接客接遇研修83千円	
	18	負担金補助及び交付金	1,668 千円	職員団体生命共済1,639千円、職員互助会厚生事業290千円		
1	総務管理費			千円		
	目			千円		
1	一般管理費			千円		

事業の目的	事業主として、職員の心身の健康保持及び働きやすい環境を確保する。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ●定期健康診断 ●ストレスチェック ●メンタルヘルスセミナー ●団体生命共済加入 ●接客接遇研修
事業の成果	職員の健診やメンタルヘルス対策等を行うことで、職員が健康面において安心して働く環境を整備することが出来た。
次年度以降の見込み	事業主として職員の健康管理は、労働安全衛生法において義務化されており、また職員が心身面において安心して働ける環境整備のためにも今後も継続していく。



令和5年度「選挙管理委員会事務事業」の成果

決算書頁 44頁


所管課名 総務課

所管係名 庶務係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行財政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	--------------

前年度 決算額	626 千円	決算額				特定財源						一般財源	
増減額	2 千円	金額	628 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	628 千円		
増減率	0.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	628 千円	特定財源の名称											
執行率	100.00 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細								
款 項 目 節	2 総務費	1	報酬	615 千円	委員報酬（委員長171千円、委員3人444千円）								
		10	需用費	10 千円	消耗品（月刊「選挙」、参考図書）								
	項	項名称	18	負担金補助及び交付金	3 千円	福島県選挙管理委員会連合会負担金							
	4	選挙費			千円								
	目	目名称			千円								
	1	選挙管理委員会費			千円								

事業の目的	公正中立な立場で選挙を管理執行する。	
事業の概要	選挙管理委員会の運営（各種選挙の管理執行、選挙人名簿の調製、選挙啓発、裁判員候補者予定者・検察審査員候補者の選定）	
事業の成果	選挙管理委員会の適正な管理のもとで、国見町議会議員一般選挙及び福島県議会議員一般選挙の円滑な運営が図られた。	
次年度以降の見込み	次年度以降も引き続き、適正な管理運営に努める。	

令和5年度「選挙啓発事業」の成果

決算書頁 44頁

所管課名 総務課

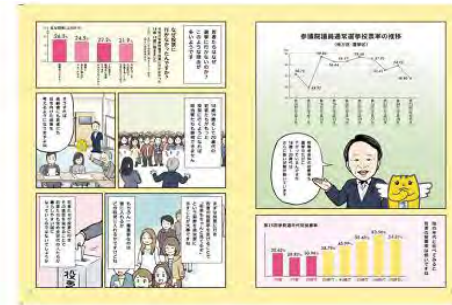
所管係名 庶務係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	56 千円	決算額		特定財源						一般財源		
増減額	1 千円	金額	57 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	0 千円	57 千円
増減率	1.8 %	構成率	100.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %	100.0 %
本年度 最終予算額	58 千円	特定財源の名称										
執行率	98.28 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	7	報償費	30 千円	報償金（選挙啓発協力（町内会連絡協議会））	
		10	需用費	27 千円	消耗品費（成人式用啓発資材、新有権者啓発資材）	
項	項名称			千円		
4	選挙費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
2	選挙啓発費			千円		
				千円		

事業の目的	有権者の積極的な政治参加を促し、明るい選挙を実現する。
事業の概要	若年層をはじめとする有権者に対する選挙啓発及び選挙制度の周知広報
事業の成果	若年層をはじめとする有権者に対する選挙啓発を行った。 国見町議会議員一般選挙及び福島県議会議員一般選挙については無投票。
次年度以降の見込み	次年度以降も引き続き、常時啓発活動に努める。



令和5年度「国見町議会議員選挙事業」の成果

決算書頁 44～45頁

所管課名 総務課

所管係名 庶務係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行財政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	--------------

前年度 決算額	0 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	5,862 千円	金額	5,862 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,862 千円			
増減率	皆増 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %				
本年度 最終予算額	5,884 千円	特定財源の名称											
執行率	99.63 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	1	報酬	90 千円	非常勤職員報酬（選挙長10千円、選挙会立会人80千円）	
		3	職員手当等	202 千円	超過勤務手当202千円	
7	報償費		27 千円	ポスター掲示板謝礼27千円		
4	選挙費	10	需用費	1,883 千円	消耗品費（ポスター掲示板購入等）1,444千円、印刷製本費（入場券・投票用紙印刷）439千円	
		11	役務費	589 千円	郵便料495千円、機器点検94千円	
12	委託料		600 千円	ポスター掲示板設置撤去等501千円、選挙システム99千円		
3	国見町議会議員選挙費	13	使用料及び賃借料	137 千円	投票用パソコンリース137千円	
		18	負担金	2,334 千円	公費負担（ビラ3件、ポスター11件、運転手4件、自動車4件、燃料1件、選挙運動用葉書）	

事業の目的	令和5年6月18日任期満了に伴う国見町議会議員一般選挙の適正な管理執行
事業の概要	当日投開票事務、期日前投票事務、選挙啓発、その他の選挙管理事務
事業の成果	適正に選挙事務を執行した（無投票）。
次年度以降の見込み	令和9年に任期満了による選挙執行を予定



令和5年度「福島県議会議員選挙事業」の成果

決算書頁 45頁


所管課名 総務課

所管係名 庶務係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行財政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	--------------

前年度 決算額	0 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	2,212 千円	金額	2,212 千円	0 千円	1,829 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	383 千円		
増減率	皆増 %	構成率	100.0 %	0.0 %	82.7 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	17.3 %		
本年度 最終予算額	2,217 千円	特定財源の名称		県議会議員選挙委託 金1,829千円								
執行率	99.77 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
款 項目 目 節	2 総務費	3	職員手当等	154 千円	超過勤務手当154千円	
		7	報償費	28 千円	ポスター掲示板謝礼28千円	
	10	需用費	553 千円	消耗品費（ポスター掲示板購入等）318千円、印刷製本費（入場券印刷）235千円		
	4 選挙費	11	役務費	460 千円	郵便料460千円	
		12	委託料	879 千円	ポスター掲示板設置撤去等334千円、選挙システム99千円、選挙システムバージョンアップ446千円	
4	福島県議会議員選挙費	13	使用料及び賃借料	138 千円	投票用パソコンリース138千円	

事業の目的	令和5年11月19日任期満了に伴う福島県議会議員一般選挙の適正な管理執行	
事業の概要	当日投開票事務、期日前投票事務、選挙啓発、その他の選挙管理事務	
事業の成果	適性に選挙事務を執行した（無投票）。	
次年度以降の見込み	令和9年に任期満了による選挙執行を予定	

令和5年度「財政管理事業」の成果

決算書頁 32頁

所管課名 総務課

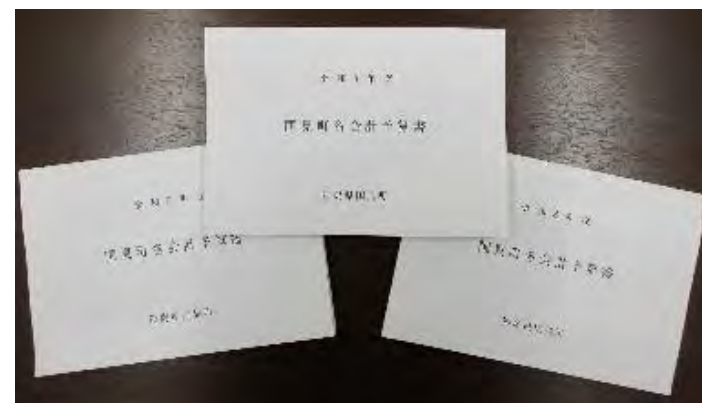
所管係名 財政係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	56,501 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	△ 32,166 千円	金額	24,335 千円	千円		千円		千円		千円		千円	24,335 千円
増減率	△ 56.9 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		100.0 %	
本年度 最終予算額	24,338 千円	特定財源の名称											
執行率	99.99 %												

款 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細						
	2	総務費		10	需用費	246 千円	消耗品60千円、印刷製本費186千円					
12				委託料	660 千円	財務書類作成						
1	総務管理費		13	使用料及び賃借料	15,267 千円	内部情報システム使用料（財務、人事給与、庶務、文書管理等）						
			22	償還金利子及び割引料	8,044 千円	令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金返還金						
3	財政管理費		24	積立金	118 千円	財政調整基金積立金						

事業の目的	適正な財務事務の執行・管理。
事業の概要	予算書作成、内部情報システム管理、財政調整基金積立等に係る経費
事業の成果	適正な予算執行を行うことができた。
次年度以降の見込み	次年度以降についても、引き続き適正な管理に努める。内部情報システムの電子決裁による、テレワーク対応や決裁事務の効率化・高速化の実現、ペーパーレスの取り組みを深化させる。



令和5年度「庁舎維持管理事業」の成果

決算書頁 32～34頁

所管課名 総務課

所管係名 財政係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	44,770 千円	決算額				特定財源						一般財源
		金額	39,159 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	39,159 千円	
増減額	△ 5,611 千円	金額	39,159 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	39,159 千円	
増減率	△ 12.5 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %		
本年度 最終予算額	48,789 千円	特定財源の名称										
執行率	80.26 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	10	需用費	16,588 千円	消耗品288千円、燃料費2,643千円、光熱水費13,079千円、修繕費578千円	
		11	役務費	551 千円	建物災害共済分担金（役場庁舎）	
	12	委託料	13,419 千円	各種設備等保守点検業務		
1	総務管理費	13	使用料及び賃借料	302 千円	AEDリース86千円、NHK受信料43千円、BGMサービス料23千円、清掃用具借上料135千円	
		14	工事請負費	5,635 千円	施設修繕工事（空調、消防設備等）	
目	目名称	17	備品購入費	2,664 千円	庁舎用什器、ワイレスアンプ	
5	財産管理費			千円		
				千円		

事業の目的	役場庁舎の機能・設備の維持管理を行うことで、町民が来庁しやすくかつ職員が働きやすい環境を整備する。
事業の概要	庁舎の維持管理（環境整備、法定設備点検等）
事業の成果	適正な施設の維持管理を実施した。
次年度以降の見込み	引続き町民に親しまれる庁舎としての適正な維持管理に努める。



令和5年度「町有財産維持管理事業」の成果

決算書頁 32～34頁


所管課名 総務課

所管係名 財政係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行財政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	--------------

前年度 決算額	1,142 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	29,870 千円	金額	31,012 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	31,012 千円	千円
増減率	2,615.6 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		100.0 %	
本年度 最終予算額	31,012 千円	特定財源の名称											
執行率	100.00 %												

款 項 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細							
	2	総務費		10	需用費	129 千円	消耗品56千円、燃料代3千円、電気料4千円、水道料66千円						
12				委託料	556 千円	消防設備点検131千円、除草業務425千円							
1	総務管理費		14	工事請負費	284 千円	支障木・枝伐採							
			24	積立金	30,043 千円	公共施設整備基金積立30,000千円、利子43千円							
5	財産管理費				千円								
					千円								

事業の目的	町有財産の有効活用と維持管理。	
事業の概要	町有財産の維持・管理（草刈等）	
事業の成果	町有財産の維持・管理を実施	
次年度以降の見込み	次年度以降についても、引き続き適正な管理に努める。	

令和5年度「公用車維持管理事業」の成果

決算書頁 32～34頁

所管課名 総務課

所管係名 財政係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行財政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	--------------

前年度 決算額	4,904 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	2,641 千円	金額	7,545 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	7,545 千円	
増減率	53.9 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	
本年度 最終予算額	9,065 千円	特定財源の名称										
執行率	83.23 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細						
2	総務費	10	需用費	2,069 千円	消耗品316千円、燃料費1,540千円、修繕費213千円						
		11	役務費	1,373 千円	タイヤ交換等227千円、車検整備391千円、自賠責保険166千円、自動車損害共済589千円						
項	項名称	13	使用料及び賃借料	1,937 千円	有料道路通行料540千円、公用車リース1,397千円						
1	総務管理費	17	備品購入費	2,044 千円	公用車(トヨタヤリス)						
		26	公課費	122 千円	自動車重量税						
目	目名称			千円							
5	財産管理費			千円							
				千円							

事業の目的	公用車の集中管理により有効活用を図るとともに、常に安全な走行ができるよう点検・管理を行う。
事業の概要	集中管理車両の管理（車検、運行管理、点検等）を行う。 【総務課集中管理車両20台 + 各課管理車両14台 = 合計34台】
事業の成果	「国見町公用車管理規則」、「交通事故対応マニュアル」に基づいた運用により、適切に運用・点検・管理を実施した。
次年度以降の見込み	引き続き適正な管理に努める。車両の老朽化に伴い、環境性能、安全性能に優れた車両へ更新を行う。



令和5年度「嘱託登記事業」の成果

決算書頁 33頁

所管課名 総務課

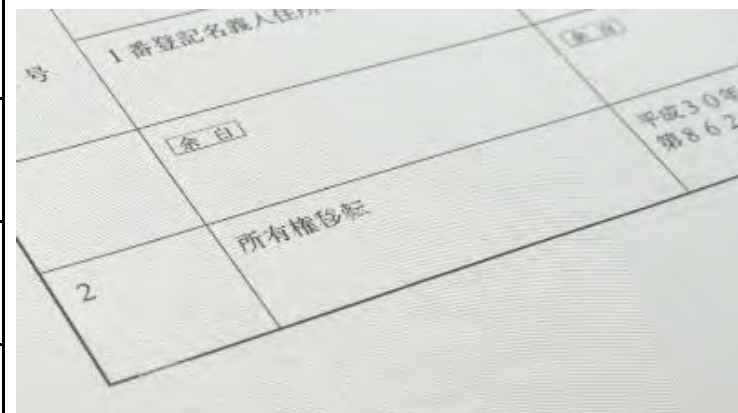
所管係名 財政係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	2,058 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 1,080 千円	金額	978 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	978 千円		
増減率	△ 52.5 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %		
本年度 最終予算額	2,200 千円	特定財源の名称										
執行率	44.45 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
款 項 目 節	2	総務費	12	委託料	978 千円	分筆登記・所有権移転登記等
					千円	
	1	総務管理費			千円	
					千円	
	5	財産管理費			千円	
千円						

事業の目的	公共事業等による不動産の権利変動等を適切に行う。
事業の概要	取得した土地の分筆や測量、所有権移転等。令和5年度実績：分筆5件、所有権移転登記5件
事業の成果	適正な手続きを行うことにより、町の所有する土地面積を明確に把握することができた。
次年度以降の見込み	次年度以降についても、継続して実施する。



総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	186,628 千円	決算額			特定財源						一般財源	
増減額	64,863 千円	金額	251,491 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	251,491 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
増減率	34.8 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %		
本年度 最終予算額	267,652 千円	特定財源の名称			■財産収入 15千円 ■寄附金242,872千円 ■繰入金8,604千円							
執行率	93.96 %											

款 項 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明細
	2	総務費		7	報償費	4 千円
11				役務費	10,766 千円	決済手数料7,773千円、宅配料2,993千円
1	総務管理費		12	委託料	88,412 千円	ふるさと納税業務委託料（返礼品代、発送代行料、送料等）
			13	使用料及び賃借料	10,297 千円	決済等管理システム使用料
目			24	積立金	142,012 千円	ふるさと振興基金積立金、利子
8	企画費					

事業の目的	ふるさと納税を通して、自主財源の確保に努めるとともに、国見町の特産品及び魅力を全国に幅広く発信する。
事業の概要	寄付者が応援したい自治体に対して寄付ができる制度。寄付金のうち2,000円を超える部分について所得税の還付、住民税の控除が受けられる。寄付者自身が使い道を指定でき、地域の名産品などの返礼品を受け取ることができる。
事業の成果	令和5年度寄付金額実績 243,332千円 寄付者数 5,387人 (令和4年度寄付金額実績 209,792千円 寄付者数 5,422人)
次年度以降の見込み	返礼品の拡充を図るとともに、更なるリピーターの確保への取組を行う。



令和5年度「町表彰式事業」の成果

決算書頁 35～36頁

所管課名 総務課
 所管係名 秘書広報係

総合計画	目標	6 町として生きるまちづくり	政策名	1 力をあわせてつくるまち	施策名	1 協働のまちづくりの推進
------	----	----------------	-----	---------------	-----	---------------

前年度 決算額	876 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	9 千円	金額	885 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	0 千円	885 千円	
増減率	1.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	956 千円	特定財源の名称											
執行率	92.57 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
2	総務費	7	報償費	543 千円	表彰式記念品等	
		8	旅費	3 千円	表彰審査会費用弁償	
10	需用費	315 千円	消耗品費154、叙勲祝賀会161			
1	総務管理費	11	役務費	24 千円	クリーニング	
				千円		
	目名称			千円		
7	自治振興費			千円		
				千円		

事業の目的	国見町の政治、経済、教育、産業、文化、社会その他各般にわたって、町政の振興に寄与し、た方々を表彰し、本町自治の発展と民風の高揚を促進することを目的とする。
事業の概要	国見町表彰式、叙勲祝賀会・新春賀詞交歓会の開催
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度国見町表彰式 特別功勞表彰5名、功勞表彰6名、榮譽顕彰2名1団体 叙勲祝賀会・新春賀詞交歓会 112名参加
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して実施する。



令和5年度「文書管理事業」の成果

決算書頁 31～32頁

所管課名 総務課
所管係名 秘書広報係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	15,993 千円	決算額				特定財源						一般財源
		金額	14,074 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	14 千円	14,060 千円			
増減額	△ 1,919 千円	金額	14,074 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	14 千円	14,060 千円			
増減率	△ 12.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.1 %	99.9 %				
本年度 最終予算額	17,280 千円	特定財源の名称				諸収入（印刷等実費収入）						
執行率	81.45 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
款 目 節	2 総務費	1	報酬	761 千円	情報公開等審査委員149、第三者委員会委員612	
		8	旅費	31 千円	情報公開等審査委員8、第三者委員会委員23	
	10	需用費	3,293 千円	複合機等プリント料、用紙代、文書管理消耗品等		
	1 総務管理費	11	役務費	5,135 千円	郵便料・宅配料5103、コンシェルジュデスク使用料32	
		12	委託料	2,526 千円	町内会文書配達178、例規集システム2348	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	2,328 千円	複合機267、印刷機借上料1205、郵便料金計器658、個人情報取扱業務Webシステム198	
2	文書広報費			千円		
				千円		

事業の目的	文書管理を適正・効率的に行うことにより町民サービスの向上と持続可能な行政運営に寄与する。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ■庁内で使用する文書管理機器等の業務の一括管理により事務の効率化を図る。 ■適正文書管理及び例規管理を推進する。
事業の成果	複合機、印刷機等の事務機器、文書管理システム、例規集システムの導入により、事務の効率化が図られている。
次年度以降の見込み	電子化を進めることで、より一層の支出削減と効率化を図る。



令和5年度「広報広聴事業」の成果

決算書頁 31～32頁

所管課名 総務課
 所管係名 秘書広報係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	3	効果的な広報広聴
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	----------

前年度 決算額	5,949 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 1,136 千円	金額	4,813 千円	0 千円	130 千円	0 千円	465 千円	4,218 千円				
増減率	△ 19.1 %	構成率	100.0 %	0.0 %	2.7 %	0.0 %	9.7 %	87.6 %				
本年度 最終予算額	6,387 千円	特定財源の名称		県広報誌配付委託金		諸収入（広告料）						
執行率	75.36 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	7	報償費	96 千円	子ども議会謝礼	
		10	需用費	2,532 千円	広報くにも印刷製本2,464、広報用消耗品12、対外交流費（応援大使）56	
項	項名称	11	役務費	980 千円	新聞等広告料	
1	総務管理費	12	委託料	81 千円	広報紙編集用ソフトウェア導入	
		13	使用料及び賃借料	1,109 千円	LINE情報発信アプリケーション利用料	
目	目名称	18	負担金補助及び交付金	15 千円	日本広報協会会費	
2	文書広報費			千円		
				千円		

事業の目的	住民とのコミュニケーションを円滑にし、住民のニーズを的確に把握して町政運営に反映する。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ■広報くにも、各種マスメディア、SNS等を利用して国見町の情報を町内外に発信する。 ■タウンミーティングなどで住民のニーズを的確に把握する
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ■広報くにもを中心に町の情報を町民に発信することができている。 ■また、LINEを利用し、さまざまな町の情報を効果的に発信できている。 ■福島県広報コンクール広報紙部門において優秀賞を受賞した。
次年度以降の見込み	魅力ある広報紙づくりや報道機関との連携、各種メディアを有効的に活用する。広報紙やSNSなど、様々な層に向けて効果的な情報発信に取り組んでいく。



令和5年度「総合計画推進事業」の成果

決算書頁 36～38頁

所管課名 企画調整課

所管係名 総合政策係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	763 千円	決算額				特定財源				一般財源	
		国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	△ 453 千円	金額	310 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	310 千円	
増減率	△ 59.4 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	
本年度 最終予算額	349 千円	特定財源の名称									
執行率	88.83 %										

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
2	総務費	1	報酬	261 千円	総合計画審議会（2回開催）	
		8	旅費	5 千円	委員費用弁償	
	項	項名称	18	負担金補助及び交付金	44 千円	全国過疎地域連盟
1	総務管理費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
8	企画費			千円		
				千円		

事業の目的	総合計画、地方創生総合戦略、過疎地域持続的発展計画の進行管理を行い、計画の着実な執行を図る。
事業の概要	第6次国見町総合計画及び過疎地域持続的発展計画の進行管理等に係る審議会を2回開催した。
事業の成果	審議会を開催し、総合計画、地方創生総合戦略、過疎計画の進捗について検討、検証を行うことができた。
次年度以降の見込み	総合計画、過疎計画の終了年度に向けて、引き続き進行管理を行う。



令和5年度「まちづくり推進事業」の成果

決算書頁 37～38頁

所管課名 企画調整課

所管係名 総合政策係

総合計画	目標	6	町として生きるまちづくり	政策名	1	力をあわせてつくるまち	施策名	1	協働のまちづくりの推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	15,163 千円	決算額				特定財源				一般財源			
		金額	13,888 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,016 千円	7,872 千円				
増減額	△ 1,275 千円	構成率	100.0 %	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	6,016 千円	増減率	△ 8.4 %
増減率	△ 8.4 %	構成率	100.0 %	国庫支出金	0.0 %	県支出金	0.0 %	地方債	0.0 %	その他	43.3 %	増減率	56.7 %
本年度 最終予算額	13,986 千円	特定財源の名称								みらいを描く市町村等支援事業5,866千円、企業版ふるさと応援寄附金150千円			
執行率	99.30 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	8	旅費	159 千円	普通旅費	
		10	需用費	16 千円	消耗品費8千円、対外交流費8千円	
	11	役務費	66 千円	手数料(クリーニング)66千円		
	12	委託料	2,538 千円	義経公行列		
1	総務管理費	18	負担金補助及び交付金	11,109 千円	まちづくり推進協議会事業10,477千円、東京ふるさと国見会500千円、福島ユナイテッドFC132千円	
	目			千円		
8	企画費			千円		
				千円		

事業の目的	地域づくり・地域活性化に関する事業の支援を行うことで、国見町全体の活性化を主な目的とする。
事業の概要	①まちづくり推進協議会事業：国見夏まつり助成、義経まつり助成、ふくしまふるさとCM大賞助成、あつかし山ビッグツリー助成、地域コミュニティ育成（小坂まちづくり、大木戸歴史むらづくり、つるし飾り展）、町フォトコンテスト実施、②くにみもたんクリーニング他、③義経まつりの武者行列、④東京ふるさと国見会、⑤福島ユナイテッドFC連携事業
事業の成果	各事業・イベントについて実行委員会や参加者と協力して実施したことにより協働意識の醸成をしながらまちづくりの取組みを実施することができた。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して行う。



令和5年度「定住化促進総合対策事業」の成果

決算書頁 37～39頁

所管課名 企画調整課

所管係名 過疎対策係

総合計画	目標	6	町として生きるまちづくり	政策名	2	人が集まりまた来たくなるまち	施策名	2	移住定住と関係人口創出
------	----	---	--------------	-----	---	----------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	25,323 千円	決算額				特定財源						一般財源	
		金額		構成率		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	
増減額	46,696 千円	72,019 千円	100.0 %	22,644 千円	31.4 %	2,460 千円	3.4 %	5,600 千円	7.8 %	5,943 千円	8.3 %	35,372 千円	49.1 %
増減率	184.4 %												
本年度 最終予算額	76,026 千円	特定財源の名称				デジタル田園都市国家構想 推進交付金（地方創生推進 タイプ）3,066千円、(テレ ワークタイプ)18,678千 円、福島再生加速化交付金 900千円	地域創生総合支援事 業1,485千円 ふくしま移住支援金 給付事業975千円	移住・定住者奨励金 交付事業債4,100千 円、板橋南子育て住 宅運営事業債1,500千 円	みらいを描く市町村等支援 事業1,103千円、住宅使用 料3,120千円、行政財産使 用料220千円、地方交付税 （特別交付税等）1,500千 円				
執行率	94.73 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	7	報償費	30 千円	C I 検討委員会報償3回開催	
		8	旅費	205 千円	普通旅費105千円、C I 検討委員費用弁償100千円	
		10	需用費	409 千円	消耗品費41千円、会議費7千円、印刷製本費361千円	
		11	役務費	6 千円	大坂オフィス建物災害共済	
		12	委託料	11,808 千円	SNS情報発信1,630千円、リノベーションまちづくり2,378千円、CI策定6,000千円、ポータルサイト構築1,800千円	
1	総務管理費	13	使用料及び賃借料	4,704 千円	子育て住宅借上料	
		14	工事請負費	49,215 千円	大坂オフィス整備工事	
8	企画費	18	負担金補助 及び交付金	5,642 千円	福島圏域移住定住協議会負担金95千円、移住支援金1,300千円、宅地購入資金利子補給147千円、住宅取得支援4,100千円	

事業の目的	移住、定住の拡大により町の活性化を図る。
事業の概要	①町の魅力発信のため魅力向上発信ポータルサイトの構築、SNSによる情報発信を行った。 ②リノベーションまちづくりの手法による産業振興を目的とした遊休不動産の活用に向け、大坂オフィス改修工事及び空き家を活用したインキュベーション事業を実施した。 ③ブランディング、情報発信のためのCI策定に向けた検討を行った。 ④移住者支援として、移住支援金及び住宅取得支援事業補助金の交付を行った。
事業の成果	各種事業により移住、定住者の確保に向けた取組みを行った。 リノベーションまちづくりによるエリア価値向上を目指す取り組み、シティプロモーションによる関係人口の増加、本町の魅力のPRを実施した。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して行う。



総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	2	生きる力をはぐくむまち	施策名	2	地域とともにある教育
------	----	---	--------------	-----	---	-------------	-----	---	------------

前年度 決算額	5,604 千円	決算額		特 定 財 源						一般財源			
増減額	3,804 千円	金額	9,408 千円	国庫支出金	4,526 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	2,351 千円	2,531 千円	
増減率	67.9 %	構成率	100.0 %		48.1 %		0.0 %		0.0 %		25.0 %	26.9 %	
本年度 最終予算額	9,451 千円	特定財源の名称		デジタル田園都市国家構想 推進交付金（地方創生推進 タイプ）4,526千円						地方交付税（特別交 付税等）2,351千円			
執行率	99.55 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細		
					金額	内容	
款 項 目 節	2	総務費	12	委託料	9,408 千円	エリアデザインラボ1,638千円、クニミノマド2,600千円、まちづくりキャリア形成支援5,170千円	
		項			千円		
		1	総務管理費			千円	
			目			千円	
		8	企画費			千円	

事業の目的	若者を地域ぐるみで育成することで、未来の国見町を担う人物を育てると同時に地域住民も若者への理解を深め、相互の繋がりを促進する。また、その感性や柔軟な発想をまちづくりへと繋げる。
事業の概要	若者を中心にまちづくりへの参画の機会やチャレンジのきっかけを創出し、若者が「当事者」として考え実践する、地域のまちづくり人材育成プロジェクトの「エリアデザインラボ」、「クニミノマド」、公営塾ハルによる「まちづくりキャリア形成支援」を実施した。
事業の成果	多様な世代がまちづくりへの参画することで、地域でのさまざまな交流や学び合う機会を創出し地域活性化や人材育成が図られた。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して行う。



令和5年度「交流連携推進事業」の成果

決算書頁 37～38頁

所管課名 企画調整課

所管係名 総合政策係

総合計画	目標	6	町として生きるまちづくり	政策名	2	人が集まりまた来たくなるまち	施策名	1	交流連携の推進
------	----	---	--------------	-----	---	----------------	-----	---	---------

前年度 決算額	425,656 千円	決算額				特定財源				一般財源			
増減額	△ 424,828 千円	金額	828 千円		国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	716 千円	112 千円
増減率	△ 99.8 %	構成率	100.0 %			0.0 %		0.0 %		0.0 %		86.5 %	13.5 %
本年度 最終予算額	1,173 千円	特定財源の名称								国見町まちひとしごと創生 推進基金			
執行率	70.59 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
					金額	内容
2	総務費	8	旅費	21 千円	普通旅費	
		10	需用費	193 千円	修繕料	
項	項名称	12	委託料	524 千円	車両保管	
1	総務管理費	18	負担金補助及び交付金	90 千円	国際交流協会10千円、地域活性化センター70千円、地域に飛び出す公務員を応援する首長連合会10千円	
目	目名称					
8	企画費					

事業の目的	民間事業者、大学・高校、金融機関、首都圏などと相互に緊密に連携することにより、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地域の経済活性化及び住民の福祉の増進に資することを目的とする。
事業の概要	・福島信用金庫と連携し、合同研修（待遇研修）や奥州街道御宿場印を実施。 ・新たに聖光学院高等学校と連携協定を締結し、エリアデザインラボや放課後塾ハルなど各事業で連携を実施。
事業の成果	高校や金融機関などの連携により一定の交流連携の拡大、意識の醸成が図られたが、官民連携や大学との域学連携は実施できなかった。
次年度以降の見込み	各種、各層での交流連携を図ることにより、交流人口、関係人口の拡大、雇用の拡大を図る。



令和5年度「地域おこし協力隊活動事業」の成果

決算書頁 36～38頁

所管課名 企画調整課

所管係名 総合政策係

総合計画	目標	6	町として生きるまちづくり	政策名	2	人が集まりまた来たくなるまち	施策名	2	移住定住と関係人口創出
------	----	---	--------------	-----	---	----------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	25,490 千円	決算額				特定財源				一般財源	
		国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	△ 92 千円	金額	25,398 千円	0 千円	0 千円	0 千円	25,068 千円	330 千円			
増減率	△ 0.4 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	98.7 %	1.3 %			
本年度 最終予算額	35,744 千円	特定財源の名称								地方交付税（特別交付税）	
執行率	71.06 %										

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
					金額	内容
2	総務費	1	報酬	4,016 千円	地域おこし協力隊報酬2名	
		3	職員手当等	522 千円	地域おこし協力隊期末手当2名	
1	総務管理費	4	共済費	264 千円	地域おこし協力隊期末勤勉手当等2名	
		7	報償費	240 千円	協力隊インターン（お試し活動）2名	
目	目名称	11	役務費	42 千円	自動車損害共済	
		12	委託料	19,823 千円	活動支援2名3,147千円、委託型協力隊5名15,719千円、インターン受入2名957千円	
8	企画費	13	使用料及び賃借料	491 千円	公用車リース	
				千円		

事業の目的	一定期間(最大3年間)、地域に居住して、「地域協力活動」を行いながら、その地域の活性化を図る。
事業の概要	協力隊の活動として、町が運営する公営塾「放課後ハル」と関係人口創出に関する活動を実施した。また、地域おこし協力隊インターンシップを実施した。
事業の成果	①放課後塾ハル：5名（2名任期満了うち1名定住） ②関係人口創出：2名（1年目） ③インターン受入：2名
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して行う。



令和5年度「情報管理事業」の成果

決算書頁 39～40頁

所管課名 企画調整課

所管係名 総合政策係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	82,613 千円	決算額				特定財源				一般財源			
増減額	589 千円	金額	83,202 千円		国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	6,861 千円	76,341 千円
増減率	0.7 %	構成率	100.0 %			0.0 %		0.0 %		0.0 %		8.2 %	91.8 %
本年度 最終予算額	83,216 千円	特定財源の名称								総合行政システム負担金 1,086千円、デジタル基盤 改革支援補助5,775千円			
執行率	99.98 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
2	総務費	10	需用費	2,548 千円	トナほか消耗品費854千円、プリンタ・トナ修繕料1,694千円	
		11	役務費	4,055 千円	回線使用料3,925千円、火災保険料130千円	
項	項名称	12	委託料	62,099 千円	イトラ保守24,997千円、総合行政保守・改修34,481千円、番号法関連2,621千円	
1	総務管理費	13	使用料及び賃借料	8,096 千円	電力柱114千円、NTT柱333千円、総合行政システム7,649千円	
		14	工事請負費	292 千円	光ケーブル支障移転工事	
目	目名称	17	備品購入費	659 千円	プリンタ等	
9	情報管理費	18	負担金及び交付金	2,612 千円	ICT協議会6千円、地方公共団体情報システム機構45千円、中間サーバ 2,096千円、セキュリテクラウド 465千円	
		21	補償補填及び賠償金	2,841 千円	文書管理システム解約金	

事業の目的	職員が業務上使用する端末・システムの整備管理することにより、行政情報の安全、適正な保護を図る。
事業の概要	・基幹系システム保守管理及び改修、庁内ネットワークの保守管理、業務利用プリンタの購入、回線使用料支払、福島県セキュリテクラウド利用料等の支払などを行った。
事業の成果	職員が利用している業務端末や情報機器、業務システムを集中管理することにより、効率的かつ正確な住民サービスの提供を行うことができた。また、ネットワークの保守管理を外部専門業者へ委託することにより、正確で安全なネットワークの運用を行うことができた。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して行う。



令和5年度「統計調査事業」の成果

決算書頁 45頁


所管課名 企画調整課

所管係名 総合政策係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	170 千円	決算額				特定財源				一般財源	
増減額	79 千円	金額	249 千円	0 千円	218 千円	0 千円	0 千円	0 千円	31 千円		
増減率	46.5 %	構成率	100.0 %	0.0 %	87.6 %	0.0 %	0.0 %	12.4 %			
本年度 最終予算額	324 千円	特定財源の名称				現住人口・学校基本・住宅・土地・農林業センサス交付金					
執行率	76.85 %										

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細		
款 項 目 節	2 総務費	1	報酬	158 千円	統計調査員報酬		
		10	需用費	11 千円	消耗品費		
	項	項名称	18	負担金補助及び交付金	80 千円	町統計調査員協議会育成補助	
	5	統計調査費			千円		
	目	目名称			千円		
	1	統計調査総務費			千円		
2	各種統計調査費			千円			

事業の目的	各種統計の作成及び各種活動等の実態を明らかにし、各種事業の基礎資料とすること。	 <p>みんなの暮らしを支える 統計調査 総務省統計局が実施している統計調査の結果は、 私たちの暮らしのさまざまなところで活かされています。</p>
事業の概要	各種統計調査を実施した。 (令和5年度：福島県現住人口調査、学校基本調査、住宅・土地統計調査、労働力調査)	
事業の成果	統計調査員（のべ5名）の協力により上記調査を完了した。	
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して行う。	

令和5年度「歴史まちづくり事業」の成果

決算書頁 40～41頁

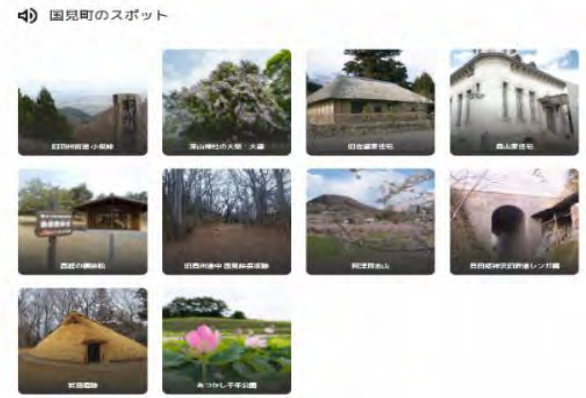
所管課名 企画調整課

所管係名 地域振興係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち（生涯学習）	施策名	4	歴史まちづくりの推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------------	-----	---	------------

前年度 決算額	3,378 千円	決算額				特定財源				一般財源			
増減額	561 千円	金額	3,939 千円		国庫支出金	990 千円	県支出金		地方債		その他	990 千円	1,959 千円
増減率	16.6 %	構成率	100.0 %			25.1 %		0.0 %		0.0 %		25.1 %	49.7 %
本年度 最終予算額	4,300 千円	特定財源の名称				●福島再生加速化交付金				●震災復興特別交付金			
執行率	91.60 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細		
					金額	内容	
2	総務費	7	報償費	62 千円	歴史的風致維持向上計画協議会委員謝礼	62千円	
		8	旅費	103 千円	第9回歴史的風致維持向上計画協議会費用弁償	82千円、くにも案内人費用弁償5千円、旅費16千円	
	項	項名称	10	需用費	7 千円	事務消耗品	
	1	総務管理費	11	役務費	13 千円	くにも案内人安全保険料	
			12	委託料	2,568 千円	歴史まちづくりフォーラム事業	588千円、国見町魅力向上発信業務（音旅）
目	目名称	18	負担金補助及び交付金	1,186 千円	くにも歴史ウォーク事業補助金	1,136千円、負担金	50千円
10	歴史まちづくり推進費						

事業の目的	国見町歴史的風致維持向上計画に基づく「歴史を活かしたまちづくり」への町民意識の醸成・啓蒙活動・調査研究・情報発信に寄与する事業を実施するもの	 <p>国見町のスポット</p> <p>歴史施設音声ガイド「音旅」</p>
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 国見町魅力向上発信業務委託：歴史施設音声ガイド「音旅」の情報発信 歴史まちづくりフォーラム事業：文化財施設の啓蒙活動イベント 	
事業の成果	阿津賀志山防塁等、国見町を代表する歴史資源を活用したイベントを開催することで、住民参画による歴史まちづくりの実践及び町内外への「歴史のまち国見」の啓蒙が図られる。	
次年度以降の見込み	事業の費用対効果を見極めながら、来年度以降も国見町の歴史を町内外に発信していくための事業を実施する。	

令和5年度「歴史公園推進事業」の成果

決算書頁 40頁


所管課名 企画調整課

所管係名 地域振興係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	3	環境に優しいまち（生活環境）	施策名	2	公園緑地と景観の保全
------	----	---	----------------	-----	---	----------------	-----	---	------------

前年度 決算額	5,142 千円	決算額				特定財源						一般財源			
増減額	△ 1,204 千円	金額	3,938 千円	千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	2,000 千円	千円	その他	1,000 千円	千円	938 千円
増減率	△ 23.4 %	構成率	100.0 %	%	0.0 %	%	0.0 %	%	50.8 %	%	25.4 %	%	23.8 %	%	
本年度 最終予算額	4,137 千円	特定財源の名称								●歴史を活かしたまち意識醸成事業債		●みらいを描く市町村等支援事業助成金			
執行率	95.19 %														

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	10	需用費	274 千円	水道光熱費175千円、公園パンフレット印刷99千円	
		11	役務費	68 千円	浄化槽検査手数料10千円、建物災害共済58千円	
	項	項名称	12	委託料	3,596 千円	浄化槽管理委託99千円、施設管理委託1,997千円、中尊寺蓮PR事業1,500千円
1	総務管理費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
10	歴史まちづくり推進費			千円		
				千円		

事業の目的	あつかし千年公園の施設等について安定した維持管理等を行う。 また、公園等の周知・活用のため各種イベントを開催する。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> あつかし千年公園の施設等に係る維持管理経費（水道光熱費、維持管理委託等） あつかし千年公園活用事業 	
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 公園の安定した運営管理及び来場者への利便性の向上等が図られた。 公園および町内の歴史文化資源の周知啓発が図られるとともに、公園の活用が推進された。 	
次年度以降の見込み	継続実施。	

くにも蓮まつり2023

令和5年度「文化財保護事業」の成果

決算書頁 99～101頁


所管課名 企画調整課

所管係名 地域振興係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち（生涯学習）	施策名	4	歴史まちづくりの推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------------	-----	---	------------

前年度 決算額	5,215 千円	決算額				特定財源						一般財源		
増減額	4,949 千円	金額	10,164 千円	千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	10,164 千円	千円
増減率	94.9 %	構成率	100.0 %	%	0.0 %	%	0.0 %	%	0.0 %	%	0.0 %	%	100.0 %	%
本年度 最終予算額	10,164 千円	特定財源の名称												
執行率	100.00 %													

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
10	教育費	1	報酬	57 千円	文化財保護審議会委員報酬	
		7	報償費	72 千円	指定文化財等管理41千円、災害復旧事業現地指導31千円	
項	項名称	8	旅費	8 千円	文化財保護審議会委員費用弁償3千円、普通旅費5千円	
5	社会教育費	10	需用費	260 千円	事務消耗品102千円、光熱水費33千円、燃料費26千円、パンフレット印刷99千円	
		12	委託料	3,682 千円	町内史跡等管理2,106千円、旧佐藤家住宅燻蒸162千円、藤田城跡支障木伐採・除草1,321千円、松くい虫防除93千円	
目	目名称	14	工事請負費	2,686 千円	堰下古墳修繕660千円、旧大木戸小プール残渣撤去299千円、旧佐藤家住宅修繕1,727千円	
6	文化財保護費	18	負担金補助及び交付金	3,399 千円	文化財保存事業補助金 4 件3,217千円、文化団体育成事業補助金 3 件146千円、負担金36千円、	

事業の目的	国見町の歴史・伝統ある文化財施設に係る価値や修景について保存を行うもの。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の開催 ・阿津賀志山防塁等の管理委託 ・指定文化財等の補助 	
事業の成果	文化財に係る保存事業を行うことで、国見町の魅力ある歴史資源について持続することができた。	
次年度以降の見込み	次年度以降も継続	

阿津賀志山防塁下二重堀地区の管理状況

令和5年度「阿津賀志山防塁史跡等総合活用事業」の成果

決算書頁 99～101頁


所管課名 企画調整課

所管係名 地域振興係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち（生涯学習）	施策名	4	歴史まちづくりの推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------------	-----	---	------------

前年度 決算額	3,343 千円	決算額				特定財源						一般財源	
増減額	3,383 千円	金額	6,726 千円		4,720 千円		千円		千円		千円	2,006 千円	
増減率	101.2 %	構成率	100.0 %		70.2 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %	29.8 %	
本年度 最終予算額	7,446 千円	特定財源の名称				●歴史活き活き！史跡等総合活用							
執行率	90.33 %					●史跡等買上事業							

款 項 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明細
	10	教育費		7	報償費	62 千円
8				旅費	158 千円	整備指導委員費用弁償98千円、文化庁視察費用弁償60千円
	項	項名称	10	需用費	53 千円	消耗品53千円
5	社会教育費		12	委託料	5,421 千円	分筆登記1,483千円、立木補償鑑定1,287千円、不動産鑑定評価605千円、立木伐採2,024千円、不動産登記22千円
			16	公有財産購入費	875 千円	土地購入費875千円
	目	目名称	21	補償補填及び賠償金	157 千円	立木補償157千円
6	文化財保護費				千円	
					千円	

事業の目的	阿津賀志山防塁の史跡整備計画を進め、史跡整備・周辺整備を行う。	 <p>阿津賀志山防塁遠矢崎地区の現況</p>
事業の概要	①阿津賀志山防塁遠矢崎地区の公有地化 ②整備指導委員会の開催	
事業の成果	公有地化により、史跡の保護が図られた。	
次年度以降の見込み	東国見・西国見地区の追加指定	

令和5年度「町内遺跡発掘事業」の成果

決算書頁 100頁

所管課名 企画調整課

所管係名 地域振興係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち（生涯学習）	施策名	4	歴史まちづくりの推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------------	-----	---	------------

前年度 決算額	2,045 千円	決算額				特定財源				一般財源			
増減額	△ 1,024 千円	金額	1,021 千円		国庫支出金	834 千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	187 千円
増減率	△ 50.1 %	構成率	100.0 %			81.7 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %	18.3 %
本年度 最終予算額	1,982 千円	特定財源の名称				●町内遺跡発掘事業							
執行率	51.51 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細		
款 項 目 節	10 教育費	10	需用費	416 千円	消耗品17千円、調査報告印刷製本費399千円		
			12	委託料	389 千円	調査測量264千円、出土遺物実測125千円	
	5 社会教育費	13	使用料及び賃借料	216 千円	コピー機借上料35千円、自動車借上料181千円		
					千円		
	6 文化財保護費				千円		
					千円		

事業の目的	遺跡範囲確認および内容確認のための調査事業と、出土遺物の整理事業を行い、町内遺跡の保存と活用を図り、開発と保護の調和に備えた情報を得る。
事業の概要	開発等に伴う工事立会：2件（中屋敷跡、長館跡）
事業の成果	町内遺跡の保存と開発の調和を図り、適切な保護行政を実施した。
次年度以降の見込み	次年度以降も各種開発対応、遺跡保護・整備のために事業を継続



工事立会(中屋敷跡)

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち（生涯学習）	施策名	4	歴史まちづくりの推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------------	-----	---	------------

前年度 決算額	8,040 千円	決算額		特定財源						一般財源		
増減額	740 千円	金額	8,780 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	8,780 千円
増減率	9.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %	100.0 %	
本年度 最終予算額	8,931 千円	特定財源の名称										
執行率	98.31 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
10	教育費	1	報酬	5,236 千円	会計年度任用職員報酬（3人）	
		3	職員手当等	1,026 千円	会計年度任用職員期末手当（3人）	
項	項名称	4	共済費	345 千円	会計年度任用職員共済費（3人）	
5	社会教育費	7	報償費	590 千円	サポーター謝礼	
		8	旅費	193 千円	会計年度任用職員通勤手当193千円	
目	目名称	10	需用費	605 千円	事務消耗品55千円、燃料費28千円、光熱水費407千円、修繕15千円、印刷製本99千円	
7	文化財センター運営費	11	役務費	176 千円	電話料68千円、浄化槽検査料10千円、建物災害共済86千円、安全保険料12千円	
		12	委託料	178 千円	消防設備点検55千円、浄化槽管理委託123千円	
		13	使用料及び賃借料	431 千円	公用車借上料361千円、コピー機借上料70千円	

事業の目的	国見町文化財センター「あつかし歴史館」の適切な管理と、地域住民と連携した運営により、国見町の歴史・文化の魅力と情報発信を図る。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理（法定点検・光熱水費） ・収蔵資料整理作業・常設・特設展示品の充実 ・あつかし歴史館サポーターによる案内
事業の成果	歴史文化遺産の収蔵・研究・情報発信を行うことで歴史館の魅力が向上し、来館者増加することで、国見町の理解が深まった。（R5年度開館日数307日、来館者数4,049人） 地域の拠り所であった小学校跡地として親しみのある開かれた施設として、維持管理がなされた。
次年度以降の見込み	維持管理、運営事業の継続



歴史町民講座

令和5年度「課税管理事務」の成果

決算書頁 41～42頁

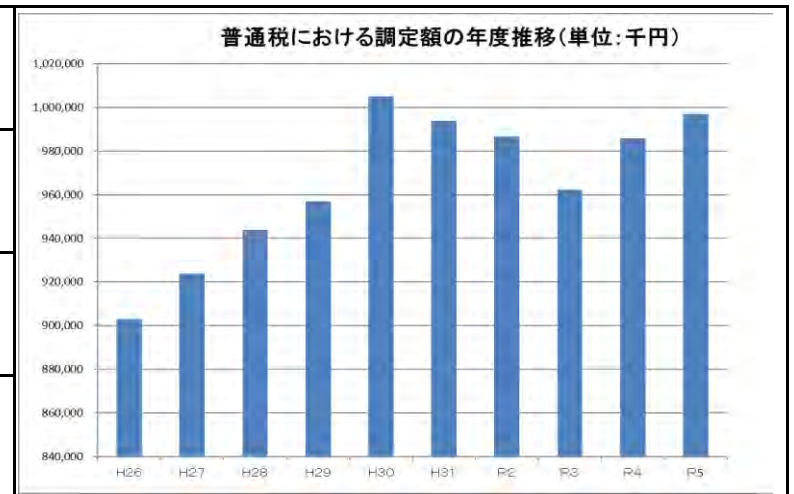
所管課名 税務課
所管係名 課税係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	10,791 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	△ 4,049 千円	金額	6,742 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	6,742 千円	
増減率	△ 37.5 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %				
本年度 最終予算額	14,782 千円	特定財源の名称											
執行率	45.61 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細							
款 項 目 節	2	8	旅費	28 千円	課税事務研修等							
			10	需用費	806 千円	消耗品費496、燃料費7、対外交渉費14、印刷製本費289						
	11	役務費	192 千円	通信運搬費（申告会場臨時電話料）26、手数料（J-LIS軽自動車検査情報等）166								
	2	12	委託料	4,241 千円	給報等データ入力417、土地鑑定評価969、電子申告送信システム保守654、確定申告受付業務276、システム改修1,925							
			13	使用料及び賃借料	57 千円	申告会場用コピー機使用料30、申告用携帯電話レンタル料27)						
	18	負担金補助及び交付金	45 千円	資産評価システム研修センター負担金								
2	22	償還金利子及び割引料	1,373 千円	町税還付金1,236、返還金108、町税還付加算金29								
				千円								

事業の目的	法令に基づき、自主財源を確保する。
事業の概要	普通税の町税4税目（町民税（個人、法人）、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税）を対象として、適正な課税を行ない、自主財源の確保を図る。
事業の成果	課税実績としては、現年課税分調定額996,895,117円で、前年対比11,024,917円増(約1.12%増)
次年度以降の見込み	次年度以降も恒久的に継続。



令和5年度「eLTAX関連事務」の成果

決算書頁 41～42頁

所管課名 税務課

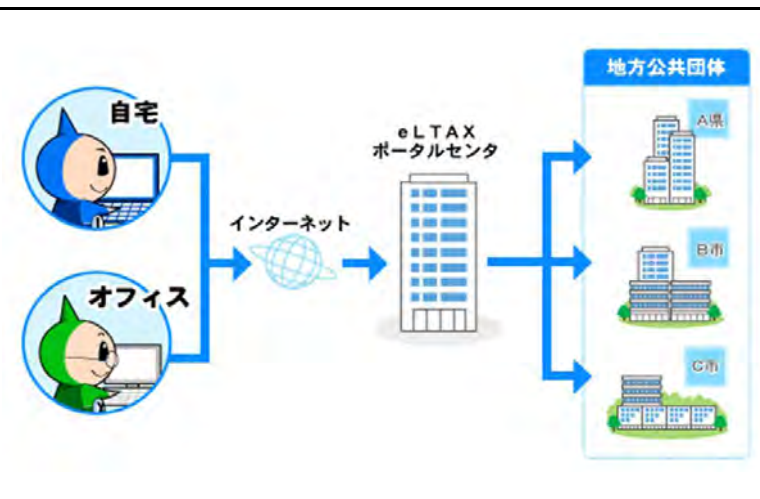
所管係名 課税係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行財政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	--------------

前年度 決算額	11,189 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	△ 7,048 千円	金額	4,141 千円		千円		千円		千円		千円	4,141 千円	
増減率	△ 63.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	4,141 千円	特定財源の名称											
執行率	100.00 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細								
款 項 目 節	2 総務費	8	旅費	1 千円	普通旅費（電子化説明会、eLTAX研修会）								
		12	委託料	3,683 千円	eLTAX運用支援								
	項	項名称	18	負担金補助及び交付金	457 千円	地方税共同機構負担金							
	2	徴税費			千円								
	目	目名称			千円								
	2	賦課徴収費			千円								

事業の目的	地方税における手続きを、インターネットを利用して電子的に行い、地方税に関する事務の合理化並びに納税義務者及び特別徴収義務者の利便性の向上に寄与する。
事業の概要	全ての地方公共団体をオンラインで結ぶ地方税ネットワークシステムとして、地方税の電子申告・電子納税、公的年金からの個人住民税の特別徴収や国税連携、給与支払報告書等の電子的提出などのサービスを提供している。
事業の成果	①給与等支払報告書8,971件/全11,077件=80.99% ②法人町民税申告書255件/全300件=85.00% ③償却資産申告書214件/全382件=56.02% ④地方税共通納税システム・個人町県民税普通徴収316件/4,050件=7.80% 特別徴収1,093件/全9,672件=11.30% 軽自動車税598件/5,532件=10.81% 固定資産税1,184件/17,091件=6.93% 国民健康保険税339件/7,926件=4.28%・法人町民税56件/全290件=19.31%
次年度以降の見込み	地方税共通納税システムの拡充や電子申告等手続の拡充など、さらなる地方税電子化への取り組みが見込まれている。



令和5年度「収納管理事務」の成果

決算書頁 41頁

所管課名 税務課

所管係名 収納係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	1,026 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	5,995 千円	金額	7,021 千円		千円	6,197 千円	千円		千円	824 千円	千円		千円
増減率	584.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %		88.3 %		0.0 %		11.7 %		0.0 %	
本年度 最終予算額	7,120 千円	特定財源の名称				県民税徴収取扱費交付金				徴税費受託事業収入			
執行率	98.61 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
款 項 目 節	2	総務費	8	旅費	1 千円	普通旅費（説明会）
			10	需用費	6,196 千円	消耗品費36、印刷製本費（納税通知書・納付書等）6,160
	項	項名称	11	役務費	824 千円	手数料（口座振替238、コンビニ収納代行586）
	2	徴税費			千円	
					千円	
	目	目名称			千円	
2	賦課徴収費			千円		
				千円		

事業の目的	納期内納付を促進し、滞納に陥らないように努める。
事業の概要	税に対する関心と正しい知識の習得の動機付けを行うとともに、納税しやすい環境を整えることで一層の収納率向上を図る。
事業の成果	個人県民税優良市町村に対する県知事感謝状を18回連続受賞（収納率県内3位）。普通税全体では現年課税分99.92%（うち個人県民税99.97%、軽自動車税種別割100%）、滞納繰越分50.27%の収納率を達成した。
次年度以降の見込み	納税者の利便性向上を模索しつつ次年度以降も継続して取り組む。

便利な納付方法



口座振替



コンビニ納付



スマホ決済

令和5年度「滞納管理事務」の成果

決算書頁 41頁

所管課名 税務課

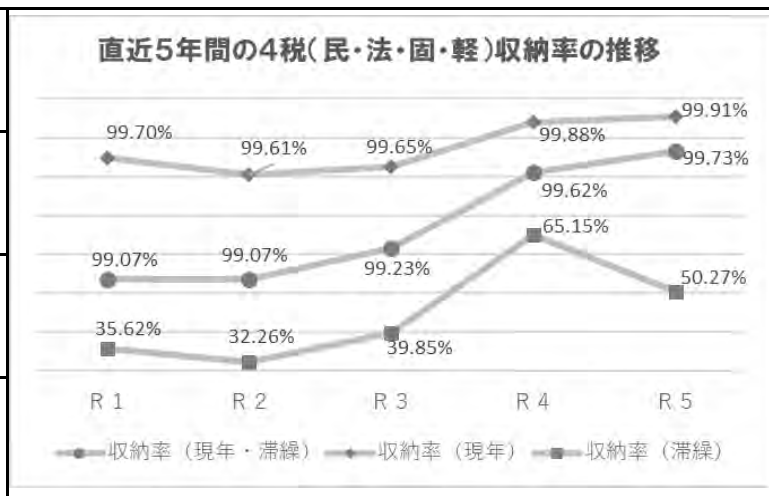
所管係名 収納係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行財政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	------------

前年度 決算額	568 千円	決算額		特定財源								一般財源		
増減額	△ 405 千円	金額	163 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	163 千円	千円		千円
増減率	△ 71.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		100.0 %			0.0 %	
本年度 最終予算額	295 千円	特定財源の名称										町税等延滞金		
執行率	55.25 %													

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	7	報償費	9 千円	講師謝礼（債権管理研修）	
		8	旅費	8 千円	普通旅費（研修、現地調査等）	
項	項名称	10	需用費	10 千円	追録9、預貯金調査等1	
2	徴税費	11	役務費	121 千円	書類申請手数料2、預貯金調査・債権管理情報利用料119	
		12	委託料	15 千円	滞納者現地調査業務委託	
目	目名称			千円		
2	賦課徴収費			千円		
				千円		

事業の目的	税の公平性を担保するため、滞納を解消し自主納付を促進する。
事業の概要	早期に納税交渉と財産調査を行うことで滞納原因と担税力を把握するとともに、効率的に滞納処分を進めることで、滞納額の累積化の未然防止と一層の収納率向上を図る。
事業の成果	普通税収納率99.75%（現滞計）※前年比+0.11p、前々年比+0.47p ・現年99.92%（うち個人99.97%、法人100.00%、固定99.86%、軽自100.00%） ・滞繰50.27%（うち個人49.51%、法人43.17%、固定51.88%、軽自20.11%）
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して取り組み滞納繰越額の圧縮を目指す。



令和5年度「地籍管理事務」の成果

決算書頁 42頁

所管課名 税務課

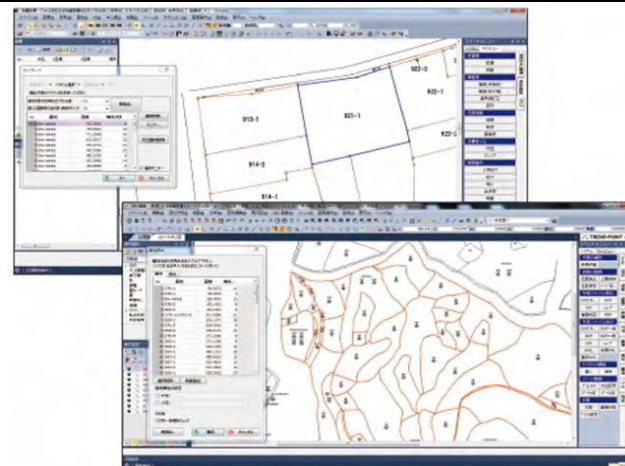
所管係名 課税係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	1	有効な土地利用
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	---------

前年度 決算額	1,613 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	0 千円	金額	1,613 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	1,613 千円	
増減率	0.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	2,535 千円	特定財源の名称											
執行率	63.63 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細							
2	総務費	10	需用費	0 千円	消耗品費							
		12	委託料	162 千円	土地情報管理システム保守162							
項	項名称	13	使用料及び賃借料	1,451 千円	土地情報管理システムリース							
2	徴税費			千円								
				千円								
目	目名称			千円								
3	地籍管理費			千円								
				千円								

事業の目的	完了した国土調査事業成果を確実に管理し、社会的インフラの活用に寄与する。
事業の概要	①地籍情報の管理、更新 ②不動産情報の調査 ③システムの維持管理、保守
事業の成果	正確な地籍情報により、土地に対する紛争が減少し、土地の利用や開発又は公正な賦課等を遅滞なく行うことができる。又、諸分野におけるGISシステムの活用を促進し、官民部門の事業効率化が見込める。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して行う。



令和5年度「戸籍事務」の成果

決算書頁 43頁

所管課名 住民防災課

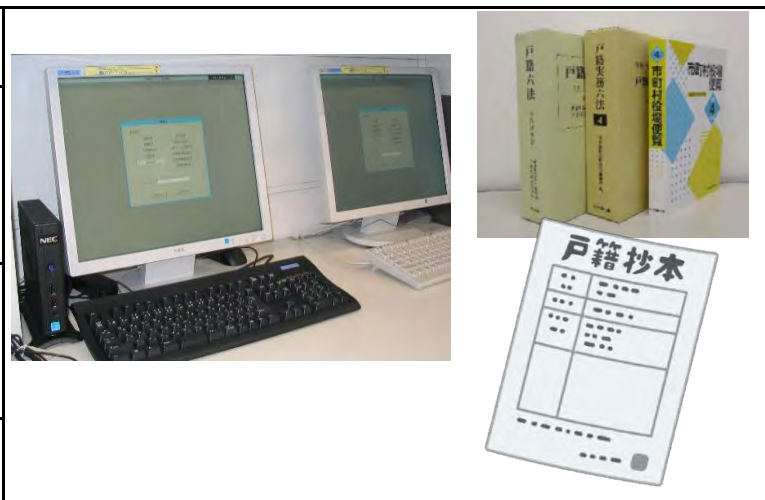
所管係名 戸籍係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	-----------

前年度 決算額	9,119 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	5,950 千円	金額	15,069 千円	4,421 千円	16 千円				4,864 千円	5,768 千円		
増減率	65.2 %	構成率	100.0 %	29.3 %	0.1 %			0.0 %	32.3 %	38.3 %		
本年度 最終予算額	15,083 千円	特定財源の名称		●社会保障・税番号制度システム整備費補助金 4,421,000円		●人口動態調査事務委託金 16,000円		●手数料（戸籍3,167,800円、 諸証明43,150円、住基・印鑑 1,657,360円のうち1,509,360 円、臨時運行許可178,500円の うち144,190円）				
執行率	99.91 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	
				金額	内容
2	総務費	8	旅費	3 千円	普通旅費2,860円
		10	需用費	183 千円	消耗品費182,851円
項	項名称	12	委託料	6,309 千円	戸籍情報システム改修（R4→R5繰越）4,421,890円、戸籍システム標準化1,848,000円、戸籍システム追加機器保守39,600円
3	戸籍住民基本台帳費	13	使用料及び賃借料	8,573 千円	戸籍システム機器賃借1,811,040円、クラウドネットワーク利用料1,066,560円、クラウド利用料5,695,140円
		18	負担金補助及び交付金	1 千円	福島県戸籍住民基本台帳事務協議会負担金490円
目	目名称			千円	
1	戸籍住民基本台帳費			千円	
				千円	

事業の目的	・戸籍届出等による身分変動を戸籍簿に記録し、身分関係の公証を行う。
事業の概要	・戸籍届出等の受付・異動処理を行う。戸籍証明書等の公証を迅速に行うため、戸籍システムによる管理を行う。緊急時に備え、戸籍簿の副本データをL G W A Nを利用し、国の副本データ管理センターへ日々送信している。また、令和4年度から戸籍総合システムクラウドサービスを開始。
事業の成果	・戸籍のシステム化により、戸籍事務の正確性・効率性が図られ、窓口の待ち時間短縮など、住民サービスの向上に繋がる。また、戸籍情報をベンダークラウドに格納し、さらに戸籍簿の副本データを国のデータ管理センターに保管することにより、緊急時に備え、万全の体制が図られている。
次年度以降の見込み	・システムを維持管理し、継続して戸籍事務を行う。



令和5年度「住民基本台帳事務」の成果

決算書頁 43頁

所管課名 住民防災課

所管係名 戸籍係

総合計画	目標	5	相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1	身近で信頼されるまち	施策名	1	持続可能な行政運営
------	----	---	-----------------	-----	---	------------	-----	---	-----------

前年度 決算額	558 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 410 千円	金額	148 千円		千円		千円		千円	148 千円		千円
増減率	△ 73.5 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %			
本年度 最終予算額	10,598 千円	特定財源の名称								●手数料（住基・印鑑1,657,400 円のうち148,040円分）		
執行率	1.40 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	10	需用費	148 千円	消耗品費7,130円、印刷製本費（住民異動届書用紙等）140,910円	
		12	委託料	千円	※（振り仮名追加）住民記録システム改修業務（R5→R6繰越）7,590千円、（振り仮名追加）戸籍附票システム改修（R5→R6繰越）2,200千円	
	13	使用料及び賃借料	千円	※住民基本台帳及び印鑑登録システム機器使用料及び賃借料（企画調整課）		
3	戸籍住民基本台帳費			千円		
	目名称			千円		
1	戸籍住民基本台帳費			千円		

事業の目的	・住民異動届による異動情報を住民基本台帳及び印鑑登録台帳に記録し、住民の居住関係を公証する。
事業の概要	・住民の届出により住民基本台帳に居住関係を記録し公証する。住民基本台帳を基に個人の印鑑を登録し公証する。
事業の成果	・住民基本台帳のシステム化により、事務処理の正確化・効率化が図られ、窓口の待ち時間短縮など、住民サービスの向上に繋がる。
次年度以降の見込み	・システムを維持管理し、継続して住民基本台帳事務を行う。



総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	-------------

前年度 決算額	4,743 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	△ 674 千円	金額	4,069 千円	国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減率	△ 14.2 %	構成率	100.0 %	4,069	千円		千円		千円		千円		千円
本年度 最終予算額	4,106 千円	特定財源の名称		●個人番号カード事務費補助 金5,600千円									
執行率	99.10 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細							
2	総務費	10	需用費	141 千円	消耗品費111,450円、印刷製本費29,700円							
		11	役務費	217 千円	通信運搬費郵便料182,169円（マイナンバーカード本人限定受取郵便代（申請時来庁方式））、SIMカード利用料35,200円							
	項	項名称	12	委託料	1,961 千円	住基台帳ネットワーク機器保守1,709,400、裏書印字システム機器保守97,680円、住基ネットCSサーバメモリ増設作業154,000円						
3	戸籍住民基本台帳費	13	使用料及び賃借料	1,750 千円	住民基本台帳ネットワーク機器賃借料1,749,600円							
					※国庫支出金5,600,000円中、1,531,000円は職員人件費に充当							
目	目名称			千円								
1	戸籍住民基本台帳費			千円								
				千円								

事業の目的	・住民基本台帳、戸籍届出等をもとに、「住民基本台帳ネットワーク」による全国市区町村への住民異動等の通知及び官公庁における本人確認情報の利用に供し、円滑な事務処理を行う。
事業の概要	・市区町村の区域を超えた住民基本台帳事務処理及び国・地方を通じ、各種証明の基礎となる居住関係を公証する。社会保障・税番号制度によるマイナンバーの付番やマイナンバーカードの交付を行う。
事業の成果	・市町村の区域を超えた住民基本台帳に関する事務処理や全国市町村における広域交付住民票の交付など、手続き時間の短縮が図られる。また、マイナンバー制度開始により、各種申請時に必要だった住民票等の添付が不要となるなど、申請手続きの負担が軽減される。
次年度以降の見込み	・システムを維持管理し、継続して住民基本台帳ネットワーク事務を行う。



令和5年度「中長期在留者居住地届出等事務」の成果

決算書頁 43頁

所管課名 住民防災課
所管課名 戸籍係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	-------------

前年度 決算額	3 千円	決算額		特定財源						一般財源		
増減額	0 千円	金額	3 千円	国庫支出金	3 千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	千円
増減率	0 %	構成率	100.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	
本年度 最終予算額	5 千円	特定財源の名称		●中長期在留者届出等事務 委託金178千円								
執行率	60.00% %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					千円	内容
2	総務費	10	需用費	3 千円	3 千円	消耗品費3,000円
				千円	千円	※国庫支出金178千円中175千円は職員人件費に充当
3	戸籍住民基本台帳費			千円	千円	
				千円	千円	
1	戸籍住民基本台帳費			千円	千円	
				千円	千円	

事業の目的	・在留外国人制度により外国人等の住所地を出入国在留管理庁長官に届出するため、外国人等が住所地の市区町村に居地情報を届出し、情報連携端末により市区町村から出入国在留管理庁に居地情報等を送信する。
事業の概要	・外国人等が住所地の市区町村に居地情報を届出し、届出された居地情報を情報連携端末により出入国在留管理庁に送る。市区町村では届出された居地情報により、在留カード等への記載し、住民基本台帳の作成、修正等を行う。
事業の成果	・外国人等の居住地を届出され、情報連携端末による出入国在留管理庁へLGWAN経由で報告が行われる。外国人等の居住地の届出により、住民基本台帳の届出がされるため、住民票等の居住地を公証することができる。
次年度以降の見込み	・出入国管理及び難民認定法（第19条の7、19条の8、第19条の9）、住民基本台帳法（第30条の45）に基づく届出等事務を継続して行う。



令和5年度「自動車臨時運行許可事務」の成果

決算書頁 43頁

所管課名 住民防災課

所管係名 戸籍係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	-------------

前年度 決算額	3 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	31 千円	金額	34 千円		千円		千円		千円		34 千円		千円
増減率	1,033.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		100.0 %		0.0 %	
本年度 最終予算額	52 千円	特定財源の名称											
執行率	65.38 %	●使用料及び手数料（臨時運行許可178,500円のうち34,310円）											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細								
款 項 目 節	2 総務費	10	需用費	34 千円	消耗品費2,960円、印刷製本費31,350円								
				千円									
	3 戸籍住民基本台帳費				千円								
					千円								
	1 戸籍住民基本台帳費				千円								
					千円								

事業の目的	・自動車運送車両法上の運行要件を満たしていない自動車の運行について、臨時運行許可番号標（仮ナンバー）の貸出を行う。
事業の概要	・未登録自動車の検査、登録、販売、整備などの目的で、自動車の運行要件を満たしていない自動車の運行要件を具備するため、運行する必要があると認められる場合、臨時運行許可番号標を貸出する。
事業の成果	・運行要件を具備していない自動車の運行を例外的に認め、自動車の運行要件を速やかに満たすため、臨時運行許可番号標及び許可証を発行する。
次年度以降の見込み	・臨時運行許可番号標及び許可証の発行事務を継続して行う。



令和5年度「コンビニ交付事務」の成果

決算書頁 43頁

所管課名 住民防災課

所管係名 戸籍係

総合計画	目標	5 相互理解と共感のあるまちづくり	政策名	1 身近で信頼されるまち	施策名	1 持続可能な行政運営
------	----	-------------------	-----	--------------	-----	-------------

前年度 決算額	7,924 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 6,135 千円	金額	1,789 千円		千円		千円		千円	191 千円	1,598 千円	
増減率	△ 77.4 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	10.7 %	89.3 %				
本年度 最終予算額	1,814 千円	特定財源の名称										
執行率	98.62 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	13	使用料及び賃借料	1,444 千円	J-LIS連携アプリ使用料1,254,000円、クラウドシステムサービス利用料114,840円、コンビニ等委託業者手数料74,646円	
		18	負担金補助及び交付金	345 千円	J-LIS運営負担金345,481円	
項	項名称			千円		
3	戸籍住民基本台帳費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
1	戸籍住民基本台帳費			千円		
				千円		

事業の目的	・ 証明書発行がコンビニで行えることにより、住民の利便性向上と窓口混雑の解消及びが図られる。
事業の概要	・ マイナンバーカードを所有する住民が全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末（マルチコピー機）を操作して各種証明書（住民票、印鑑証明書）の交付を受けるサービスを、自治体基盤クラウドシステムを利用して実施する。
事業の成果	・ コンビニ交付事業により「いつでも、どこでも、すぐに」ワンストップで証明書等を受けとることができ、行政サービスをより一層効果的に提供できる。 (年中無休、利用時間 6:30~23:00)
次年度以降の見込み	・ システムを維持管理し、継続してコンビニ交付事務を行う。



令和5年度「交通安全対策事業」の成果

決算書頁 34～35頁

所管課名 住民防災課

所管係名 生活交通係

総合計画	目標	2 安全・安心、優しいまちづくり	政策名	1 安全・安心に暮らせるまち	施策名	3 交通安全・防犯の推進
------	----	------------------	-----	----------------	-----	--------------

前年度 決算額	2,798 千円	決算額			特定財源						一般財源		
増減額	1,526 千円	金額	4,324 千円	0 千円	国庫支出金		県支出金		地方債		その他		3,560 千円
増減率	54.5 %	構成率	100.0 %	0.0 %	17.7 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		82.3 %
本年度 最終予算額	4,338 千円	特定財源の名称			●交通安全対策特別 交付金								
執行率	99.68 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	1	報酬	1,056 千円	交通安全教育専門員2人1,056,000円	
		7	報償費	74 千円	交通安全標語コンクール42,935円、新入学児童用ランドセルカバー31,166円	
項	項名称	8	旅費	13 千円	普通旅費13,000円	
1	総務管理費	10	需用費	207 千円	交通安全啓発用資材等消耗品207,215円	
		11	役務費	102 千円	新聞広告料33,000円、啓発用看板製作手数料69,300円	
目	目名称	14	工事請負費	2,244 千円	カーブミラー設置等（新設7箇所、増設3箇所、更新1箇所、交換1箇所）2,244,000円	
6	交通安全対策費	18	負担金補助及び交付金	628 千円	各種団体負担金267,587円、関係団体補助金360,000円	
				千円		

事業の目的	交通安全活動の推進により、安全で住みよい街づくりを目指す。
事業の概要	①交通安全の啓発活動により、意識の高揚を図る。 ②関係団体等と連携し、交通安全の推進を図る。 ③カーブミラーの整備により、危険個所の整備を図る。
事業の成果	関係各所と連携し交通安全活動に推進してきた。危険個所等の情報共有を行い、啓発活動等を通して交通安全に寄与している。
次年度以降の見込み	警察や交通安全団体、学校と連携し、幅広い年齢層に応じた交通安全教室や街頭啓発等による広報・啓発活動を推進し、交通安全に取り組む意識を醸成する。



令和5年度「防犯活動事業」の成果

決算書頁 34～35頁

所管課名 住民防災課

所管係名 生活交通係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	1	安全・安心に暮らせるまち	施策名	3	交通安全・防犯の推進
------	----	---	----------------	-----	---	--------------	-----	---	------------

前年度 決算額	9,181 千円	決算額				特定財源						一般財源			
		金額		構成率		国庫支出金		県支出金		地方債			その他		
増減額	1,306 千円	金額	10,487 千円	構成率	100.0 %	0 千円	0 %	0 千円	0 %	0 千円	0 %	0 千円	0 %	10,487 千円	100.0 %
増減率	14.2 %	金額	100.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	100.0 %
本年度 最終予算額	11,897 千円	特定財源の名称													
執行率	88.15 %														

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	8	旅費	3 千円	普通旅費2,600円	
		10	需用費	6,863 千円	防犯灯電気料4,127,040円、防犯灯修繕費2,733,500円、消耗品費3,118円	
項	項名称	12	委託料	726 千円	安全施設台帳管理システム保守726,000円	
1	総務管理費	14	工事請負費	2,739 千円	防犯灯新設工事（18箇所）2,739,000円	
		18	負担金補助及び交付金	156 千円	桑折地区防犯協会連合会負担金155,570円	
目	目名称			千円		
6	交通安全対策費			千円		
				千円		

事業の目的	防犯活動の推進により、安全で住みよい街づくりを目指す。
事業の概要	①防犯灯の設置、修繕及び維持管理。 ②安全施設（防犯灯、カーブミラー、消防水利）台帳のシステムによる管理。 ③防犯関係団体への負担金と補助金。
事業の成果	①防犯灯は、安全・安心な街づくりに大いに寄与している。 ②台帳のシステム化により、業務の効率化が図られている。 ③防犯活動の啓発等に、活用されている。
次年度以降の見込み	町内会を通じたお知らせはもとより、SNS等を使用した迅速な情報提供に努め、防犯意識を高めるとともに、地域の防犯力の向上を図る。また、防犯灯の適正な維持管理のためLED化を促進し、省エネルギーに配慮した安全・安心な環境を整える。



防犯灯のLED化を推進

令和5年度「町内会長事業」の成果

決算書頁 35～36頁

所管課名 住民防災課

所管係名 生活交通係

総合計画	目標	6	町として生きるまちづくり	政策名	1	力をあわせてつくるまち	施策名	1	協働のまちづくりの推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	14,002 千円	決算額		特定財源								一般財源
増減額	△ 2,194 千円	金額	11,808 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	0 千円	11,808 千円
増減率	△ 15.7 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	
本年度 最終予算額	12,477 千円	特定財源の名称										
執行率	94.64 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細							
2	総務費	7	報償費	11,543 千円	町内会長報償（会長：均等割54,000円・世帯割1,140円）6,740,340円、班長報償（均等割8,000円・世帯割700円）4,802,433円							
		8	旅費	5 千円	町内会長連絡協議会視察研修随行5,200円							
項	項名称	10	需用費	24 千円	会議費4,800円、消耗品費19,404円							
1	総務管理費	12	委託料	136 千円	町内会長連絡協議会視察研修業務委託136,400円							
		18	負担金補助及び交付金	100 千円	町内会長連絡協議会運営補助100,000円							
目	目名称			千円								
7	自治振興費			千円								
				千円								

事業の目的	各種行政事務の円滑な実施のため、町内会長を置き、町内会長相互の親睦と地域住民との事務連絡を図るため町内会長連絡協議会を組織する。
事業の概要	町内会長としての見識を高めるための視察研修協議会の運営補助、集会施設改修に対する補助。
事業の成果	町と住民の重要なパイプ役として、行政事務の円滑な実施に寄与している。
次年度以降の見込み	各種行政事務の円滑な実施のため、継続して取り組む。



町内会長連絡協議会総会

令和5年度「地区中央集会施設維持管理事業」の成果

決算書頁 35～36頁





所管課名 住民防災課

所管係名 生活交通係

総合計画	目標	3 未来につながるまちづくり	政策名	3 誰もがいつまでも学び続けられるまち	施策名	1 生涯学習の推進
------	----	----------------	-----	---------------------	-----	-----------

前年度 決算額	6,623 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	25,673 千円	金額	32,296 千円		千円		千円	24,200 千円		千円		千円	8,096 千円
増減率	387.6 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		74.9 %		0.0 %			25.1 %
本年度 最終予算額	33,493 千円	特定財源の名称						●指定避難所整備 事業債					
執行率	96.43 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細							
2	総務費	10	需用費	1,936 千円	消耗品費67,051円、燃料費74,439円、光熱水費1,648,263円、修繕料146,300円							
		11	役務費	165 千円	火災保険料135,109円、浄化槽法定検査手数料30,000円							
項	項名称	12	委託料	2,557 千円	集会施設管理3団体600,000円、浄化槽管理399,520円、排水パイプ保守管理218,168円、除草及び剪定687,914円他							
1	総務管理費	13	使用料及び賃借料	443 千円	AED借上料343,200円、テレビ受信料56,820円、清掃用具借上料42,666円							
		14	工事請負費	27,195 千円	東部高齢者等活性化センター駐車場整備工事24,200,000円、施設修繕工事2,576,970円、遊具撤去工事418,000円							
目	目名称			千円								
7	自治振興費			千円								
				千円								

事業の目的	地区中央集会所を活用した地域活動の推進		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・国見町森江野町民センター（S63） ・国見町国見東部高齢者等活性化センター（H5） ・国見町大木戸ふれあいセンター（H8） ・国見町小坂農村総合管理センター（H16） ※（ ）内の数字は建設年度		
事業の成果	各町内会の協力により使用申込の対応など適切に運営されている。 設備の保守点検結果をもとに施設の維持修繕を実施。		
次年度以降の見込み	建設から30年を超える施設もあり、引き続き計画的なメンテナンスに務める。		

令和5年度「地域公共交通支援事業」の成果

決算書頁 37～39頁

所管課名 住民防災課

所管係名 生活交通係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	2	利用しやすい公共交通
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	------------

前年度 決算額	21,487 千円	決算額		特定財源						一般財源		
増減額	886 千円	金額	22,373 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	2,390 千円	地方債	0 千円	その他	885 千円	19,098 千円
増減率	4.1 %	構成率	100.0 %		0.0 %		10.7 %		0.0 %		4.0 %	85.4 %
本年度 最終予算額	24,043 千円	特定財源の名称		●市町村生活交通 対策支援事業				●伊達市負担分				
執行率	93.05 %											


款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	7	報償費	21 千円	地域公共交通あり方協議会委員	
		8	旅費	52 千円	費用弁償（福祉有償運送運営協議会委員13,000円、地域公共交通あり方協議会委員37,720円）、普通旅費1,300円	
1	総務管理費	10	需用費	10 千円	ももたんパス消耗品9,680円	
		12	委託料	15,003 千円	まちなかタクシー15,003,109円	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	4 千円	JR駐輪場3,900円	
		18	負担金補助及び交付金	6,990 千円	生活バス路線維持補助金6,965,819円、空港16,200円、高速3,500円、鉄道3,900円、港湾1,000円	
8	企画費	19	扶助費	293 千円	ももたんパス293,230円	
				千円		

事業の目的	地域住民の日常生活に必要な生活交通の確保を図る。
事業の概要	まちなかタクシーは毎週月曜日～金曜日の午前8時30分～午後4時に運行（午前4台・午後2台）。バスは藤田線の運行。10月からももたんパス実証実験を開始。
事業の成果	町内の移動については、まちなかタクシー及びももたんパスにより利便性が向上した。また広域の移動については、福島交通の藤田線により引き続き確保した。
次年度以降の見込み	町民の意見を聴きながら利用しやすい地域公共交通施策を進める。

安くて便利な
国見まちなかタクシー
電話585-5006



国見町タクシー利用補助事業（実証実験）



「ももたんパス」

令和5年度「生活環境整備関係事業」の成果

決算書頁 60～61頁

所管課名 住民防災課

所管係名 生活交通係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	3	環境に優しいまち	施策名	1	循環・再生型社会の実現
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	-------------

前年度 決算額	6,608 千円	決算額				特定財源						一般財源
		金額	7,385 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	209 千円	7,176 千円		
増減率	11.8 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	2.8 %	97.2 %			
本年度 最終予算額	7,520 千円	特定財源の名称				犬の登録手数料59千円 狂犬病予防注射済票交付手数料150千円						
執行率	98.20 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細		
					金額	内容	
4	衛生費	7	報償費	1,088 千円	生活環境推進員1,088,000円		
		8	旅費	18 千円	普通旅費15,660円、視察研修随員2,600円		
	10	需用費	203 千円	生活環境整備関係消耗品199,800円、騒音調査燃料費3,143円			
	1	保健衛生費	12	委託料	801 千円	高速道路騒音調査547,800円、水質検査80,850円、生活環境推進員研修140,758円、不法投棄収集運搬31,900円	
			17	備品購入費	178 千円	オイルフェンス177,650円	
目	目名称	18	負担金補助及び交付金	5,097 千円	火葬場協議会負担金4,821,000円、阿武隈川サミット負担金20,000円、川内町内会下水道組合補助金176,000円等		
3	環境衛生費			千円			
				千円			

事業の目的	ごみの分別やごみ置き場の適切な管理などの啓発や水質汚濁防止のため河川の監視、新幹線や高速道路等の騒音調査の実施等により地域環境の改善を目指す。
事業の概要	①生活環境整備関係事業 ④火葬場関係費 ②生活環境推進費 ⑤公害対策費を統合 ③畜犬管理事業
事業の成果	①生活環境推進員の活動によりごみの分別やごみ置き場の適切な管理がされている。 ②河川の監視により油の流出などの事案は発生しなかった。 ③東北新幹線や東北自動車道の騒音調査を実施し、騒音を適切に把握した。
次年度以降の見込み	地域環境の改善のため継続して取り組んでいく。



生活環境推進員協議会視察研修

令和5年度「塵芥処理事業」の成果

決算書頁 63頁

所管課名 住民防災課

所管係名 生活交通係

総合計画	目標	2 安全・安心、優しいまちづくり	政策名	3 環境に優しいまち	施策名	1 循環・再生型社会の実現
------	----	------------------	-----	------------	-----	---------------

前年度 決算額	88,183 千円	決算額		特定財源								一般財源
増減額	7,295 千円	金額	95,478 千円	国庫支出金		県支出金		地方債		その他		95,389 千円
増減率	8.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.1 %	99.9 %			
本年度 最終予算額	95,479 千円	特定財源の名称								一般廃棄物収集運搬許可手数料89千円		
執行率	100.00 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	12	委託料	30,462 千円	一般廃棄物収集運搬業務30,462,000円	
		18	負担金補助及び交付金	65,016 千円	伊達地方衛生処理組合負担金(一般会計5,627千円、ごみ37,982千円、し尿21,407千円)	
項	項名称			千円		
2	清掃費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
2	塵芥処理費			千円		
				千円		

事業の目的	①一般廃棄物等の収集運搬及び環境衛生の保全 ②伊達地方衛生処理組合の運営
事業の概要	①塵芥処理事業 ②伊達地方衛生処理組合関係事業を統合
事業の成果	①定期的に一般廃棄物等の収集運搬を行うことで、環境衛生が保全されている。 ②伊達地方衛生処理組合が適正に運営されている。
次年度以降の見込み	①環境衛生を保全するため、継続した取り組みが必要。 ②伊達地方衛生処理組合を運営するため、継続した取り組みが必要。



令和5年度「ごみ減量化対策事業」の成果

決算書頁 63～64頁

所管課名 住民防災課

所管係名 生活交通係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	3	環境に優しいまち	施策名	1	循環・再生型社会の実現
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	-------------

前年度 決算額	1,449 千円	決算額		特定財源						一般財源		
増減額	△ 105 千円	金額	1,344 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	98 千円	1,246 千円
増減率	△ 7.2 %	構成率	100.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		7.3 %	92.7 %
本年度 最終予算額	1,926 千円	特定財源の名称								雑入98千円（不燃物収集 容器売払）		
執行率	69.78 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
					金額	内容
4	衛生費	7	報償費	800 千円	資源ごみ再生化促進事業（約70団体）799,975円	
		10	需用費	115 千円	不燃物収集容器（クリーンボックス）112,000円、家庭ごみ呼びかけ用紙等3,234円	
項	項名称	12	委託料	228 千円	資源ごみ回収業務委託（雑誌・紙パック：4円/kg、段ボール3円/kg）227,801円	
2	清掃費	13	使用料及び賃借料	79 千円	使用済小型家電リサイクルボックスセンサーレンタル料79,200円	
		18	負担金補助及び交付金	122 千円	ごみ置場改修等補助（26箇所）121,500円	
目	目名称			千円		
3	ごみ減量化対策費			千円		
				千円		

事業の目的	家庭から排出されるごみの減量化とリサイクルの促進。
事業の概要	①家庭ごみの減量化とリサイクル促進のため、リサイクルの日（月1回）に資源ごみの分別収集を行い、資源回収団体に報奨金を交付する事業。②ごみの分別収集に係る不燃物専用容器の購入と啓発用チラシの作成。③ごみ置場の整備に係る補助事業。
事業の成果	①ごみの減量化及び資源化に寄与した。 ②ごみの分別収集もかなり定着している。 ③ごみ置場の環境保持が図られた。
次年度以降の見込み	ごみの3R（発生抑制・再使用・再生利用）を推進し、ごみの減量化・資源化を図る。



ごみの3R（発生抑制・再使用・再生利用）の推進

令和5年度「災害廃棄物処理事業（繰越明許分）」の成果

決算書頁 63頁

所管課名 住民防災課
 所管係名 危機管理係

総合計画	目標	2 安全・安心、優しいまちづくり	政策名	3 環境に優しいまち	施策名	1 循環・再生型社会の実現
------	----	------------------	-----	------------	-----	---------------

前年度 決算額	410,613 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	412,157 千円	金額	822,770 千円	国庫支出金	413,063 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	0 千円	409,707 千円	
増減率	100.4 %	構成率	100.0 %	50.2 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	49.8 %				
本年度 最終予算額	822,770 千円	特定財源の名称		災害廃棄物処理事業									
執行率	100.00 %												

款 項 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細						
	4	衛生費	12	委託料	194,930 千円	被災家屋解体・撤去に係る現地調査・事務支援業務、災害廃棄物処分（R4年度からの繰越明許分）						
		14	工事請負費	578,537 千円	公費解体による被災家屋解体131件（R4年度からの繰越明許分）							
項	項名称	19	扶助費	49,303 千円	被災家屋解体費用償還17件（R4年度からの繰越明許分）							
2	清掃費				千円							
					千円							
目	目名称				千円							
2	塵芥処理費				千円							
					千円							

事業の目的	令和4年3月16日に発生した福島県沖地震により被災した損壊家屋の解体事業	
事業の概要	災害廃棄物処理事業により、地震で被災した損壊家屋の解体	
事業の成果	R5年度における解体完了件数=148件（公費解体131件・費用償還17件） 令和4年3月地震に係る公費解体事業の解体件数=全174件（公費解体131件・費用償還43件）	
次年度以降の見込み	事業完了	

令和5年度「伊達地方消防組合関係事業」の成果

決算書頁

80頁

所管課名

住民防災課

所管係名

危機管理係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	1	安全・安心に暮らせるまち	施策名	2	消防・救急体制の充実
------	----	---	----------------	-----	---	--------------	-----	---	------------

前年度 決算額	180,797 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	17,768 千円	金額	198,565 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	198,565 千円			
増減率	9.8 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	198,565 千円	特定財源の名称											
執行率	100.00 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	千円
9	消防費	18	負担金補助及び交付金	198,565 千円	伊達地方消防組合負担金	
項	項名称			千円		
1	消防費			千円		
目	目名称			千円		
1	常備消防費			千円		

事業の目的	伊達地方消防組合の運営
事業の概要	伊達地方消防組合への負担金の拠出
事業の成果	伊達地方消防組合、常備の消防団の配備、救急事業により、町民生活の万一の場合の対応を通じ、安全安心を図る。
次年度以降の見込み	伊達地方消防組合を維持運営するため、継続して取り組む。



令和5年度「消防団事業」の成果

決算書頁 80～81頁

所管課名 住民防災課

所管係名 危機管理係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	1	安全・安心に暮らせるまち	施策名	2	消防・救急体制の充実
------	----	---	----------------	-----	---	--------------	-----	---	------------

前年度 決算額	23,845 千円	決算額				特定財源						一般財源
		金額	22,866 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	22,866 千円	
増減額	△ 979 千円	金額	22,866 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	22,866 千円	
増減率	△ 4.1 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %		
本年度 最終予算額	22,866 千円	特定財源の名称										
執行率	100.00 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
9	消防費	1	報酬	10,787 千円	団員報酬（条例定数266名）	
		7	報償費	666 千円	団員報奨金（機関団員・訓練指導員・優良団員等）、分団報奨金、退職報償金	
項	項名称	8	旅費	2,841 千円	費用弁償（定期点検等）	
1	消防費	10	需用費	1,884 千円	消耗品（団員制服等）1,610千円、式典費（初午等）149千円、対外交流費87千円、印刷製本費38千円	
		11	役務費	109 千円	通信運搬費99千円、手数料（クリーニング）10千円	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	37 千円	自動車借上料	
2	非常備消防費	18	負担金補助及び交付金	6,542 千円	災害補償組合負担金等6,522千円、女性防火クラブ補助20千円	
				千円		

事業の目的	国見町消防団の運営
事業の概要	消防団の運営、活動に関する経費
事業の成果	消防団活動の維持・推進が図られた。
次年度以降の見込み	町民の生命、身体及び財産を守るため継続して取り組む。



令和5年度「消防協会関係事業」の成果

決算書頁 80～81頁

所管課名 住民防災課

所管係名 危機管理係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	1	安全・安心に暮らせるまち	施策名	2	消防・救急体制の充実
------	----	---	----------------	-----	---	--------------	-----	---	------------

前年度 決算額	340 千円	決算額		特定財源								一般財源
増減額	△ 22 千円	金額	318 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	0 千円	318 千円
増減率	△ 6.5 %	構成率	100.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %	100.0 %
本年度 最終予算額	318 千円	特定財源の名称										
執行率	100.00 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細							
9	消防費	13	委託料	163 千円	幹部大会送迎							
		18	負担金補助及び交付金	155 千円	福島県消防幹部大会9千円、消防協会伊達支部負担金117千円、幹部大会負担金22千円 校友会等7千円							
項	項名称			千円								
1	消防費			千円								
				千円								
目	目名称			千円								
2	非常備消防費			千円								
				千円								

事業の目的	消防協会伊達支部の運営を行うもの。
事業の概要	①消防協会伊達支部への負担金の拠出 ②消防協会伊達支部等の大会・防火パレード等への参加
事業の成果	消防協会伊達支部の適正な運営が図られた。
次年度以降の見込み	消防協会伊達支部を運営するため、継続した取り組みが必要



令和5年度「消防施設維持管理事業」の成果

決算書頁 81頁


所管課名 住民防災課

所管係名 危機管理係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	1	安全・安心に暮らせるまち	施策名	2	消防・救急体制の充実
------	----	---	----------------	-----	---	--------------	-----	---	------------

前年度 決算額	8,143 千円	決算額		特定財源								一般財源
増減額	4,533 千円	金額	12,676 千円	国庫支出金	1,747 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	0 千円	10,929 千円
増減率	55.7 %	構成率	100.0 %	13.8 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	86.2 %		
本年度 最終予算額	12,676 千円	特定財源の名称										
執行率	100.00 %											

款 項 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明細
	9	消防費		10	需用費	1,399 千円
11				役務費	891 千円	手数料（浄化槽法定点検、消防車両車検整備、自賠責保険）425千円 火災保険料（屯所）170千円、損害保険料（消防車両）296千円
1	消防費		12	委託料	454 千円	浄化槽保守点検
			13	使用料及び賃借料	6 千円	火の見櫓等土地使用料
3	消防施設費		14	工事請負費	3,619 千円	屯所修繕、火の見櫓撤去等
			17	備品購入費	6,040 千円	高性能防火服購入5,267千円、消防団備品購入773千円
			26	公課費	267 千円	自動車重量税

事業の目的	消防施設の維持管理	
事業の概要	消防施設の維持管理、活動に関する経費	
事業の成果	消防施設の適正な維持管理が図られた。	
次年度以降の見込み	町民の生命、身体、財産を守るため、継続して取り組む。	

令和5年度「消防施設整備事業」の成果

決算書頁 81頁

所管課名 住民防災課

所管係名 危機管理係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	1	安全・安心に暮らせるまち	施策名	2	消防・救急体制の充実
------	----	---	----------------	-----	---	--------------	-----	---	------------

前年度 決算額	40,999 千円	決算額				特定財源						一般財源	
		金額	23,941 千円	0 千円	0 千円	10,560 千円	0 千円	0 千円	0 千円	13,381 千円			
増減額	△ 17,058 千円	構成率	100.0 %	国庫支出金	0.0 %	県支出金	0.0 %	地方債	44.1 %	その他	0.0 %		55.9 %
増減率	△ 41.6 %	特定財源の名称				10,500千円 (防火水槽設置事業債) 7,700千円 (消火栓等設置事業債)							
本年度 最終予算額	23,941 千円												
執行率	100.00 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
9	消防費	12	委託料	495 千円	防火水槽設置工事測量設計	
		14	工事請負費	23,446 千円	消火栓設置7,728千円、防火水槽設置10,560千円、防火水槽撤去5,119千円、看板修繕39千円	
項	項名称			千円		
1	消防費			千円		
目	目名称			千円		
3	消防施設費			千円		

事業の目的	消防施設の整備
事業の概要	消防水利の確保
事業の成果	更新等により消防水利が機能強化されたことで、火災に対する安全が向上した。
次年度以降の見込み	町民の生命、身体、財産を守るため、継続して取り組む。



令和5年度「災害対策事業」の成果

決算書頁 82～83頁

所管課名 住民防災課

所管係名 危機管理係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	1	安全・安心に暮らせるまち	施策名	1	防災と災害時対策の充実
------	----	---	----------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	18,275 千円	決算額				特定財源					一般財源
		金額	7,470 千円	0 千円	0 千円	3,800 千円	0 千円	0 千円	3,670 千円		
増減額	△ 10,805 千円	金額	7,470 千円	0 千円	0 千円	3,800 千円	0 千円	0 千円	3,670 千円		
増減率	△ 59.1 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	50.9 %	0.0 %	49.1 %			
本年度 最終予算額	7,470 千円	特定財源の名称				3,800千円 (防災行政無線施設整備事業債)					
執行率	100.00 %										

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
9	消防費	8	旅費	11 千円	普通旅費	
		10	需用費	561 千円	消耗品、燃料費、電気料、修繕料	
		11	役務費	441 千円	通信運搬費、車検整備手数料、火災保険料、車両保険	
項	項名称	12	委託料	4,709 千円	防災行政無線工事実施設計、防災行政無線設備保守点検、戸別受信機設置等	
1	消防費	13	使用料及び賃借料	25 千円	電波使用料	
		18	負担金補助及び交付金	1,698 千円	県総合情報通信ネットワーク事業負担金等、各地区自主防災会連絡協議会補助	
		26	公課費	25 千円	自動車重量税	
目	目名称					
5	災害対策費					

事業の目的	災害に対応するための経費
事業の概要	防災行政無線維持管理・県総合情報通信ネットワーク維持管理 各地区自主防災会連絡協議会補助金
事業の成果	災害対応機器の維持、自主防災会の育成に寄与
次年度以降の見込み	町の防災体制を強固に維持していくために、継続して取り組む。



令和5年度「災害対策事業（事故繰越分）」の成果

決算書頁

82頁

所管課名

住民防災課

所管係名

危機管理係

総合計画	目標	2	安全・安心、優しいまちづくり	政策名	1	安全・安心に暮らせるまち	施策名	1	防災と災害時対策の充実
------	----	---	----------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	18,275 千円	決算額				特定財源						一般財源
		金額		構成率		国庫支出金		県支出金		地方債		
増減額	△ 15,712 千円	金額	2,563 千円		0 千円	0 千円	1,900 千円	0 千円	0 千円	663 千円		
増減率	△ 86.0 %	構成率	100.0 %		0.0 %	0.0 %	74.1 %	0.0 %	0.0 %	25.9 %		
本年度 最終予算額	2,563 千円	特定財源の名称						1,900千円 (防災倉庫設置事業)				
執行率	100.00 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細							
9	消防費	8	旅費	千円								
		10	需用費	千円								
		11	役務費	千円								
1	消防費	12	委託料	千円								
		13	使用料及び賃借料	千円								
		14	工事請負費	2,563 千円	石母田防災倉庫設置工事							
		18	負担金補助及び交付金	千円								
		26	公課費	千円								
5	災害対策費											

事業の目的	石母田地区の指定避難所である石母田集会所敷地に防災倉庫を新設することで、災害時の避難所機能を強化する。
事業の概要	防災倉庫の設置
事業の成果	指定避難所としての機能が強化された。
次年度以降の見込み	事業完了



令和5年度「国保保険基盤安定負担金事業」の成果

決算書頁 48頁

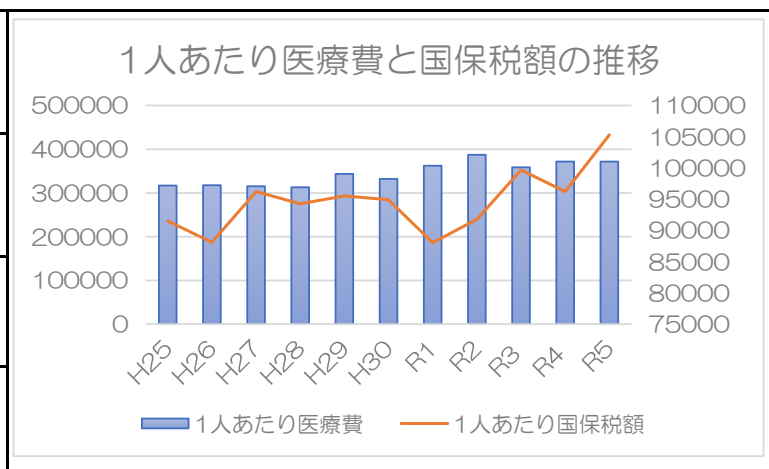
所管課名 ほけん課
 所管係名 国保係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1 いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	1 地域医療連携の推進
------	----	-----------------	-----	------------------	-----	-------------

前年度 決算額	90,917 千円	決算額		特定財源						一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債			
増減額	1,365 千円	金額	92,282 千円	9,654 千円	30,258 千円					52,370 千円	
増減率	1.5 %	構成率	100.0 %	10.5 %	32.8 %	0.0 %	0.0 %			56.7 %	
本年度 最終予算額	93,092 千円	特定財源の名称		●国民健康保険基盤安定 9,509,646 ●未就学児均 等割保険料130,779 ●産 前産後保険料13,993		●保険料軽減分 25,431,457 ●保険者支援 4,754,823 ●未就学児均 等割保険料65,389 ●産前 産後保険料6,996					
執行率	99.13 %										

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					千円	
款 項 目 節	3 民生費	27	繰出金	92,282 千円	①国保事務費等分②保険基盤安定化分（保険料軽減・保険者支援）③財政安定化支援事業分	
				千円	④出産育児一時金分⑤未就学児均等割分	
	1 社会福祉費			千円		
				千円		
	1 社会福祉総務費			千円		
				千円		

事業の目的	国民健康保険財政基盤の安定的化を図る。
事業の概要	低所得者を多く抱える国民健康保険の構造的問題に対応するための国からの保険料軽減分及び保険者支援分等、また、国民健康保険の運営にかかる事務費や国保財政の安定化を図るための支援金を国民健康保険特別会計に繰出すもの。
事業の成果	国民健康保険が安定的に運営されている。
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「高齢者医療事業」の成果

決算書頁 48～50頁

所管課名 ほけん課

所管係名 国保係

総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1	いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	1	地域医療連携の推進
------	----	---	---------------	-----	---	----------------	-----	---	-----------

前年度 決算額	156,300 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	5,773 千円	金額	162,073 千円	2,113 千円	25,925 千円	0 千円	7,871 千円	126,164 千円				
増減率	3.7 %	構成率	100.0 %	1.3 %	16.0 %	0.0 %	4.9 %	77.8 %				
本年度 最終予算額	162,659 千円	特定財源の名称		●インセンティブ交付金 1,547,515		●後期保険基盤安定事業 25,925,163		●高齢者の保険事業と介護 予防の一体的実施事業 7,871,647				
執行率	99.64 %					●長寿健康増進補助金 565,639						

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
款 目 節	3 民生費	7	報償費	350 千円	一体的実施講師費用弁償（通いの場）	
		8	旅費	62 千円	①一体的実施各種会議旅費②一体的実施講師費用弁償（通いの場）	
	項	項名称	10	需用費	392 千円	○パンフレット・指導用教材・消耗品等
	1 社会福祉費	12	委託料	687 千円	①データ分析②脳ドック③健康セミナー	
		18	負担金	118,549 千円	①福島県後期高齢者広域連合負担金（事務費）②療養給付費負担金	
目	目名称	27	繰出金	42,033 千円	①事務費②保険基盤安定（保険料軽減）事業分③保険事業費（後期特別会計への繰出金）	
2 老人福祉費				千円		
				千円		

事業の目的	後期高齢者医療広域連合と町が役割分担して後期高齢者医療制度の安定的な運営を行う。
事業の概要	町は、後期高齢者医療被保険者の被保険者証の交付、保険料の徴収、各種届出や申請の受付、健康診査、高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施事業などを行う。
事業の成果	高齢者が安心して医療を受けることができ、健康を維持して生活することができる。
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「子ども医療関係事業」の成果

決算書頁 53～54頁


所管課名 ほけん課

所管係名 国保係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	1	安心して子どもを産み育てられるまち	施策名	1	子育て支援の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	----------

前年度 決算額	26,023 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	6,324 千円	金額	32,347 千円		千円	20,749 千円	千円		千円		千円	11,598 千円
増減率	24.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %		64.1 %		0.0 %		0.0 %		35.9 %
本年度 最終予算額	34,065 千円	特定財源の名称				●乳幼児医療費助成事業 2,046,000 ●子どもの医療 費助成事業 18,703,611						
執行率	94.96 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
3	民生費	12	委託料	670 千円	子ども医療費助成手数料	
		19	扶助費	27,324 千円	○子ども医療費助成	
	項	項名称	27	繰出金	4,353 千円	○子ども医療費助成（国保分）国保特会繰出金
2	児童福祉費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
1	児童福祉総務費			千円		
				千円		

事業の目的	子どもの医療費の一部を助成することにより、その疾病又は、負傷の治療を促進し、子育て家庭の負担の軽減と子どもの健やかな成長を寄与することを目的とする。	
事業の概要	<p>1 8歳までの子ども（満18歳に達する年度末まで）が病気やケガで医師の診療を受けたとき、保険診療による一部負担金（2割または3割）と入院時の食事療養費定額負担金を助成し、自己負担を0割とするもの。</p> <p>【助成するための財源】</p> <p>(1) 県補助 ①就学前（0歳～6歳）：自己負担額×50%（親の前年所得622万円未満） ②小学4年生～高校3年生（9歳～18歳）：自己負担額×100%</p> <p>(2) 町単独 ①就学前（0歳～6歳）：自己負担額×50%（県補助所得制限者を含む） ②小学1年生～3年生（6歳～8歳）：自己負担額×100%</p>	
事業の成果	子どもの医療費の一部を助成したことで、適切な受診行動が維持され、子育て家庭の負担の軽減を図ることができた。	
次年度以降の見込み	継続実施	

令和5年度「母子保健事業」の成果

決算書頁 57～59頁

所管課名 ほけん課

所管係名 保健係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	1	安心して子どもを産み育てられるまち	施策名	1	子育て支援の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	----------

前年度 決算額	10,220 千円	決算額				特定財源						一般財源	
		国庫支出金		県支出金		地方債		その他					
増減額	2,887 千円	金額	13,107 千円	金額	4,667 千円	金額	554 千円	金額		金額		金額	7,886 千円
増減率	28.2 %	構成率	100.0 %	構成率	35.6 %	構成率	4.2 %	構成率	0.0 %	構成率	0.0 %	構成率	60.2 %
本年度 最終予算額	15,596 千円	特定財源の名称				●児童虐待・DV対策1,374,000		●子育て世代包括支援センター機能充実事業56,000					
執行率	84.04 %					●母子衛生費377,000		●養育医療給付金148,795		●養育医療給付金64,750			
		●出産・子育て交付金2,767,000		●出産・子育て交付金433,000									

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	1	報酬	1,889 千円	子ども家庭支援員報酬（総務課）	
		3	職員手当	255 千円	子ども家庭支援員期末手当（総務課）	
項	項名称	4	共済費	337 千円	子ども家庭支援員社会保険料（総務課）	
1	保健衛生費	7	報償費	905 千円	乳幼児健診医師・援助者報償583,100円 講師謝礼321,840円	
		8	旅費	128 千円	子ども家庭支援員通勤手当（総務課）84,400円、乳幼児健診時援助者等費用弁償42,624円	
目		10	需用費	344 千円	消耗品費（健診用歯ブラシ、エプロン代等）	
1	保健衛生費総務費	11	役務費	470 千円	乳幼児健診医師派遣450,000円、審査手数料19,136円（妊婦健康診査）、養育医療診査手数料123円	
		12	委託料	4,709 千円	3歳児健診57,200円、妊婦健診2,508,100円、新生児聴覚検査163,000円、システム改修業務1,980,000円	
		18	負担金補助及び交付金	3,700 千円	すくすくももさぼ祝金（新生児誕生祝金）2,000,000円 出産・子育て祝金1,700,000円	
		19	扶助費	360 千円	妊婦一般健康診査5,760円、養育医療給付金153,412円、特定不妊治療助成200,000円	
		22	償還金利子及び割引料	10 千円	養育医療給付事業負担金返還金	

事業の目的	切れ目のない一貫した母子保健事業の実施により健やかな子どもの成長を促進する。
事業の概要	①母子健康手帳交付（妊娠届受付） ②妊婦健康診査（妊婦16回分+産後2回公費負担） ③乳幼児健診・相談等 ④養育医療給付事業（未熟児の入院費公費助成） ⑤子ども家庭総合支援拠点事業 ⑥不妊医療費助成事業 ⑦ピアサポート事業（ママカフェ） ⑧ペアレント・トレーニング ⑨出産祝金
事業の成果	●妊娠届23件 ●妊婦健康診査（妊婦延264件、産後21件） ●3か月児健診24人、9か月児健診21人、1歳6か月児健診29人、3歳6か月児健診30人 ●新生児聴覚検査延21人 ●ももさぼ祝金21人 ●出産・子育て祝金34人
次年度以降の見込み	継続実施

ペアレント・トレーニング




令和5年度「健康づくり推進事業」の成果

決算書頁 58頁

所管課名 ほけん課
 所管係名 保健係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1 いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	2 健康づくりの推進
------	----	-----------------	-----	------------------	-----	------------

前年度 決算額	1,227 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	2 千円	金額	1,229 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	0 千円	1,229 千円	
増減率	0.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	1,245 千円	特定財源の名称											
執行率	98.71 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	7	報償費	1,229 千円	①健康推進員報酬 1,201,200円	②8020運動 27,000円
				千円		
項	項名称			千円		
1	保健衛生費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
1	保健衛生費総務費			千円		
				千円		

事業の目的	健康推進員と連携した健康づくりに関する各種事業の実施及び、8020運動を推進し、町民の健康増進を図る。
事業の概要	①健康推進員の地域活動に対する報酬（上半期72名・下半期71名） ②8020認定者の表彰（9名）
事業の成果	①健康推進員活動：担当地域での各種検診への受診勧奨やいきいきサロン事業における保健活動を実施。また、保健活動の質の向上を促進するための研修会の企画運営。 ②8020運動：8020運動の普及啓発の一貫として認定者の表彰を行い、歯科保健情報とともに広報にインタビュー内容を掲載。
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「放射線対策健康管理事業」の成果

決算書頁 58頁


所管課名 ほけん課

所管係名 保健係

総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1	いつでも健康に暮らせるまち	施策名	2	健康づくりの推進
------	----	---	---------------	-----	---	---------------	-----	---	----------

前年度 決算額	2,218 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 741 千円	金額	1,477 千円	1,383 千円	92 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
増減率	△ 33.4 %	構成率	100.0 %	93.6 %	6.2 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %		
本年度 最終予算額	1,500 千円	特定財源の名称		●福島県再生加速化交付金		●放射線健康対策事業						
執行率	98.47 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	10	消耗品費	1 千円	①長3封筒（同意書返信用）	
		11	役務費	23 千円	①ガラスバッジ関係郵便料（総務課配当）	
	12	委託料	1,453 千円	①ガラスバッジ69,300円②健診付加検査（血液・貧血・腎機能）1,334,717円③既存外検診追加検査48,510円		
1	保健衛生費			千円		
				千円		
	目名称			千円		
1	保健衛生総務費			千円		
				千円		

事業の目的	原発事故に伴う町民の健康不安解消と、長期的に町民の健康を見守り安心・安全と将来への健康維持、増進につなげる。	
事業の概要	①ガラスバッジによる外部被ばく検査（中学生以下個別通知、一般住民申込み） ②健診受診者への検査項目追加実施（総合検診内と県実施の既存健診外健診受診者）	
事業の成果	①ガラスバッジ：中学生以下 40人、一般2人 ②総合検診内受診者1,657人（R4 1,564人）、県実施既存外健診受診者 45人 ※いずれも検査も健康に影響を及ぼす数値の方はいない。	
次年度以降の見込み	継続実施	

令和5年度「食育推進事業」の成果

決算書頁 58頁

所管課名 ほけん課

所管係名 保健係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1 いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	2 健康づくりの推進
------	----	-----------------	-----	------------------	-----	------------

前年度 決算額	127 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	79 千円	金額	206 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	0 千円	206 千円	
増減率	62.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	207 千円	特定財源の名称											
執行率	99.52 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	7	報償費	30 千円		講師謝礼
		10	需用費	176 千円		消耗品費26,488円（食育教材費等）、賄材料費148,999円
項	項名称			千円		
1	保健衛生費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
1	保健衛生総務費			千円		
				千円		

事業の目的	町民の心身の健康の増進と豊かな人間形成、子どもの食育の推進、地域の特色ある食文化の継承及び地域の活性化等を図る。
事業の概要	○くみにみ幼稚園食育教室：食べ物の観察や食事のマナー、正しい箸の持ち方など様々な体験を通して、食や自分の体に関心を持ち、正しい知識を身に着ける。 ○親子料理教室、みそ作り体験教室：小学生の親子を対象に実施。
事業の成果	●くみにみ幼稚園食育教室：延633人 ●親子料理教室：10組21名参加 ●みそ作り体験教室：12組25名参加 子から親へ食育の内容を伝えることにより、保護者の生活面でも変化がみられた。（バランスの良い食事を考えるようになったなど）
次年度以降の見込み	継続実施



【親子料理教室の様子】

令和5年度「結核予防事業」の成果

決算書頁 60頁

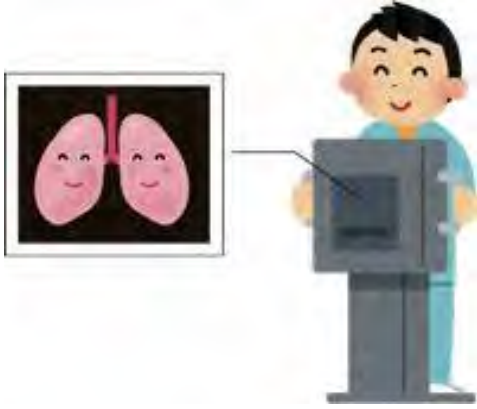
所管課名 ほけん課

所管係名 保健係

総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1	いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	3	継続的な保健事業の推進
------	----	---	---------------	-----	---	----------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	1,655 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	103 千円	金額	1,758 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,758 千円		
増減率	6.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %		
本年度 最終予算額	1,788 千円	特定財源の名称										
執行率	98.32 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
款 項 目 節	4	衛生費	12	委託料	1,758 千円	結核胸部X線間接撮影
					千円	
	1	保健衛生費			千円	
					千円	
	2	予防費			千円	
					千円	

事業の目的	結核の罹患率の高くなる65歳以上の者に対し結核健康診断を実施することで、結核を早期発見し集団感染を防止し、また患者の重症化を予防する。	
事業の概要	65歳以上の町民を対象に、例年6月に実施している「総合検診」において、胸部X線間接撮影を実施する。	
事業の成果	結核胸部X線間接撮影 1,156人（R4年度1,089人）	
次年度以降の見込み	継続実施	

令和5年度「予防接種事業」の成果

決算書頁 59～60頁

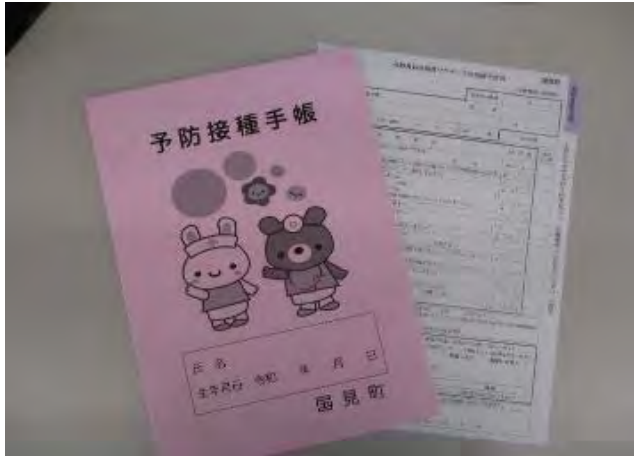
所管課名 ほけん課

所管係名 保健係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1 いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	2 健康づくりの推進
------	----	-----------------	-----	------------------	-----	------------

前年度 決算額	19,242 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	419 千円	金額	19,661 千円	477 千円	24 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	19,160 千円			
増減率	2.2 %	構成率	100.0 %	2.4 %	0.1 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	97.5 %				
本年度 最終予算額	21,656 千円	特定財源の名称		●感染症予防事業		●風しん対策助成事業							
執行率	90.79 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	10	需用費	132 千円	消耗品4,200円（パンフレット）、印刷製本127,479円（各種予防接種予診票）	
		12	委託料	18,943 千円	各種予防接種委託料	
	項	項名称	19	扶助費	12 千円	予防接種費用償還払い
1	保健衛生費	22	償還金利子及び割引料	574 千円	感染症予防事業返還金	
				千円		
目	目名称			千円		
2	予防費			千円		
				千円		

事業の目的	予防接種の実施により、各種感染症の発生、重症化、まん延を防ぎ、町民の健康を保持する。	
事業の概要	【1 定期接種】 (1) 乳幼児：①ロタウイルス②BCG③四種混合④麻しん風しん⑤日本脳炎⑥ヒブ⑦小児用肺炎球菌⑧水痘⑨B型肝炎 (2) 児童・生徒：①二種混合②日本脳炎③子宮頸がんワクチン (3) 成人男性（S37.4.2～S54.4.1生）：風しん抗体検査・予防接種 (4) 65歳以上高齢者：①高齢者肺炎球菌②インフルエンザ 【2 任意接種】 (1) 成人：麻しん風しん (2) 小児（18歳以下）及び妊婦：インフルエンザ	
事業の成果	【1 定期接種】 (1) 乳幼児＋ (2) 児童・生徒：延739人 (3) 成人風しん（第5期）：抗体検査20人、予防接種5人 (4) 季節性インフル（65歳以上）：2,156人、高齢者肺炎球菌：101人 【2 任意接種】 (1) 成人：麻しん風しん（風しん対策助成事業）：抗体検査3人、予防接種3人 (2) 小児（18歳以下）及び妊婦季節性インフルエンザ：345人	
次年度以降の見込み	継続実施	

令和5年度「健康増進事業」の成果

決算書頁 59～60頁

所管課名 ほけん課

所管係名 保健係

総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1	いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	2	健康づくりの推進
------	----	---	---------------	-----	---	----------------	-----	---	----------

前年度 決算額	2,172 千円	決算額				特定財源						一般財源		
		金額		構成率		国庫支出金		県支出金		地方債			その他	
増減額	△ 1,677 千円	金額	495 千円	構成率	100.0 %	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	166 千円
増減率	△ 77.2 %				0.0 %		66.5 %		0.0 %		0.0 %		33.5 %	
本年度 最終予算額	555 千円	特定財源の名称				●健康増進事業								
執行率	89.19 %													

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	10	需用費	46 千円	運動教室で使用する物品（メジャー、パンフレット等）	
		12	委託料	449 千円	運動教室委託料	
項	項名称			千円		
1	保健衛生費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
2	予防費			千円		
				千円		

事業の目的	生活習慣病の予防・改善、糖尿病重症化予防を図るため、「運動習慣」と「食習慣」の両面から町民の健康増進に繋がる事業を展開する。
事業の概要	健康運動指導士による指導、トレーニング及びデータ管理・集計・評価を実施
事業の成果	参加実人42人、参加延人数284人。4クール実施し、通年を通して教室に参加できる体制で実施。各コース小規模での実施となったが、体脂肪率・内臓脂肪レベル・腹囲・体重において改善率が高かった。またほぼ全員に運動習慣がついた、食習慣が改善したなど生活習慣に改善が見られた。
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「集団検診」の成果

決算書頁 59～60頁

所管課名 ほけん課

所管係名 保健係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1 いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	3 継続的な保健事業の推進
------	----	-----------------	-----	------------------	-----	---------------

前年度 決算額	17,803 千円	決算額		特定財源						一般財源		
増減額	389 千円	金額	18,192 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	333 千円	地方債	0 千円	その他	1,191 千円	16,668 千円
増減率	2.2 %	構成率	100.0 %		0.0 %		1.8 %		0.0 %		6.5 %	91.6 %
本年度 最終予算額	21,087 千円	特定財源の名称				●健康増進事業				●繰入金 (国保特会1,207,100)		
執行率	86.27 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	10	需用費	78 千円	消耗品費（総合検診資材等）	
		12	委託料	18,114 千円	各種健（検）診17,121,879円、移動支援47,100円、駐車場整理97,284円、電算処理847,440円	
項	項名称			千円		
1	保健衛生費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
2	予防費			千円		
				千円		

事業の目的	成人の健診体制を整え、受診勧奨し、生活習慣病等の早期発見・治療・予防につなげ、市民の健康の保持増進を図る。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ●集団検診：総合検診（胸部レントゲン検診（結核・肺がん検診）、胃・大腸がん検診、健康診査、肝炎・前立腺・骨粗鬆症の各検診、肺がん喀痰検査 ●施設検診：子宮頸部・乳がん検診、歯科健康診査、脳ドック（社保対象）、胃がん（内視鏡）
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ●集団健診：総合検診受診者数1,657人（胃535人、大腸1,233人、肺1,423人、肝炎88人、前立腺517人、骨粗鬆症70人、特定健診824人、健康診査612人） ●施設検診：歯科健康診査43人、脳ドック38人、子宮頸がん検診270人、乳がん検診248人、胃がん検診（内視鏡）74人
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「フッ化物洗口事業」の成果

決算書頁 59頁

所管課名 ほけん課

所管係名 保健係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1 いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	2 健康づくりの推進
------	----	-----------------	-----	------------------	-----	------------

前年度 決算額	43 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	50 千円	金額	93 千円	国庫支出金		県支出金		地方債		その他		93 千円	
増減率	116.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	141 千円	特定財源の名称											
執行率	65.96 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細							
4	衛生費	10	需要費	83 千円	消耗品費36,050円（紙コップ、ティッシュペーパー等）、薬剤46,200円							
		11	役務費	10 千円	薬剤保管手数料							
項	項名称			千円								
1	保健衛生費			千円								
				千円								
目	目名称			千円								
2	予防費			千円								
				千円								

事業の目的	虫歯を予防するとともに、歯と口の健康を意識するきっかけづくりとし、理想的な生活習慣を確立することを目指す。
事業の概要	くにみ幼稚園の年中・年長児及び国見小学校の児童の希望者を対象として、1週間に1回、集団でフッ化物洗口を行う。
事業の成果	くにみ幼稚園（年中・年長児）：延2,401人 国見小学校（小1～小6）：延9,246人
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「感染症予防事業」の成果

決算書頁 59頁

所管課名 ほけん課
 所管係名 新型コロナウイルス対策室

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1 いつまでも健康に暮らせるまち	施策名	1 地域医療の連携
------	----	-----------------	-----	------------------	-----	-----------

前年度 決算額	174 千円	決算額		特定財源								
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源
増減額	△ 130 千円	金額	44 千円		千円		千円		千円		千円	44 千円
増減率	△ 74.7 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %		
本年度 最終予算額	146 千円	特定財源の名称										
執行率	30.14 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
					金額	内容
4	衛生費	10	需用費	44 千円	消毒剤	43,529円
				千円		
				千円		
項	項名称			千円		
1	保健衛生費			千円		
				千円		
				千円		
目	目名称			千円		
2	予防費			千円		
				千円		

事業の目的	新型コロナウイルスほか各種感染症予防のための消毒用資材、抗原検査キットを備え、感染症予防を行う。
事業の概要	町の各種事業等で用いる感染症予防のための消毒用資材等の購入
事業の成果	各場面において消毒剤等を用意し、利用してもらうことで感染症予防につながる。
次年度以降の見込み	毎年継続して実施していく。



令和5年度「新型コロナウイルスワクチン接種事業」の成果

決算書頁 62～63頁

所管課名 ほけん課
 所管係名 新型コロナウイルス対策室

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2 人が輝くまち	施策名	2 健康づくり・地域医療の推進
------	----	-----------------	-----	----------	-----	-----------------

前年度 決算額	79,477 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 33,175 千円	金額	46,302 千円	46,302 千円							0 千円	
増減率	△ 41.7 %	構成率	100.0 %	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %		
本年度 最終予算額	52,883 千円	特定財源の名称		新型コロナウイルスワクチン接種実施負担金、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金								
執行率	87.56 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	1	報酬	2,726 千円	会計年度任用職員報酬2,658,714円、予防接種健康被害調査委員67,500円	
		3	職員手当等	557 千円	会計年度任用職員期末手当	
		4	共済費	177 千円	会計年度任用職員社会保険料177,181円	
		8	旅費	88 千円	会計年度任用職員通勤手当87,640円	
1	保健衛生費	10	需用費	921 千円	燃料費23,699円、消耗品費733,021円、印刷製本費169,175円	
		11	役務費	958 千円	通信運搬費86,000円、国保連審査手数料98,510円	
		12	委託料	28,869 千円	接種費13,297,427円、受付業務13,502,500円、接種券作成1,243,973円、送迎委託101,200円、人材派遣672,672円、廃棄物処理51,040円	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	915 千円	車両レンタル料600,000円、コピー機賃借料200,000円、スマートフォン使用料114,708円	
6	新型コロナウイルス対策費	22	償還金利子及び割引料	11,091 千円	接種体制確保補助金返還金11,091,100円	

事業の目的	新型コロナウイルスの蔓延を防ぐとともに、罹患した場合の重症化を予防するためワクチンを円滑に接種する
事業の概要	ワクチン接種対象者への接種券作成・発送、ワクチン接種予約管理システムの運営（コールセンター運営含む）、ワクチン接種、国が構築する接種記録システムと予防接種管理台帳システムとの連携
事業の成果	令和5年度接種総数 5,814件（内、春開始接種2,871件、秋開始接種1,986件）
次年度以降の見込み	令和6年度は10月以降、65歳以上の高齢者を対象に一部助成予定。



令和5年度「社会福祉事業」の成果

決算書頁 46～48頁

所管課名 福祉課
 所管係名 社会福祉係

総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2	共に支えあい暮らせるまち（福祉）	施策名	4	地域で支える福祉の推進
------	----	---	---------------	-----	---	------------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	29,175 千円	決算額		特定財源						一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債			
増減額	△ 14,354 千円	金額	14,821 千円	0 千円	170 千円		千円	17 千円	14,634 千円		
増減率	△ 49.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %	1.1 %		0.0 %	0.1 %	98.7 %		
本年度 最終予算額	16,654 千円	特定財源の名称		●人権啓発活動地方委託金				●ふれあい福祉基金利子			
執行率	88.99 %										

款 項 目 節	款 名 称	節	節 名 称	支 出 済 額	明 細	
					金額	内容
3	民生費	7	報償費	2,804 千円	協議会委員報償168千円、民生委員報償2,636千円	
		8	旅費	266 千円	協議会委員費用弁償259千円、会議等旅費7千円	
項	項名称	10	需用費	193 千円	消耗品63千円、人権の花運動及び啓発活動71千円、福祉避難所配置品59千円	
1	社会福祉費	12	委託料	1,100 千円	要援護者避難支援プラン策定業務1,000千円、民生委員研修事業100千円	
		18	負担金補助及び交付金	8,637 千円	民生委員視察研修24千円、保護司会11千円、人権擁護委員協議会18千円、社会福祉協議会8,200千円、婦人会384千円	
目	目名称	19	扶助費	3 千円	行旅病人等旅費3千円	
1	社会福祉総務費	22	償還金利子及び割引料	1,800 千円	子育て世帯等臨時特別支援事業補助金国庫返還金	
		24	積立金	18 千円	ふれあい福祉基金積立金18千円	

事業の目的	地域福祉に関する基盤を整備することで、人々が安心して生活できるようになる
事業の概要	・各種団体に係る事業推進及び補助の実施 民生児童委員、保健と福祉の地域づくり推進協議会、人権擁護委員、保護司、町社会福祉協議会、婦人会
事業の成果	各種団体に係る事業推進及び補助の実施 ・民生児童委員協議会定例会、視察研修会 ・人権の花運動・啓発活動 ・町社協への補助（ボランティアセンター・福祉活動相談員） ・要援護者避難支援プラン作成委託
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「障がい者福祉事業」の成果

決算書頁 50～52頁

所管課名 福祉課

所管係名 社会福祉係

総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2	共に支えあい暮らせるまち（福祉）	施策名	3	障がい者の自立支援
------	----	---	---------------	-----	---	------------------	-----	---	-----------

前年度 決算額	215,278 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	18,897 千円	金額	234,175 千円	94,611 千円	54,919 千円				2,478 千円	82,167 千円			
増減率	8.8 %	構成率	100.0 %	40.4 %	23.5 %	0.0 %			1.1 %	35.1 %			
本年度 最終予算額	242,568 千円	特定財源の名称		●更生医療		●重度心身障害者医療費		●諸収入（重度医療高額分）					
執行率	96.54 %			●障害者自立支援給付費		●障害者自立支援							●育成医療給付費

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
3	民生費	7	報償費	217 千円	障害者支援区分認定審査会委員報償197千円、講師報償20千円	
		8	旅費	5 千円	障害者支援区分認定審査会委員交通費4千円、会議等旅費2千円	
項	項名称	10	需用費	126 千円	消耗品費37千円、会議費9千円、窓あき封筒80千円	
1	社会福祉費	11	役務費	269 千円	郵便料16千円、主治医意見書作成料56千円、国保連等手数料197千円、	
		12	委託料	4,273 千円	相談支援事業648千円、基幹相談支援センター運営586千円、地域生活拠点コーディネーター160千円、障がい者福祉計画策定業務2,079千円ほか	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	7 千円	道の駅使用料	
3	障がい者福祉費	18	負担金補助及び交付金	6 千円	県身体障害者スポーツ協会6千円	
		19	扶助費	208,031 千円	重度心身障がい者医療費23,737千円、介護給付費80,112千円、訓練給付費91,646千円、地域生活支援事業2,190千円ほか	
		22	償還金利子及び割引料	21,241 千円	前年度精算による償還金	

事業の目的	障がいのある方が、安心して自立した生活を送ることができるように各種障がい福祉サービスの提供や助成を行う。
事業の概要	障害者総合支援法に基づく福祉サービスの提供、医療費等の給付 重度心身障がい者医療費、人工透析患者通院費、在宅重度障がい者対策事業、更生医療給付費、補装具給付費、福祉タクシー助成事業、介護給付費、訓練給付費、地域生活支援事業、障がい者通所交通費助成事業、在宅酸素濃縮器利用助成事業、計画相談支援給付費、育成医療給付費、軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業 手帳所持者（身体312人、精神67人、療育79人）※R6.3.31現在
事業の成果	障がい者の日常生活を支援することで、社会において安心した生活を送ることができるようになる。
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「災害援助事業」の成果

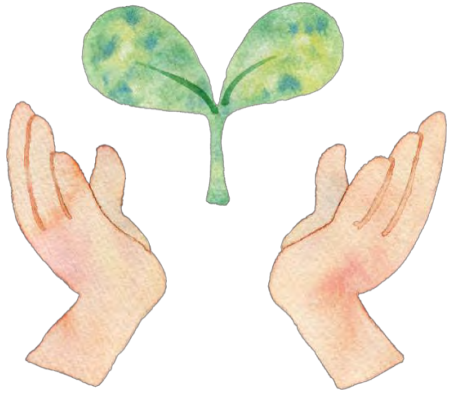
決算書頁 57頁

所管課名 福祉課
 所管係名 社会福祉係

総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2	共に支えあい暮らせるまち	施策名	4	地域で支える福祉の推進
------	----	---	---------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	20,159 千円	決算額			特定財源						一般財源	
増減額	△ 13,174 千円	金額	6,985 千円		千円		千円		千円	6,985 千円	0 千円	
増減率	△ 65.4 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %		
本年度 最終予算額	7,225 千円	特定財源の名称			東日本大震災災害援 護貸付金償還金							
執行率	96.68 %											


款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
款 項 目 節	3 民生費	22	償還金利子及び割引料	6,985 千円	東日本大震災災害援護資金貸付金償還金	
				千円		
	3 災害救助費			千円		
				千円		
	1 災害救助費			千円		
			千円			

事業の目的	災害時、被災者に対し早期に生活再建を目的として、見舞金の支給及び災害援護貸付金の事業を実施するもの	
事業の概要	①罹災救助給付金 被災者に対し、基準に基づき見舞金を支給する ②災害援護貸付金償還金 東日本大震災時の災害援護資金貸付金の償還を借受人より受け、また、県へ返還する	
事業の成果	①R5年度は該当なし ②貸付件数23件 (20名)	
次年度以降の見込み	継続実施	

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2 共に支えあい暮らせるまち（福祉）	施策名	4 地域で支える福祉の推進
------	----	-----------------	-----	--------------------	-----	---------------

前年度 決算額	91,440 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	8,906 千円	金額	100,346 千円	98,454 千円	1,892 千円							0 千円	
増減率	9.7 %	構成率	100.0 %	98.1 %	1.9 %			0.0 %			0.0 %	0.0 %	
本年度 最終予算額	110,549 千円	特定財源の名称		●地方創生臨時給付金		●物価高騰対応生活困窮世帯緊急補助事業							
執行率	90.77 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
3	民生費	10	需用費	145 千円	消耗品145千円	
		11	役務費	531 千円	郵便料302千円、口座振替手数料229千円	
項	項名称	12	委託料	244 千円	データ入力作業	
1	社会福祉費	19	扶助費	99,426 千円	①住民税非課税世帯に対する生活支援特別給付金22,350千円、②住民税非課税世帯に対する生活支援特別給付金（追加）54,260千円	
					③物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業特別給付金3,666千円、④均等割世帯等に対する臨時特別給付金19,150千円	
目	目名称			千円		
1	社会福祉総務費			千円		
				千円		

事業の目的	物価高騰による影響を受ける低所得世帯に給付金を支給し、家計への負担軽減につなげる。	
事業の概要	①住民税非課税世帯に対する生活支援特別給付金（R5年度非課税世帯に1世帯あたり30,000円を給付） ②住民税非課税世帯に対する生活支援特別給付金（追加）（R5年度非課税世帯に1世帯当たり70,000円＋子育て世帯に子ども一人あたり50,000円を給付） ③物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業特別給付金（R5年度非課税世帯に1世帯当たり6,000円を給付） ④均等割世帯等に対する臨時特別給付金（R5年度均等割のみ課税世帯に1世帯当たり100,000円＋子育て世帯に子ども一人あたり50,000円を給付）	
事業の成果	① 非課税世帯745世帯に給付 ② 非課税世帯743世帯と子育て世帯の子ども45人に給付 ③ ①を受給した世帯で高齢者、障害者、ひとり親、生活保護の世帯611世帯に給付 ④ 均等割のみ課税世帯180世帯と子育て世帯の子ども23人に給付	
次年度以降の見込み	R6年度新たに非課税及び均等割のみ課税世帯に給付予定	

令和5年度「こさかふるさと館（小坂くらし館）事業」の成果

決算書頁 46～47頁

所管課名 福祉課
 所管係名 長寿介護係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2 共に支えあい暮らせるまち	施策名	1 高齢者の日常生活支援
------	----	-----------------	-----	----------------	-----	--------------

前年度 決算額	1,144 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	△ 276 千円	金額	868 千円		千円		千円		千円		千円	868 千円	
増減率	△ 24.1 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		100.0 %	
本年度 最終予算額	999 千円	特定財源の名称											
執行率	86.89 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細							
3	民生費	10	需用費	431 千円	光熱水費386、修繕費45							
		11	役務費	130 千円	電話料32、手数料9、火災保険料89							
	12	委託料	307 千円	消防設備保守点検82、自動ドア保守点検44、施設管理120、浄化槽管理61								
1	社会福祉費			千円								
				千円								
目	目名称			千円								
1	社会福祉総務費			千円								
				千円								

事業の目的	こさかふるさと館（旧小坂小学校）を活用し、高齢者の介護予防事業の拠点として、また、子供から高齢者まで多世代にわたり利用可能な交流施設として活用する。
事業の概要	こさかふるさと館の維持管理に係る経費
事業の成果	こさかふるさと館を拠点として、高齢者の介護予防教室等の会場、小坂地区の交流の場として活用されている。 【R5実績】利用日数72日（月平均6.0日）、利用者数772人（月平均64.3人）
次年度以降の見込み	継続して維持管理を行う。



令和5年度「老人福祉事業」の成果

決算書頁 49～50頁

所管課名 福祉課

所管係名 長寿介護係

総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2	共に支えあい暮らせるまち	施策名	1	高齢者の日常生活支援
------	----	---	---------------	-----	---	--------------	-----	---	------------

前年度 決算額	22,752 千円	決算額		特定財源						一般財源			
		金額	22,973 千円	国庫支出金	23 千円	県支出金	655 千円	地方債	千円	その他	825 千円	21,470 千円	
増減額	221 千円	構成率	100.0 %	0.1 %	2.9 %	0.0 %	3.6 %	93.5 %					
増減率	1.0 %												
本年度 最終予算額	24,448 千円	特定財源の名称		●高齢者にやさしい住まいづくり事業（社総金）		●老人クラブ活動等社会活動促進事業		●低所得者利用料軽減補助事業		●生きがいデイサービス利用者負担分		●軽度生活援助事業一部負担金	
執行率	93.97 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
3	民生費	8	旅費	11 千円	普通旅費、費用弁償	
		10	需用費	0 千円	消耗品	
1	社会福祉費	12	委託料	16,354 千円	生きがいデイ4,807（社協4,000、給食807）、配食サービス2,228、緊急通報2,904、いきいきサロン3,700、除雪支援75、計画策定業務2,640	
		13	使用料及び賃借料	1,050 千円	生きがいデイ送迎車（まちなかタクシー）	
目	目名称	18	負担金補助及び交付金	5,398 千円	老人クラブ1,135、JAさくら会27、高齢者住まい67、低所得者法人利用負担軽減49、介護施設等物価高騰対策支援金4,100、ふれ愛グループ20	
2	老人福祉費	19	扶助費	160 千円	高齢者運転免許返納（タクシー券）	
				千円		

事業の目的	在宅の高齢者に対し各種のサービスを提供することによって、高齢者の生きがいづくりや心身機能の維持向上等を図り、健康でいきいきと日常生活を営むことができるよう支援することを目的とする。
事業の概要	高齢者の閉じこもり解消や生きがいづくり活動として「いきいきサロン交流事業」や「生きがい活動支援通所（デイサービス）事業」を行うほか、「高齢者配食サービス事業」、「緊急通報システム運営事業」等の高齢者の生活支援事業を行う。
事業の成果	【いきいきサロン】 町内23か所で月1回開催 令和6年3月末 月延べ参加者150人 協力者54人 【生きがいデイ】 令和6年3月末で47人が登録し、月3回のデイサービスを利用 令和6年3月実績 月延べ利用人数 136人 1日平均 7.2人
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「敬老事業」の成果

決算書頁 48～49頁

所管課名 福祉課

所管係名 長寿介護係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2 共に支えあい暮らせるまち	施策名	1 高齢者の日常生活支援
------	----	-----------------	-----	----------------	-----	--------------

前年度 決算額	3,875 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	△ 131 千円	金額	3,744 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	3,744 千円	
増減率	△ 3.4 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %				
本年度 最終予算額	4,632 千円	特定財源の名称											
執行率	80.83 %												

款 項 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明細
	3	民生費		7	報償費	3,258 千円
10				需用費	243 千円	消耗品73、印刷製本費119、式典費51
	項	項名称	12	委託料	165 千円	菓子袋購入業務
1	社会福祉費		13	使用料及び賃借料	78 千円	敬老会送迎バス（小坂・大木戸・石母田）
					千円	
	目	目名称			千円	
2	老人福祉費				千円	
					千円	

事業の目的	多年にわたって社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに高齢者が健康を守り、生きる意欲を高め、健康で生きがいのある社会が築かれるよう敬老会を開催するとともに、敬老祝金を支給する。
事業の概要	75歳以上の高齢者を対象に町内3か所で敬老会（式典及びアトラクション）を4年ぶりに開催。 敬老祝金は90歳、99歳、100歳に支給。
事業の成果	敬老会を通して、高齢者が地域の人から祝福され、新たな生きがいを見出し、生きる意欲につなげることができる。 令和5年度敬老会…対象者1,972人 令和5年度敬老祝金…90歳56人、99歳8人、100歳5人
次年度以降の見込み	敬老会…継続実施 敬老祝金…継続実施



令和5年度「老人ホーム事業」の成果

決算書頁 49～50頁

所管課名 福祉課
 所管係名 長寿介護係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2 共に支えあい暮らせるまち	施策名	1 高齢者の日常生活支援
------	----	-----------------	-----	----------------	-----	--------------

前年度 決算額	13,094 千円	決算額		特定財源						一般財源		
増減額	△ 2,537 千円	金額	10,557 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	3,345 千円	7,212 千円
増減率	△ 19.4 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		31.7 %	68.3 %	
本年度 最終予算額	12,342 千円	特定財源の名称								●老人福祉施設入所者負担金		
執行率	85.54 %											

款 項 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明細
	3	民生費		8	旅費	1 千円
18				負担金補助及び交付金	40 千円	養護老人ホーム入所判定会負担金
	項	項名称	19	扶助費	10,516 千円	老人福祉施設入所措置費
1	社会福祉費				千円	
					千円	
	目	目名称			千円	
2	老人福祉費				千円	
					千円	


事業の目的	高齢者の生活環境の向上と安心・安全の確保（家庭環境の調整、身体的・精神的健康の保持・向上）を目的とする。
事業の概要	老人福祉法に基づく養護老人ホームの措置に関する事業
事業の成果	入所者（令和6年3月末現在） 桑折緑風園2名、福島恵風園2名、国見の里1名
次年度以降の見込み	継続実施



総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2	共に支えあい暮らせるまち	施策名	2	介護予防・支援の推進
------	----	---	---------------	-----	---	--------------	-----	---	------------

前年度 決算額	9,915 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	2,408 千円	金額	12,323 千円		千円		千円		千円		千円	10,646 千円	1,677 千円
増減率	24.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %			86.4 %	13.6 %	
本年度 最終予算額	13,780 千円	特定財源の名称											
執行率	89.43 %	●デイサービスセンター事業収入											

款 項 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細							
	3	民生費		10	需用費	9,042 千円	燃料費2,010、光熱水費6,384、修繕費648						
11				役務費	137 千円	建物災害共済保険料30、特殊建築物定期調査107							
	項名称		12	委託料	1,482 千円	地下タンク保守76、消防設備46、空調設備1,162、自家用電気工作物保守80、鼠族・衛生害虫防除管理50、施設警備68							
1	社会福祉費		14	工事請負費	1,662 千円	デイサービスセンター修繕工事1,265、高圧気中負荷開閉容器更新工事397							
						千円							
	目名称				千円								
4	高齢者福祉施設費				千円								
					千円								

事業の目的	利用者が住み慣れた町でいきいきと暮らせるように、また、家族の身体的、精神的な介護負担の軽減を図るため、日替りの通所による介護サービスの提供を実施する。	
事業の概要	国見町デイサービスセンターの運営を指定管理者である国見町社会福祉協議会が行っている。同施設の維持管理費を町が一旦負担し、年度末に国見町社会福祉協議会の事業収入から戻し入れする（10万円以上の経年劣化に伴う施設修繕については町負担）。	
事業の成果	令和6年3月の利用者数(延べ人数) 476人（一般型297人、認知症型101人、総合事業通所型78人）1日当たり利用者数は18.3人	
次年度以降の見込み	継続実施。 ・指定管理者 社会福祉法人国見町社会福祉協議会 ・指定期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日（平成31年4月～令和4年3月31日）	

令和5年度「母子保健事業」の成果

決算書頁 57～59頁

所管課名 福祉課
所管係名 子育て支援係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	1	安心して子どもを産み育てられるまち	施策名	1	子育て支援の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	----------

前年度 決算額	13,107 千円	決算額		特定財源						一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債			
増減額	2,883 千円	金額	15,990 千円	3,691 千円	270 千円					12,029 千円	
増減率	22.0 %	構成率	100.0 %	23.1 %	1.7 %	0.0 %	0.0 %			75.2 %	
本年度 最終予算額	18,005 千円	特定財源の名称		●子育て支援対策臨時特例交付金8,000		●子育て支援対策臨時特例交付金4,000					
執行率	88.81 %			●児童虐待・DV対策1,411,000		●母子衛生費1,106,000		●出産・子育て交付金266,000			
				●出産・子育て交付金1,166,000							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	1	報酬	6,078 千円	会計年度任用職員（助産師、子ども家庭支援員）報酬（総務課）	
		3	職員手当	1,127 千円	会計年度任用職員（助産師、子ども家庭支援員）期末手当（総務課）	
		4	共済費	414 千円	会計年度任用職員（助産師、子ども家庭支援員）共済組合（総務課）	
1	保健衛生費	7	報償費	965 千円	乳幼児健診医師・援助者報償725千円 講師謝礼240千円	
		8	旅費	184 千円	会計年度任用職員通勤手当（総務課）123千円、講師・乳幼児健診援助者等費用弁償60千円、職員旅費1千円	
1	保健衛生費総務費	10	需用費	317 千円	消耗品費（健診用エプロン、オムツ代等）76千円、印刷製本費241千円	
		11	役務費	446 千円	乳幼児健診医師派遣427千円、審査手数料15千円（妊婦健康診査）、特定計量器定期検査手数料4千円	
		12	委託料	2,135 千円	妊婦健診1,903千円、産後ケア102千円、新生児聴覚検査130千円	
		17	備品購入費	1,430 千円	眼科屈折検査機器1,430千円	
		18	負担金補助及び交付金	2,350 千円	すくすくももさば祝金（新生児誕生祝金）750千円 出産・子育て祝金1,600千円	
		19	扶助費	206 千円	妊婦一般健康診査6千円、特定不妊治療助成200千円	
		22	償還金利子及び割引料	338 千円	母子保健衛生費国庫補助返還金251千円、児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金返還金32千円、養育医療給付費負担金返還金（国庫）28千円、養育医療給付費負担金返還金（県費）27千円	

事業の目的	切れ目のない一貫した母子保健事業の実施により健やかな子どもの成長を促進する。
事業の概要	①母子健康手帳交付（妊娠届受付） ②妊婦健康診査（妊婦16回分+産後2回公費負担） ③乳幼児健診・相談等（乳児股関節検診、3・9ヶ月健診、1歳6か月健診、2歳児相談会、3歳6ヶ月健診、思春期体験講座等） ④養育医療給付事業（未熟児の入院費公費助成） ⑤産後ケア事業（宿泊・日帰り・訪問） ⑥子ども家庭総合支援拠点事業 ⑦不妊医療費助成事業 ⑧ピアサポート事業（パバママカフェ）
事業の成果	●妊娠届15件 ●妊婦健康診査（妊婦延204件、産後16件） ●3か月健診19人、9か月健診26人、1歳6か月健診25人、3歳6か月健診30人 ●新生児聴覚検査15人 ●ももさば祝金15人 ●出産・子育て祝金32人
次年度以降の見込み	継続実施



ペアレント・トレーニング

令和5年度「若者交流事業」の成果

決算書頁 46～47頁


所管課名 福祉課

所管係名 子育て支援係

総合計画	目標	6	町として生きるまちづくり	政策名	2	人が集まりまた来なくなるまち	施策名	2	移住定住と関係人口創出
------	----	---	--------------	-----	---	----------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	1,573 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	△ 1,220 千円	金額	353 千円	千円		千円		千円		千円		千円	353 千円
増減率	△ 77.6 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %	100.0 %
本年度 最終予算額	1,620 千円	特定財源の名称											
執行率	21.79 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細							
3	民生費	7	報償費	40 千円	世話やき人報償40千円							
		10	需用費	10 千円	消耗品10千円							
項	項名称	18	負担金補助及び交付金	303 千円	福島県域移住定住促進協議会負担金27千円、交流イベント参加費補助5千円、							
1	社会福祉費			千円	結婚新生活支援事業補助金271千円							
				千円								
目	目名称			千円								
1	社会福祉総務費			千円								
				千円								

事業の目的	世話やき人制度を活用し、結婚したい独身男女の出会い・交流の機会を創出することにより、町内外の若者の交流活性化を促す。	
事業の概要	結婚世話やき人の研修会・情報交換会を開催し、スキルアップを図るとともに、若者が出会い、交流することのできる機会（イベント）や相談の場を創出する。	
事業の成果	結婚世話やき人は、情報交換会（7回）の実施により、情報共有を図りながら活動した。定期相談会は12回開催し、1件の相談があった。また、世話やき人主催の交流会を開催し7名（男性4名、女性3名）が参加した。	
次年度以降の見込み	継続実施	

令和5年度「児童福祉事業」の成果

決算書頁 53～54頁


所管課名 福祉課

所管係名 社会福祉係・子育て支援係

総合計画	目標	3 未来につながるまちづくり	政策名	1 安心して子どもを産み育てられるまち（子育て）	施策名	1 子育て支援の推進
------	----	----------------	-----	--------------------------	-----	------------

前年度 決算額	126,453 千円	決算額		特定財源								一般財源
増減額	12,831 千円	金額	139,284 千円	国庫支出金	72,334 千円	県支出金	21,738 千円	地方債	0.0 千円	その他	0.0 千円	45,212 千円
増減率	10.1 %	構成率	100.0 %	51.9 %	15.6 %	0.0 %	0.0 %	32.5 %				
本年度 最終予算額	143,125 千円	特定財源の名称		●児童手当交付金●障害児施設措置費●特別児童扶養手当事務●低所得の子育て世帯に対する子育て世帯支援特別給付金 ●児童手当負担金●障害児施設措置費●ひとり親家庭医療費								
執行率	97.32 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
3	民生費	10	需用費	81 千円	消耗品費46千円、窓あき封筒印刷製本費35千円	
		11	役務費	226 千円	郵便料93千円、国保連事務手数料73千円、振込手数料60千円	
2	児童福祉費	19	扶助費	129,921 千円	①就学遺児激励金192千円②ひとり親家庭医療費助成1,059千円③児童手当71,365千円④障害児通所給付費36,831千円	
		22	償還金利子及び割引料	9,056 千円	⑤障害児計画相談給付費1,624千円⑥子育て世帯への臨時特別給付金18,850千円 子育て世帯特別給付金事務費補助金返還金50千円、児童手当返還金（国庫）121千円、児童手当返還金（県費）11千円、	
1	児童福祉総務費			千円	障害児入所給付費返還金（国庫）5,916千円、障害児入所給付費返還金（県費）2,958千円	

事業の目的	各種児童福祉サービスの提供、手当の支給、医療費助成等を行うことにより、子どもが安心して健全な生活を送ることができるように支援する。	
事業の概要	①就学遺児激励金は、ひとり親家庭の児童(小中学生)に対し、図書カード3,000円分を配布 ②ひとり親家庭医療費助成は、母子家庭、父子家庭の親と児童、父母のいない世帯の児童を対象に、月1,000円を超えた医療費を助成 ③児童手当(15歳まで)児童の年齢、受給者の所得要件により、月5,000～15,000円を6・10・2月に支給 ④障害児通所給付費及び計画相談 療育を必要とする児童の福祉サービス利用費等の給付 ⑤低所得者の子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分）（低所得の子育て世帯を対象に18歳未満の児童1人あたり50,000円を給付） ⑥くにみ子育て世帯応援給付金事業（18歳以下の子どもの保護者に子ども一人当たり15,000円に対象要件となる子どもを養育する世帯1世帯につき5,000円を加えた額を給付）	
事業の成果	①就学遺児激励金支給実績 55世帯 64名 ②ひとり親家庭医療費助成者 47名 ③児童手当 6,521名(延べ児童数)※実児童数523名 ※R6.3.31現在 ④障害児通所給付費及び計画相談 利用者 36名 ⑤低所得者の子育て世帯生活支援特別給付金支給対象者 58名 ⑥くにみ子育て世帯応援給付金事業対象者 535世帯 885名	
次年度以降の見込み	継続実施（⑤⑥以外）	

令和5年度「児童健全育成事業」(福祉課)の成果

決算書頁 56～57頁

所管課名 福祉課
 所管係名 子育て支援係

総合計画	目標	3 未来につながるまちづくり	政策名	2 生きる力をはぐくむまち	施策名	1 子どもの生きる力の育成
------	----	----------------	-----	---------------	-----	---------------

前年度 決算額	24,668 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	△ 22,316 千円	金額	2,352 千円		千円		千円		千円		千円	2,352 千円	
増減率	△ 90.5 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		100.0 %	
本年度 最終予算額	2,389 千円	特定財源の名称											
執行率	98.45 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細							
3	民生費	7	報償費	41 千円	子ども・子育て支援推進協議会委員報償							
		8	旅費	31 千円	子ども・子育て支援推進協議会委員費用弁償等							
項	項名称	10	需用費	242 千円	子育て応援パッケージ印刷製本費							
2	児童福祉費	12	委託料	1,562 千円	子ども・子育て支援事業計画策定ニーズ調査							
		18	負担金補助及び交付金	6 千円	ファミリーサポート事業負担金							
目	目名称	22	償還金利子及び割引料	470 千円	交付金返還(国庫・県費)							
3	児童健全育成費			千円								
				千円								

事業の目的	子ども・子育て支援事業計画に基づく、子育て支援事業を進めるもの。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て支援推進協議会の開催 子ども・子育て支援計画ニーズ調査 子育て応援パッケージの作成
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て支援推進協議会開催(2回) 子ども・子育て支援計画ニーズ調査の結果を、令和6年度策定の第3期国見町子ども・子育て支援事業計画に反映していく。 子育て応援パッケージを新規に作成した。
次年度以降の見込み	子育てを取り巻く環境の変化に応じて、適切な事業を行い、子育てを支援していく。



令和5年度「経営所得安定対策等推進事業」の成果

決算書頁 67頁

所管課名 産業振興課
所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4 恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1 おいしい農産物のあるまち	施策名	2 担い手の育成と経営支援
------	----	--------------------	-----	----------------	-----	---------------

前年度 決算額	5,190 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	△ 1,908 千円	金額	3,282 千円	0 千円	3,230 千円	0 千円	0 千円	52 千円
増減率	△ 36.8 %	構成率	100.0 %	0.0 %	98.4 %	0.0 %	0.0 %	1.6 %
本年度 最終予算額	3,810 千円	特定財源の名称		●経営所得安定対策等推進事業				
執行率	86.1 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
6	農林水産業費	18	負担金補助及び交付金	3,282 千円	経営所得安定対策推進等に係る経費（事業実施主体⇒国見町地域農業再生協議会）	
項	項名称					
1	農業費					
目	目名称					
3	農業振興費					

事業の目的	●農家の経営安定に資するため、需要に応じた生産で経営所得安定対策の普及推進活動等の取り組みを実施
事業の概要	●システム運用など経営所得安定対策等の運営に必要な経費、対策の推進作付面積の確認等
事業の成果	●経営所得安定対策加入状況：114件
次年度以降の見込み	●継続（経営所得安定対策への加入推進を強化）



令和5年度「農業経営基盤強化促進事業」の成果

決算書頁 67～68頁

所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	2	担い手の育成と経営支援
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	21,488 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	14,471 千円	金額	35,959 千円	0 千円	33,159 千円	0 千円	0 千円	2,800 千円
増減率	67.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %	92.2 %	0.0 %	0.0 %	7.8 %
本年度 最終予算額	36,659 千円	特定財源の名称		●新規就農者育成総合対策事業				
執行率	98.1 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
6	農林水産業費	18	負担金補助及び交付金	1,500 千円	新規就農者への次世代人材投資資金⇒「給付金（@150万円×1人）」	
		18	負担金補助及び交付金	7,500 千円	新規就農者への経営開始資金⇒「給付金（@150万円×5人）」	
		18	負担金補助及び交付金	24,159 千円	新規就農者への初期投資促進事業⇒「機械購入補助（5人）」	
1	農業費	20	貸付金	2,800 千円	新規就農者への経営開始支援資金⇒「貸付金（@70万円×4人）」	
	目		目名称			
3	農業振興費					

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ●【次世代人材投資資金】⇒就農直後の経営確立を支援するため資金交付 ●【経営開始資金】⇒就農直後の経営確立を支援するため資金交付 ●【初期投資促進事業】⇒就農直後の経営確立を支援するため機械・施設導入支援 ●【経営開始支援資金】⇒農業に必要な技術の習得及び条件整備のため町独自で資金貸付
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ●【次世代～】⇒R3までの新規就農者が対象で、最大5年交付（150万×3年、120万×2年） ●【経営開始資金】⇒R4以降の新規就農者が対象で、最大3年交付（150万×3年） ●【初期投資促進事業】⇒R4以降の新規就農者が対象で、機械施設等の導入費用の3/4補助 ●【経営開始支援資金】⇒貸付限度額70～150万 ※ただし5年後も就農継続で償還免除
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ●【次世代人材投資資金】⇒1人に交付 ●【経営開始資金】⇒5人に交付 ●【初期投資促進事業】⇒5人に交付 ●【経営開始支援資金】⇒4人に貸付
次年度以降の見込み	●継続



令和5年度「農業振興事業」の成果

決算書頁 67頁



所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	2	担い手の育成と経営支援
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	62,669 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	△ 17,705 千円	金額	44,964 千円	8,465 千円	16,649 千円	0 千円	0 千円	19,850 千円
増減率	△ 28.3 %	構成率	100.0 %	18.8 %	37.0 %	0.0 %	0.0 %	44.1 %
本年度 最終予算額	46,386 千円	特定財源の名称		●地方創生臨時交付金	●福島県営農再開14,657			
執行率	96.9 %				●産地生産力強化1,680			
				●遊休農地再生支援312				

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
6	農林水産業費	18	負担金補助及び交付金	1,500 千円	農業共済加入促進対策事業補助金（収入保険加入者）	
		18	負担金補助及び交付金	14,657 千円	福島県営農再開支援事業補助金（果樹改植10/10）	
		18	負担金補助及び交付金	30 千円	生活教室開設事業補助金	
項	項名称	18	負担金補助及び交付金	4,000 千円	桃せん孔細菌病防除補助金	
1	農業費	18	負担金補助及び交付金	1,680 千円	産地生産力強化総合対策事業補助金（スピードスプレー1台）	
		18	負担金補助及び交付金	30 千円	【新】伊達果実農業協同組合婦人会支援補助金	
		18	負担金補助及び交付金	312 千円	【新】遊休農地等再生対策支援補助金（泉田地内）	
目	目名称	18	負担金補助及び交付金	4,155 千円	【新】農業機械導入支援事業補助金（13人⇒補助率10%、10人⇒補助率5%）	
3	農業振興費	18	負担金補助及び交付金	8,465 千円	【新】生産資材高騰緊急支援事業補助金（認定農業者87件、一般農業者382件、畜産業者5件、生産組織8件）	
		18	負担金補助及び交付金	135 千円	【新】凍霜害対策緊急支援事業補助金（燃焼資材購入費）	
		18	負担金補助及び交付金	10,000 千円	【新】国見ライスセンター災害復旧補助金	

事業の目的	●国・県の制度を活用し、農業振興や課題の解決を行うもの	 
事業の概要	●福島県営農再開支援事業：果樹（もも、かき等）の改植費用を補助（10/10） ●農業機械導入支援事業：農業機械購入に対する補助（1/10以内） など	
事業の成果	●生産資材が高騰しているにも関わらず、それに見合う販売価格が確保できていない現状の中、各種補助制度を実施することで、持続可能な農業経営に向けた一助とするもの	
次年度以降の見込み	●継続（農業災害発生時など状況を的確に捉え支援策を実施）	

令和5年度「有害鳥獣対策事業」の成果

決算書頁 65～67頁



所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	1	農業生産基盤の整備充実
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	6,931 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	3,240 千円	金額	10,171 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,074 千円	9,097 千円
増減率	46.7 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	10.6 %	89.4 %
本年度 最終予算額	11,179 千円	特定財源の名称						●諸収入（ふくしま未来・伊達果負担金）200 ●諸収入（実施隊活動費）874
執行率	91.0 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
6	農林水産業費	1	報酬	1,384 千円	鳥獣被害対策実施隊員報酬（9人）	
		8	旅費	4 千円	会議研修旅費	
項	項名称	10	需用費	264 千円	有害鳥獣駆逐用花火、実施隊銃弾、捕獲エサ代、クマスプレー等	
1	農業費	11	役務費	675 千円	対象鳥獣止め刺し手数料、罨免許取得等手数料、檻カメラ・無線機通信料	
		12	委託料	63 千円	町鳥獣被害対策実施隊射撃訓練業務委託	
目	目名称	18	負担金補助及び交付金	7,781 千円	南奥羽協議会負担金、鳥獣被害防止資材購入補助金（電気柵）、再生協議会補助金（人件費、アドバイザー委託料等）	
3	農業振興費					

事業の目的	●有害鳥獣による農作物被害の防止	 
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ●町鳥獣被害対策実施隊（町被害防止計画対象鳥獣：イノシシ、カラス等の捕獲・駆除等） ●町地域農業再生協議会事業（鳥獣被害対策アドバイザー業務委託、ICT機器導入等） ●町単独事業（電気柵資材購入支援、新規わな免許取得支援） 	
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ●町鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣捕獲頭数： イノシシ80頭 ツキノワグマ5頭 ニホンザル4頭 ハクビシン18匹 カラス4羽 ●電気柵支援：8件 	
次年度以降の見込み	<ul style="list-style-type: none"> ●町鳥獣被害対策実施隊を中心とした有害鳥獣の捕獲活動の強化 ●鳥獣被害対策アドバイザー業務委託（継続） ●ICTを活用した効率的な捕獲技術の実証 	

令和5年度「くにみ農業ビジネス訓練所事業」の成果

決算書頁 68～69頁

所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	2	担い手の育成と経営支援
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	17,310 千円	決算額		特定財源				一般財源				
増減額	967 千円	金額	18,277 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	750 千円	地方債	0 千円	その他	11,968 千円	5,559 千円
増減率	5.6 %	構成率	100.0 %	0.0 %	4.1 %	0.0 %	65.5 %	30.4 %				
本年度 最終予算額	19,726 千円	特定財源の名称		●サポート体制構築 事業				●繰入金（ふるさと振興基金）7,583 ●諸収入（農産物販売収入）4,385				
執行率	92.7 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
6	農林水産業費	1,3	報酬 職員手当等	5,661 千円	会計年度任用職員報酬2名	
		7	報償費	260 千円	短期研修講師謝礼、受入農家謝礼	
項	項名称	8	旅費	172 千円	短期研修講師費用弁償、職員旅費、会計年度任用職員通勤手当2名	
1	農業費	10	需用費	5,216 千円	栽培用資材、燃料費、光熱水費（電気・ガス・水道）、修繕料	
		11	役務費	470 千円	電話料、各種手数料、火災・損害保険料	
目	目名称	12	委託料	6,221 千円	浄化槽管理、施設警備、施設管理（再生協）、作業委託（シルバー）、出荷（まち会社）	
4	農業ビジネス 訓練所費	13	使用料 及び賃借料	237 千円	テレビ受信料、コピー機使用料、電子図書館著作権使用料	
		14	工事請負費	40 千円	施設修繕工事	

事業の目的	●主要農作物である水稲、果樹に次ぐ野菜の多品目栽培による園芸作物を振興し、町の基幹産業である農業の新規就農者を育成するとともに、農業分野での移住定住者を確保
事業の概要	●町内外の青年層や会社を退職したIUJターンによる就農希望者等を対象とし、農業経営の実践者を講師とした研修カリキュラムによる知識や技術の実践的研修を行い、新規就農者の支援と担い手を育成
事業の成果	●研修部門 ①長期研修 3人 ②短期研修 全20回 延べ184人 ③体験研修 コロナで中止 ●栽培部門 養液栽培によるミニトマトの生産、露地やパイプハウスでの野菜の多品目栽培により「道の駅国見あつかしの郷」及びJA、一般市場へ出荷・販売
次年度以降の見込み	●令和6年度は、長期研修生として2人が入講（別に地域おこし協力隊2人） ●IUJターンの就農促進及び研修生の確保と国見町の風土に合った野菜の多品目栽培により、年間を通じた農作物の生産・販売の安定供給



令和5年度「町農産物PR事業」の成果

決算書頁 65～66頁

所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	3	ブランド開発と販路拡大
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	5,084 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	177 千円	金額	5,261 千円	2,630 千円	0 千円	0 千円	2,631 千円	0 千円
増減率	3.5 %	構成率	100.0 %	50.0 %	0.0 %	0.0 %	50.0 %	0.0 %
本年度 最終予算額	5,268 千円	特定財源の名称		●福島再生加速化交付金		●震災復興特別交付税		
執行率	99.9 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
6	農林水産業費	7	報償費	71 千円	ミスピーチキャンペーンクルー謝礼	
		8	旅費	1,299 千円	PR旅費	
項	項名称	10	需用費	323 千円	燃料費、対外交流費、賄材料費	
1	農業費	11	役務費	624 千円	送料、保険料	
		12	委託料	2,737 千円	くにみ物産展（歌舞伎座）	
目	目名称	13	使用料 及び賃借料	207 千円	レンタカー、駐車料金	
3	農業振興費					

事業の目的	●県外において、国見町の農産物をPRし、その美味しさ、品質の良さを多くの人に知ってもらい、風評払拭
事業の概要	●交流町などで国見町農産物のPR販売を行い、国見町の農産物の美味しさ、品質の良さを消費者に対面方式で直接説明
事業の成果	●岩手県平泉町、栃木県茂木町、岐阜県池田町、北海道ニセコ町、東京都中央区「歌舞伎座木挽町広場」などにおいて、直接消費者にPRすることで販路拡大・販売力強化を構築
次年度以降の見込み	●継続



令和5年度「畜産振興事業」の成果

決算書頁 69頁

所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4 恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1 おいしい農産物のあるまち	施策名	2 担い手の育成と経営支援
------	----	--------------------	-----	----------------	-----	---------------

前年度 決算額	136 千円	決算額		特定財源				一般財源	
増減額	30 千円	金額	166 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	0 千円	166 千円
増減率	22.1 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	
本年度 最終予算額	167 千円	特定財源の名称							
執行率	99.4 %								

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
6	農林水産業費	10	需用費	130 千円	特定家畜伝染病予防用消石灰	
		18	負担金補助 及び交付金	36 千円	県北家畜衛生推進協議会負担金、県畜産振興協会負担金	
項	項名称					
1	農業費					
目	目名称					
5	畜産業費					

事業の目的	●畜産農家において特定家畜伝染病が発病すると経営に大打撃を及ぼし、近隣畜産農家にも影響を与えてしまうため、畜舎内及び周辺の消毒が必要不可欠であり、その支援策として消石灰を現物配付
事業の概要	●畜産農家（牛、豚、鶏に限る）における特定家畜伝染病の予防を支援するため、消石灰を現物配付
事業の成果	●畜産農家5戸 ●消石灰配付個数 計160袋（20kg/袋）
次年度以降の見込み	●継続



令和5年度「大枝湛水防除施設事業」の成果

決算書頁 69～70頁


所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	1	農業生産基盤の整備充実
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	29,171 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	△ 7,378 千円	金額	21,793 千円	0 千円	18,000 千円	0 千円	1,547 千円	2,246 千円
増減率	△ 25.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %	82.6 %	0.0 %	7.1 %	10.3 %
本年度 最終予算額	23,926 千円	特定財源の名称		●農村地域防災減災 12,000 ●農業水利 施設保全6,000		●分担金及び負担金 (伊達市負担金)		
執行率	91.1 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
6	農林水産業費	10	需用費	790 千円	電気料639、修繕費148、消耗品費3	
		11	役務費	200 千円	電話料37、公有物件共済分担金71、地下タンク定期点検92	
項	項名称	12	委託料	18,768 千円	地区計画12,005、機能保全計画6,047、定期・緊急運転395、電気工作物117、浄化槽39、環境整備99、消防点検66	
1	農業費	14	工事請負費	2,035 千円	泥上げ工事	
目	目名称					
6	農地費					

事業の目的	●排水機場の適切な管理・運営により被害を最小限に抑え、農業の安定経営と地域住民の生活安定に寄与	
事業の概要	●大枝排水機場施設の運営・維持管理	
事業の成果	●令和5年度実績：緊急運転0回／年間、定期点検8回／年間 ●令和8年度以降の大規模改修に向けた「地区計画」及び「機能保全計画」を作成	
次年度以降の見込み	●引き続き大枝排水機場施設の運営・維持管理を実施	

令和5年度「多面的機能支払交付金事業」の成果

決算書頁 69～70頁

所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	1	農業生産基盤の整備充実
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	19,309 千円	決算額		特定財源				一般財源				
増減額	894 千円	金額	20,203 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	15,227 千円	地方債	0 千円	その他	0 千円	4,976 千円
増減率	4.6 %	構成率	100.0 %	0.0 %	75.4 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	24.6 %			
本年度 最終予算額	20,203 千円	特定財源の名称		●多面的機能支払交付金/ 事業費14,927 ●多面的機能支払交付金/ 推進費300								
執行率	100.0 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
6	農林水産業費	10	需用費	300 千円	消耗品費	
		18	負担金補助 及び交付金	19,903 千円	多面的機能支払交付金補助金（負担割合：国1/2、県1/4、町1/4）	
項	項名称					
1	農業費					
目	目名称					
6	農地費					

事業の目的	●農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、自然環境の保全に資する農業生産活動を支援
事業の概要	●水路等の農業用施設の保全管理、農村の景観形成に対する活動支援として、対象農地に応じた交付金を支出
事業の成果	●国見町環境保全会（R3より広域組織化）※第2町内会区域内の面積拡大 ●面積 445.85ha ●交付額 19,902,776円
次年度以降の見込み	●令和6年度 農地維持支払450.44ha 11,760,400円 資源向上支払450.44ha 8,103,920円 計 19,864,320円



令和5年度「中山間地域等直接支払交付金事業」の成果

決算書頁 69～70頁

所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	1	農業生産基盤の整備充実
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	14,400 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	1,326 千円	金額	15,726 千円	0 千円	11,821 千円	0 千円	0 千円	3,905 千円
増減率	9.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %	75.2 %	0.0 %	0.0 %	24.8 %
本年度 最終予算額	15,727 千円	特定財源の名称		●中山間地域等直接支払/ 事業費11,716 ●中山間地域等直接支払/ 推進費105				
執行率	100.0 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
6	農林水産業費	8	旅費	1 千円	旅費	
		10	需用費	2 千円	消耗品	
項	項名称	11	役務費	45 千円	郵便料	
1	農業費	13	使用料 及び賃借料	57 千円	複合機使用料	
		18	負担金補助 及び交付金	15,621	中山間地域等直接支払交付金	
目	目名称				⇒令和3年度までの負担割合 国1/3、県1/3、町1/3	
6	農地費				⇒令和4年度からの負担割合 国1/2、県1/4、町1/4 ※過疎指定により負担割合変更	

事業の目的	●耕作放棄地の発生防止、山間部の多面的機能の確保を図り、農業生産条件の不利を補正するため、中山間地域直接支払を実施
事業の概要	●集落協定に基づき農業生産活動等を継続するための活動（耕作放棄地発生防止、鳥獣害対策等）に取り組む団体に対し、交付金を交付
事業の成果	●協定集落 ⇒8集落（内谷山越、内谷清上、内谷桐目木、鳥取沼田、貝田・山根、小坂、石母田、高城） ●協定面積⇒138.8971ha ●交付額⇒15,621,521円（本体14,153,650円＋棚田指定1,052,910円＋414,961円）
次年度以降の見込み	●令和6年度 協定面積138.8971ha、交付額 15,731,191円



令和5年度「林業振興事業」の成果

決算書頁 70～71頁

所管課名 産業振興課

所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	1	農業生産基盤の整備充実
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	75,583 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	△ 14,794 千円	金額	60,789 千円	0 千円	47,870 千円	0 千円	12,172 千円	747 千円
増減率	△ 19.6 %	構成率	100.0 %	0.0 %	78.7 %	0.0 %	20.0 %	1.2 %
本年度 最終予算額	60,964 千円	特定財源の名称		●ふくしま森林再生事業 46,618		●震災復興特交12,171		
執行率	99.7 %			●森林環境交付金1,252		●森林環境譲与税利子1		

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
6	農林水産業費	8	旅費	3 千円	会議・研修旅費	
		10	需用費	105 千円	消耗品費88、代用門松17	
項	項名称	12	委託料	60,059 千円	ふくしま森林再生(現年)33,804、(繰越)24,985、桜の森環境整備379、木育DIY教室267、誕生祝品製作624	
2	林業費	13	使用料 及び賃借料	171 千円	森林クラウド使用料132、土地賃貸料39	
		15	原材料費	129 千円	誕生祝品用木材	
目	目名称	18	負担金補助 及び交付金	213 千円	県林業協会負担金16、日本さくらの会負担金5、緑化推進委員会補助金192	
2	林業振興費	24	積立金	1 千円	国見町森林環境譲与税基金利子	
		27	操出金	108 千円	大木戸財産区	
				千円		

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ●森林整備により森林が持つ多面的機能を維持・増進 ●木育事業を推進し、地域材で制作した誕生祝品贈呈のほか各種事業を実施
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ●ふくしま森林再生事業（森林整備36.29ha、路網整備200m他） ●木育事業（誕生祝品贈呈、DIY教室開催） ●財産区事業（大木戸、入山、石母田）
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ●健全な森林の育成
次年度以降の見込み	<ul style="list-style-type: none"> ●継続（令和7年度までふくしま森林再生事業により町内の森林整備）



令和5年度「労働諸費事業」の成果

決算書頁 64頁



所管課名 産業振興課

所管係名 商工観光係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2 共に支えあい暮らせるまち	施策名	1 高齢者の日常生活支援
------	----	-----------------	-----	----------------	-----	--------------

前年度 決算額	6,221 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	300 千円	金額	6,521 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,000 千円	3,521 千円
増減率	4.8 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	46.0 %	54.0 %
本年度 最終予算額	6,521 千円	特定財源の名称					●諸収入（労働者金 融対策預託金回収 金）	
執行率	100.0 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
5	労働費	18	負担金補助 及び交付金	3,521 千円	福島県シルバー人材センター連合会負担金21、シルバー人材センター運営補助金3,500	
		20	貸付金	3,000 千円	国見町勤労者融資制度預託金（東北ろうきん）	
項	項名称					
1	労働諸費					
目	目名称					
1	労働諸費					

事業の目的	●町内に住む若者から高齢者までが、町内で安全安心に生きがいをもって働くために、国（職業安定所）や県、シルバー人材センター等と連携し支援に取り組む。	 
事業の概要	●町シルバー人材センターの運営に対する補助 ●町内在住、在勤の勤労者向けの教育・介護資金の融資	
事業の成果	●町内に住む若者から高齢者まで、町内で安全安心に働くことができるよう、シルバー人材センター支援とろうきん提携融資預託に取り組んだ。	
次年度以降の見込み	●継続	

令和5年度「商工業振興事業」の成果

決算書頁 72頁

所管課名 産業振興課

所管係名 商工観光係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	2	魅力あふれる働きがいのあるまち	施策名	1	商業の活性化
------	----	---	------------------	-----	---	-----------------	-----	---	--------

前年度 決算額	50,318 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	641 千円	金額	50,959 千円	0 千円	34,394 千円	0 千円	10,000 千円	6,565 千円
増減率	1.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %	67.5 %	0.0 %	19.6 %	12.9 %
本年度 最終予算額	50,973 千円	特定財源の名称		●地方創生臨時交付金		●諸収入（中小企業預託金回収金）		
執行率	100.0 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
款 項 目 節	7 商工費	8	旅費	4 千円	普通旅費	
		10	需用費	2,321 千円	商品券印刷2,197、商品券チラシポスター印刷36、消耗品費88(うち商品券案内サイン44)	
	1 商工費	11	役務費	1,186 千円	商品券手数料875、商品券新聞折込料11、商品券郵送料300	
		12	委託料	23,778 千円	商品券業務18,704、地元店スタンプキャンペーン業務5,074	
		18	負担金補助及び交付金	13,670 千円	負担金73、補助金13,597（通常補助3件4,886 + 燃料高騰5,975 + 利子補給2,448 + 創業支援288）	
20	貸付金	10,000 千円	中小企業経営合理化資金融資預託金			
2	商工振興費					

事業の目的	●町経済の原動力である中小企業・小規模企業及び創業したい方が、町内で安全安心に経営できるよう、国や県、商工会、金融機関、その他関係支援機関と連携して、企業に寄り添う伴走型支援の一体的な取り組みと、6次総計に基づく町の産業振興施策を着実に実行する。
事業の概要	①くにみプレミアム商品券・地元店スタンプキャンペーン 27,241,719円 ②国見町燃料費等高騰対策企業支援金 54件 5,975,000円 ③国見町緊急経済対策特別資金融資制度利子補給補助金 37件 2,447,688円 ④国見町創業応援利子補給補助金 3件 288,167円
事業の成果	●町内中小企業・小規模企業の創業準備期から創業～成長～成熟～衰退～承継期まで切れ目ない支援を一体的に取り組み、安全安心に経営できる。
次年度以降の見込み	●継続



令和5年度「観光振興事業」の成果

決算書頁 73頁

所管課名 産業振興課

所管係名 商工観光係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	2	魅力あふれる働きがいのあるまち	施策名	3	道の駅利活用と観光振興
------	----	---	------------------	-----	---	-----------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	743 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	1,101 千円	金額	1,844 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,844 千円
増減率	148.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %
本年度 最終予算額	2,205 千円	特定財源の名称						
執行率	83.6 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
款 項 目 節	7 商工費	7	報償費	70 千円	コードF 賞品代	
		8	旅費	3 千円	普通旅費	
	10	需用費	349 千円	消耗品52、周遊マップ増刷297		
	1 商工費	11	役務費	90 千円	阿津賀志山トイレ汲取料2、アスベスト調査88	
		12	委託料	995 千円	マイクロツーリズム401、阿津賀志山草刈110、阿津賀志山展望台解体工事実施設計484	
	13	使用料 及び賃借料 負担金補助 及び交付金	53 千円	用地借地料		
3 観光費	18	使用料 及び賃借料 負担金補助 及び交付金	284 千円	県観光復興推進委員会負担金140、観光物産交流協会負担金45、ふくしま田園観光圏負担金99		

事業の目的	●米や桃・りんご・あんぼ柿などの農作物、阿津賀志山や防塁などの名所・旧跡、義経まつりや鹿島神社例大祭などのイベント、観光案内拠点・情報提供窓口の道の駅国見あつかしの郷といった町内外に誇れる町の宝（地域資源）を観光という視点で結びつけ、国見町の魅力を増大させ、町経済の活性化に資する。
事業の概要	●町のシンボル阿津賀志山の環境整備・展望台解体の調査・実施設計 ●国見町周遊マップの増刷、マイクロツーリズム・県北地区の広域連携での観光強化
事業の成果	●町経済が活性化し、観光客が気持ちよく「国見町に来て良かった」と思い、また再訪し、迎える町の一人一人が国見町の観光の顔として、おもてなしの心と町への愛着心を持つ。
次年度以降の見込み	●継続



令和5年度「道の駅推進事業」の成果

決算書頁 73~74頁

所管課名 産業振興課

所管係名 商工観光係

総合計画	目標	4 恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	2 魅力あふれる働きがいのあるまち	施策名	3 道の駅利活用と観光振興
------	----	--------------------	-----	-------------------	-----	---------------

前年度 決算額	34,133 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	5,813 千円	金額	39,946 千円	3,720 千円	0 千円	0 千円	29,400 千円	6,826 千円
増減率	17.0 %	構成率	100.0 %	9.3 %	0.0 %	0.0 %	73.6 %	17.1 %
本年度 最終予算額	40,891 千円	特定財源の名称		●道の駅管理負担金		●繰入金（ふるさと 振興基金）		
執行率	97.7 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
7	商工費	7	報償費	10 千円	第三者評価選定委員会委員報償	
		8	旅費	34 千円	第三者評価選定委員会委員費用弁償15、普通旅費19	
項	項名称	10	需用費	205 千円	消耗品費	
1	商工費	11	役務費	448 千円	建物共済415、手数料33	
		12	委託料	2,158 千円	消防設備209、電気工作物438、エレベーター277、特定建築物1,057、除草作業92、ライン引き85	
目	目名称	14	工事請負費	720 千円	あつかしの郷喫煙所工事	
4	まちづくり 交流推進費	18	負担金補助 及び交付金	36,371 千円	指定管理36,251（道の駅25,000+木育広場5,000+加工施設2,400+電気高騰3,851）、その他負担金5件120	
				千円		

事業の目的	●年間1,514,309人が訪れ、地域活性化に寄与する道の駅国見あつかしの郷（農産物加工施設含む）の安定した維持管理等を行う。
事業の概要	●道の駅国見あつかしの郷、木育広場、農産物加工施設に係る維持管理費、指定管理料 ●道の駅設置自治体が加入する各道の駅連絡会会費 ●第三者評価選定委員会（2回実施）
事業の成果	●道の駅国見あつかしの郷、木育広場、農産物加工施設の安定した管理運営及び来場者・利用者への利便性の向上等が図られた。
次年度以降の見込み	●継続



令和5年度「農業施設整備事業」の成果

決算書頁 69～70頁


所管課名 建設課

所管係名 建設係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	1	農業生産基盤の整備充実
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	10,849 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	2,697 千円	金額	13,546 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	13,546 千円	
増減率	24.9 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	
本年度 最終予算額	31,351 千円	特定財源の名称										
執行率	43.21 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
6	農林水産業費	8	旅費	3 千円		普通旅費
		10	需用費	57 千円		消耗品30、大滝公園電気料19、大滝公園水道料8
		11	役務費	48 千円		大滝公園浄化槽法定検査手数料10、火災保険料9、損害保険料28
1	農業費	12	委託料	1,188 千円		浄化槽管理116、測量調査等1,072
		13	使用料及び賃借料	3 千円		借地料3
目	目名称	14	工事請負費	10,364 千円		水路修繕工事等33件
6	農地費	15	原材料費	86 千円		水性植物発芽防止剤
		18	負担金補助及び交付金	1,797 千円		県土地連一般及び農道台帳賦課金27、伊達西根堰事業補助金1,770

事業の目的	農業用施設(水路、農道、ため池等)についての整備、維持管理を行う。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 農業用施設(水路、農道、ため池等)の整備、維持管理 伊達西根堰事業に対する補助 	
事業の成果	農業生産基盤の整備や維持管理により、農業の生産性向上につながった。	
次年度以降の見込み	継続して維持管理に努める。	

令和5年度「林道整備事業」の成果

決算書頁 71頁

所管課名 建設課

所管係名 建設係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	4	道路・河川の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	----------

前年度 決算額	3,744 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 486 千円	金額	3,258 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,258 千円		
増減率	△ 13.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %		
本年度 最終予算額	6,170 千円	特定財源の名称										
執行率	52.80 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
6	農林水産業費	12	委託料	321 千円	林道維持管理(阿津賀志線、水晶森線、南半田・赤坂線)	
		14	工事請負費	2,937 千円	林道維持管理(阿津賀志線、原町線、小畑線、水晶森線、南半田・赤坂線、長嶺線ほか)	
項	項名称			千円		
2	林業費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
3	林道費			千円		
				千円		

事業の目的	森林資源の有効活用を図るため林道の維持管理を行う。
事業の概要	林道の維持管理及び林道橋の点検診断
事業の成果	林道を安心して通行ができている。
次年度以降の見込み	継続して維持管理に努める。



令和5年度「土木総務管理事業」の成果

決算書頁 74～75頁

所管課名 建設課

所管係名 建設係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	4	道路・河川の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	----------

前年度 決算額	1,350 千円	決算額		特定財源								一般財源
増減額	109 千円	金額	1,459 千円	国庫支出金		県支出金		地方債		その他		1,459 千円
増減率	8.1 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %		
本年度 最終予算額	1,601 千円	特定財源の名称										
執行率	91.13 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
8	土木費	10	需用費	20 千円	消耗品	
		13	使用料及び賃借料	1,410 千円	公用車リース637、積算システム機器218、システム使用料555	
		18	負担金補助及び交付金	29 千円	県道路整備促進協議会12、県建設技術協会17	
1	土木管理費			千円		
	目			千円		
1	土木総務費			千円		

事業の目的	土木関係共通経費
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車のリース ・積算システムの借上げ及び保守点検
事業の成果	維持管理工事等の現地調査や積算を行い、事業推進が図れた。
次年度以降の見込み	継続して借上げや保守点検を行う。



令和5年度「道路維持事業(共通経費)」の成果

決算書頁 75頁

所管課名 建設課

所管係名 建設係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	4	道路・河川の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	----------

前年度 決算額	10,927 千円	決算額				特定財源						一般財源
増減額	9,691 千円	金額	20,618 千円		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	20,618 千円	
増減率	88.7 %	構成率	100.0 %		0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	
本年度 最終予算額	21,350 千円	特定財源の名称										
執行率	96.57 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
8	土木費	11	役務費	37 千円	自動車損害共済	
		12	委託料	20,581 千円	道路台帳異動処理、システム構築	
項	項名称			千円		
2	道路橋梁費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
1	道路橋梁総務費			千円		
				千円		

事業の目的	道路台帳の整備等を行う。
事業の概要	道路台帳の異動処理、システム構築
事業の成果	道路台帳の整備により維持管理等を効率的・効果的に行うことができた。
次年度以降の見込み	道路台帳異動処理を継続して行う。



令和5年度「道路維持事業(道路維持・除雪)」の成果


決算書頁 75~76頁

所管課名 建設課
 所管係名 建設係/管理係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	4	道路・河川の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	----------

前年度 決算額	93,927 千円	決算額				特定財源				一般財源		
		金額	59,421 千円	0 千円	0 千円	6,800 千円	3,929 千円	48,692 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
増減額	△ 34,506 千円	金額	59,421 千円	0 千円	0 千円	6,800 千円	3,929 千円	48,692 千円				
増減率	△ 36.7 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	11.4 %	6.6 %	81.9 %				
本年度 最終予算額	73,332 千円	特定財源の名称		●社総金(道路ストック事業)		●道路橋梁債(過疎債)		●道路占用料		●行政財産使用料		
執行率	81.03 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
8	土木費	1	報酬	1,898 千円	道路監視員 2名	
		3	職員手当等	369 千円	道路監視員 2名・期末手当	
項	項名称	8	旅費	109 千円	道路監視員 2名・通勤手当65、普通旅費44	
2	道路橋梁費	10	需用費	840 千円	消耗品770、電気料70	
		11	役務費	134 千円	損害保険料134 (内除雪車両129)	
目	目名称	12	委託料	5,927 千円	測量設計447、囑託登記706、除雪3,146、町道維持管理1,628	
2	道路維持費	13	使用料及び賃借料	30 千円	町道用地借地料(水雲神社)	
		14	工事請負費	49,134 千円	町道修繕89件、町道維持39件	
		15	原材料費	960 千円	路面補修材	
		16	補償補填及び賠償金	20 千円	土地購入費	

事業の目的	生活道路の安全安心を保持するため維持管理を行う。	 
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 町道の維持管理(除雪を含む) 道路施設の長寿命化のための橋梁点検・修繕設計 	
事業の成果	生活に密着した道路が安心して通行できている。	
次年度以降の見込み	継続して維持管理に努める。	

令和5年度「橋梁維持事業」の成果

決算書頁 76頁

所管課名 建設課
 所管係名 建設係/管理係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	4	道路・河川の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	----------

前年度 決算額	48 千円	決算額		特定財源						一般財源	
増減額	36,049 千円	金額	36,097 千円	国庫支出金		県支出金		地方債		その他	
増減率	75,102.1 %	構成率	100.0 %	19,372 千円	0 千円	10,400 千円	0 千円	6,325 千円			
本年度 最終予算額	36,559 千円	特定財源の名称		●道路メンテナンス 事業補助金		●橋梁補修事業債					
執行率	98.74 %										

款 項 目 節	款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細					
	8	土木費	10	需用費	45 千円	徳江大橋街路灯電気料					
		12	委託料	30,957 千円	徳江大橋補修設計23,527、2168-2号橋補修設計4,438、橋梁長寿命化修繕計画策定2,992						
2	道路橋梁費	14	工事請負費	5,095 千円	橋梁補修3件						
					千円						
					千円						
					千円						
					千円						
					千円						

事業の目的	既存橋梁の維持管理を行う。
事業の概要	既存橋梁の維持管理、街路灯電気料
事業の成果	既存橋梁の適正な維持管理により安全な通行ができる。
次年度以降の見込み	継続して維持管理に努める。



令和5年度「道路改良舗装事業」の成果

決算書頁 76頁



所管課名 建設課

所管係名 建設係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	4	道路・河川の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	----------

前年度 決算額	50,360 千円	決算額				特定財源						一般財源
		金額		構成率		国庫支出金		県支出金		地方債		
増減額	132,679 千円	金額	183,039 千円	構成率	100.0 %	68,310 千円	0 千円	41,300 千円	0 千円	73,429 千円		
増減率	263.5 %					37.3 %	0.0 %	22.6 %	0.0 %	40.1 %		
本年度 最終予算額	192,100 千円	特定財源の名称				●社総金(道路事業) ●地方創生道整備交付金		●道路橋梁債(公共事業債、過疎債)				
執行率	95.28 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
8	土木費	8	旅費	44 千円	普通旅費	
		10	需用費	237 千円	消耗品106、燃料費131	
項	項名称	12	委託料	39,008 千円	町道4号測量設計12,224、町道2092測量設計16,885、他5路線9,899	
2	道路橋梁費	14	工事請負費	143,553 千円	町道4号改良87,777、町道111号線改良16,870、町道2046号改良38,906	
		21	補償補填及び賠償金	197 千円	NTT移転補償1件	
目	目名称			千円		
4	道路橋梁新設改良費			千円		
				千円		

事業の目的	狭隘道路、未舗装道路を改良、舗装して安全安心な町道の整備を行う。	 <p>町道4078号</p>  <p>町道4号</p>
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 町道108、2059号の測量設計 町道4号の舗装改良工事、町道4078号の拡幅改良工事 	
事業の成果	町道の整備を進めることができた。	
次年度以降の見込み	優先順位を整理し、必要な路線の整備を進める。	

令和5年度「河川維持管理事業」の成果

決算書頁 76～77頁

所管課名 建設課
所管係名 建設係/管理係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	4	道路・河川の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	----------

前年度 決算額	13,326 千円	決算額				特定財源						一般財源		
		金額	12,094 千円	0 千円	92 千円	10,900 千円	832 千円	270 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
増減額	△ 1,232 千円	金額	12,094 千円	0 千円	92 千円	10,900 千円	832 千円	270 千円						
増減率	△ 9.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.8 %	90.1 %	6.9 %	2.2 %						
本年度 最終予算額	20,105 千円	特定財源の名称				●河川水門管理委託金		●河川改修事業債(緊急自然災害防止対策事業)		●緊急河川整備受託金				
執行率	60.15 %													

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
8	土木費	10	需用費	157 千円	消耗品	
		12	委託料	926 千円	県河川雑草木刈払833、河川水門管理93	
	項	項名称	14	工事請負費	0 千円	繰越明許8,000千円
3	河川費	18	負担金補助及び交付金	11,011 千円	負担金（県砂防協会7、県治水協会40、阿武上期成同盟会7、河川付帯工事10,957）	
					千円	
目	目名称			千円		
1	河川総務費			千円		
2	河川維持費			千円		

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 河川の維持管理を図る。 河川氾濫・災害等への対応として県と連携し滑川の改修整備を進める。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 県からの受託となる草刈・水門管理等の業務 滑川改修整備に係る電柱等の移転補償、河川付帯工事負担金支出
事業の成果	河川の災害対策と維持作業による管理が図られた。
次年度以降の見込み	<ul style="list-style-type: none"> 継続して維持管理に努める。 県と連携し、引き続き滑川改修整備を進める。



令和5年度「観月台公園維持管理事業」の成果

決算書頁 32～34頁

所管課名 建設課

所管係名 建設係

総合計画	目標	2 安全・安心な優しいまちづくり	政策名	3 環境に優しいまち	施策名	2 公園緑地と景観の保全
------	----	------------------	-----	------------	-----	--------------

前年度 決算額	1,205 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	204 千円	金額	1,409 千円	国庫支出金		県支出金		地方債		その他		1,409 千円	
増減率	16.9 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		100.0 %	
本年度 最終予算額	7,844 千円	特定財源の名称											
執行率	17.96 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	10	需用費	338 千円	水道料133千円、修繕料205千円	
		12	委託料	739 千円	観月台公園管理500千円、除草等業務239千円	
項	項名称	14	工事請負費	332 千円	桜枯枝切除	
1	総務管理費			千円		
目	目名称			千円		
5	財産管理費			千円		

事業の目的	町民の活動の場、憩いの場として観月台公園の維持・管理を行う。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 公園の遊具や柵の点検整備し安全性を確保する。 ■ 樹木等の選定・伐採を実施し、景観の向上に努める。
事業の成果	公園管理会による定期清掃、植栽管理のほか、老木化している桜の木の枯枝切除、複合遊具の修繕などを行った。
次年度以降の見込み	継続して維持管理に努める。



令和5年度「定住化促進総合対策事業」の成果

決算書頁 38頁

所管課名 建設課
 所管係名 管理係

総合計画	目標	6 町として生きるまちづくり	政策名	2 人が集まりまた来たくなるまち（交流連携）	施策名	2 移住定住と関係人口創出
------	----	----------------	-----	------------------------	-----	---------------

前年度 決算額	4,704 千円	決算額				特定財源				一般財源			
		金額	4,704 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	1,500 千円			その他	3,120 千円
増減額	0 千円	構成率	100.0 %		0.0 %		0.0 %		31.9 %		66.3 %		84 千円
増減率	0.0 %												1.8 %
本年度 最終予算額	4,704 千円	特定財源の名称								板橋南子育て住宅事業債	町営・定住促進住宅使用料		
執行率	100.00 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
2	総務費	13	使用料及び賃借料	4,704 千円	子育て住宅使用料	
				千円		
項	項名称			千円		
1	総務管理費			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
8	企画費			千円		
				千円		

事業の目的	子育て世代の町外からの移住定住の促進を図り、人口減少に歯止めをかける。
事業の概要	板橋南子育て住宅の入居管理、維持管理など
事業の成果	子育て世代の定住が図られている。
次年度以降の見込み	継続して管理に努める。



令和5年度「都市計画事業」の成果

決算書頁 77～78頁


所管課名 建設課

所管係名 管理係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	1	有効な土地利用
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	---------

前年度 決算額	19,475 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 888 千円	金額	18,587 千円	4,471 千円	487 千円	0 千円	603 千円	13,026 千円				
増減率	△ 4.6 %	構成率	100.0 %	24.1 %	2.6 %	0.0 %	3.2 %	70.1 %				
本年度 最終予算額	20,102 千円	特定財源の名称		●社総金(住宅耐震診断者派遣事業、耐震改修事業、屋根耐風改修支援、ブロック塀等安全確保支援)				●住宅耐震診断者派遣事業、耐震改修事業、ブロック塀等安全確保支援		●屋外広告物許可申請手数料		
執行率	92.46 %									●町有地貸付料		

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
8	土木費	8	旅費	13 千円	旅費	
		10	需用費	210 千円	消耗品32、駅前・ニュータウン街路灯、公園・電気料148、公園・水道料30	
項	項名称	11	役務費	94 千円	ニュータウン公園建物火災保険	
4	都市計画費	12	委託料	5,190 千円	消防設備点検99、都市計画基礎調査3,872、施設維持(トイレ清掃、外灯点灯調査他)605、耐震診断614	
		14	工事請負費	6,198 千円	公園外灯、駅前街路灯、公園遊具修繕、小林工業団地調整池フェンス	
目	目名称	18	負担金補助及び交付金	6,882 千円	負担金(都市計画協会20、県区画整理協会6、コンパクトなまちづくり推進協議会5)補助金(木造住宅耐震改修支援1件1,000、屋根耐風改修支援11件5,368、ブロック塀等安全確保支援5件483)	
1	都市計画総務費			千円		
				千円		

事業の目的	都市計画区域内の均衡ある発展と非耐震の木造住宅改修等の支援を行い、安心安全な都市環境の保全を図る。	
事業の概要	都市計画関連業務、公園管理、木造耐震改修等支援、屋根耐風改修支援、ブロック塀等安全確保支援	
事業の成果	均衡ある都市環境の形成と安心安全な居住環境の確保に資することができた。	
次年度以降の見込み	継続して関連施設の維持管理及び耐震改修等の支援を行う。	

令和5年度「住宅維持管理事業」の成果

決算書頁 78~79頁

所管課名 建設課

所管係名 管理係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	3	住宅の整備と空家対策
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	------------

前年度 決算額	25,261 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	2,419 千円	金額	27,680 千円	3,127 千円	0 千円	0 千円	0 千円	24,553 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
増減率	9.6 %	構成率	100.0 %	11.3 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	88.7 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	
本年度 最終予算額	28,319 千円	特定財源の名称		●社総金(老朽公営住宅除却事業)				●町営・定住促進住宅使用料 ●町営・定住促進住宅駐車場使用料 ●住宅防火施設整備補助事業					
執行率	97.74 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細		
					金額	内容	
款 目 節	8 土木費	7	報償費	75 千円	町営住宅管理人		
		8	旅費	4 千円	普通旅費		
	項	項名称	10	需用費	2,845 千円	消耗品147、電気料669、水道料22、修繕料73件2,007	
	5 住宅費	目	11	役務費	505 千円	各種検査、口座振替、火災保険433	
			12	委託料	5,782 千円	消防設備点検537、浄化槽156、受水槽等清掃789、EV1,452、特定建築物検査582、計画策定2,266	
1	住宅管理費	14	工事請負費	18,459 千円	住宅修繕29件12,629、老朽公営住宅除却2件5,830		
		18	負担金補助及び交付金	10 千円	地域住宅協議会		
				千円			

事業の目的	住宅困窮者の生活の安定と社会福祉の増進を図る
事業の概要	町営住宅の維持管理
事業の成果	住宅に困窮している人へ低価な家賃での住宅提供により、安心した生活の場を確保させることができた。
次年度以降の見込み	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して維持管理に努める。 ・住宅使用料の収納率向上に向けて、完納相談の実施、訴訟や調停などの対策を進める。



令和5年度「合併処理浄化槽設置整備事業」の成果

決算書頁 60～61頁

所管課名 上下水道課

所管係名 上下水道係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	3	環境に優しいまち	施策名	3	上下水道の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	---------

前年度 決算額	5,713 千円	決算額				特定財源						一般財源			
		金額		構成率		国庫支出金		県支出金		地方債			その他		
増減額	903 千円	金額	6,616 千円	構成率	100.0 %	2,138 千円	32.3 %	834 千円	12.6 %	0 千円	0.0 %	0 千円	0.0 %	3,644 千円	55.1 %
増減率	15.8 %														
本年度 最終予算額	6,616 千円	特定財源の名称				●合併処理浄化槽設置整備事業		●合併処理浄化槽整備事業							
執行率	100.00 %														

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
4	衛生費	8	旅費	1 千円	合併浄化槽研修会	
		12	委託料	33 千円	国見町浄化槽台帳管理業務委託	
	項	項名称	18	負担金補助及び交付金	6,582 千円	合併処理浄化槽設置整備事業補助金6552千円、福島県合併処理浄化槽普及促進協議会会費30千円
1	保健衛生費			千円		
目	目名称			千円		
3	環境衛生費			千円		

事業の目的	下水道事業計画区域外の公共用水域の水質汚濁防止と生活環境の向上。
事業の概要	国見町に住民登録し、下水道事業計画区域外の個人住宅等で合併処理浄化槽を新たに設置する方に補助金を交付する。補助額：工事費（限度額）【5人槽332千円、7人槽414千円、10人槽548千円】撤去費：30～60千円 宅内配管：限度額300千円（撤去費等は条件あり）
事業の成果	①合併処理浄化槽設置費補助により、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境や公衆衛生の向上を図ることができる。 ②令和5年度の成果：15基設置【5人槽9基、7人槽6基】
次年度以降の見込み	①循環型社会形成推進地域計画による継続事業。 ②令和6年度は13基の整備を予定。次年度以降も同程度の期数を見込む。



令和5年度「教育委員会事務局費」の成果

決算書頁 83-85頁

所管課名 教育総務課
所管係名 総務係

総合計画	目標	3 未来につながるまちづくり	政策名	2 生きる力をはぐくむまち（義務教育）	施策名	1 子どもの生きる力の育成
------	----	----------------	-----	---------------------	-----	---------------

前年度 決算額	26,644 千円	決算額				特定財源				一般財源	
増減額	4,604 千円	金額	31,248 千円	0 千円	287 千円	0 千円	12 千円	30,949 千円			
増減率	17.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.9 %	0.0 %	0.0 %	99.0 %			
本年度 最終予算額	33,154 千円	特定財源の名称				部活動指導員配置促進事業補助金(161) 地域運動部活動推進事業費補助金(126)				外国人青年住居負担金等	
執行率	94.25 %										

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細						
10	教育費	1	報酬	16,391 千円	教育委員、会計年度任用職員、いじめ問題専門委員会委員、コミュニティスクール委員						
		3	職員手当等	1,630 千円	会計年度任用職員各種手当等						
		4	共済費	924 千円	会計年度任用職員共済組合負担金、災害補償基金						
		7	報償費	3,402 千円	各種委員、講師、幼小中入学支援祝品						
1	教育費総務費	8	旅費	1,079 千円	職員等通勤手当、各種委員等費用弁償、研修旅費等						
		9	交際費	50 千円	教育長交際費						
1	教育委員会費	10	需用費	274 千円	事務用品、参考図書、公用車燃料等						
		11	役務費	171 千円	公用車保険等						
2	事務局費	12	委託料	5,591 千円	研修時バス運行委託、教育施設等施設健全度調査						
		13	使用料及び賃借料	480 千円	ALT（外国人指導助手）住宅借上料						
		18	負担金補助及び交付金	1,234 千円	研修・各種団体負担金、労働災害補償負担金、教育研究会等補助金						
		26	公課費	22 千円	自動車重量税						

事業の目的	教育委員会の運営、保幼小中連携一貫教育、いじめ防止・健全育成、国際理解教育等を図り、子どもたちの教育環境の維持向上を目的とする。
事業の概要	教育委員会の開催、コミュニティ・スクール委員会、いじめ防止対策条例による委員会、外国人青年受入れ事業、保幼小中連携した教育推進事業、部活動地域移行推進事業、事務の点検及び評価、幼小中入学支援祝品を実施。
事業の成果	教育行政として重要事項や基本方針の決定を行う。コミュニティスクールとして地域とともにある学校づくりをすすめ、保幼小中一貫教育のもと地域全体で教育活動を支援。いじめ防止に関係する機関、団体と連携し、いじめ防止対策を進めた。国際理解教育の充実を図った。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施。



令和5年度「育英事業」の成果

決算書頁 86頁


所管課名 教育総務課

所管係名 総務係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	2	生きる力をはぐくむまち（義務教育）	施策名	3	学習環境の充実
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	---------

前年度 決算額	2,021 千円	決算額				特定財源				一般財源			
増減額	△ 177 千円	金額	1,844 千円		国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	地方債	0 千円	その他	1,504 千円	340 千円
増減率	△ 8.8 %	構成率	100.0 %		0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	81.6 %	18.4 %			
本年度 最終予算額	2,990 千円	特定財源の名称								●奨学基金利子 ●奨学資金返還金			
執行率	61.67 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
款 項 目 節	10 教育費	1	報酬	20 千円	貸付審査会委員報酬	
		11	役務費	1 千円	手数料	
	18	負担金補助及び交付金	861 千円	国見町定住促進奨学金返還支援補助金		
	1 教育費総務費	20	貸付金	960 千円	修学資金	
		24	積立金	2 千円	積立金	
目	目名称			千円		
4	育英事業費			千円		

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内の学生が能力があるにもかかわらず経済的な理由により修学困難と認められたとき、奨学資金を貸与することで教育の機会均等を図り、健全な社会の発展に資する。 ・ 奨学金の返還を行う者に対して経済的負担軽減を図り、若者の定住促進を図る。 	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校、高等専門学校、大学で学びたい学生に奨学金、入学支度金を貸与する。（修学資金、入学支度金学） ・ 在学時に借入れた奨学資金の返済額について補助金を支給する。 	
事業の成果	修学資金 大学3名 国見町定住促進返還支援補助金 5名	
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施	

令和5年度「小学校教育振興事業」の成果

決算書頁 88～89頁

所管課名 教育総務課

所管係名 総務係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	2	生きる力をはぐくむまち（義務教育）	施策名	3	学習環境の充実
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	---------

前年度 決算額	3,980 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	10,716 千円	金額	14,696 千円	58 千円	1,876 千円	2,280 千円	0 千円	10,482 千円				
増減率	269.2 %	構成率	100.0 %	0.4 %	12.8 %	15.5 %	0.0 %	71.3 %				
本年度 最終予算額	16,029 千円	特定財源の名称		●特別支援教育奨励費 (40)		●メードインふくしま ロボット導入支援補助 金 (1,876)		●ICT整備事業債 (2,280)				
執行率	91.68 %					●理科教育設備整備費等補 助金 (18)						

款 項 目 節	款 名 称	節	節 名 称	支出 済 額	明 細	
					金額	内容
10	教育費	7	報償費	144 千円	運動会記念品 (49)、卒業記念品 (95)	
		10	需用費	1,039 千円	消耗品費 (999)、修繕費 (ミシン) (40)	
2	小学校費	11	役務費	7 千円	モバイルルーター通信料	
		12	委託料	953 千円	知能テスト (84)、校外学習送迎委託業務 (457)、プログラミングロボット運用業務 (412)	
		13	使用料及び賃借料	1,200 千円	電子黒板リース (551)、i-FILTERライセンス (491)、デジタル指導書使用料 (158)	
		17	備品購入費	10,999 千円	教材備品 (マーチングキーボード、プログラミングロボット、理科実験器) (3,950)、児童図書 (737)、教師用指導書等 (6,312)	
2	教育振興費	19	扶助費	354 千円	要保護・準用保護児童就学援助費 (275)、特別支援教育就学奨励費補助金 (79)	
				千円		

事業の目的	すべての児童の情報活用能力及び言語能力に支えられた学習の基盤となる資質・能力の育成。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・教材備品・ICT環境の充実 ・要保護・準用保護児童就学援助及び特別支援教育就学奨励費補助金
事業の成果	創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開することで、主体的・対話的で深い学びを実現し、すべての児童の学力の向上、豊かな心の育成、健康・体力の向上を図った。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施



令和5年度「中学校教育振興事業」の成果

決算書頁 91～92頁

所管課名 教育総務課

所管係名 総務係

総合計画	目標	3 未来につながるまちづくり	政策名	2 生きる力をはぐくむまち（義務教育）	施策名	3 学習環境の充実
------	----	----------------	-----	---------------------	-----	-----------

前年度 決算額	8,393 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 914 千円	金額	7,479 千円	39 千円	0 千円	420 千円	0 千円	7,020 千円				
増減率	△ 10.9 %	構成率	100.0 %	0.5 %	0.0 %	5.6 %	0.0 %	93.9 %				
本年度 最終予算額	8,817 千円	特定財源の名称		●特別支援教育奨励費 (39)		●ICT整備事業債 (480)						
執行率	84.82 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
					金額	内容
10 教育費	7	報償費	144 千円	総合学習講師報償（22）、卒業記念品（122）		
		10	需用費	1,578 千円	消耗品費（1,300）、楽器等修繕（278）	
	11	役務費	79 千円	モバイルルーター通信料（66）、修学旅行手数料（13）		
		12	委託料	92 千円	知能テスト（50）、伊達地区音楽祭送迎委託業務（42）	
	13	使用料及び賃借料	1,032 千円	電子黒板リース（551）、i-FILTERライセンス（312）、教材借上料等（169）		
		17	備品購入費	1,351 千円	教材備品（大鏡、マリimba、シンバル）（1,054）、生徒用図書（297）	
2 教育振興費	18	負担金補助及び交付金	2,385 千円	部活動補助金		
		19	扶助費	818 千円	要保護・準用保護児童就学援助費（739）、特別支援教育就学奨励費補助金（79）	

事業の目的	すべての生徒の情報活用能力及び言語能力に支えられた学習の基盤となる資質・能力の育成
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・教材備品・ICT環境の充実 ・要保護・準用保護児童就学援助及び特別支援教育就学奨励費補助金 ・部活動補助金
事業の成果	創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開することで、主体的・対話的で深い学びを実現し、すべての生徒の学力の向上、豊かな心の育成、健康・体力の向上を図った。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施



令和5年度「学力向上対策事業」の成果

決算書頁 85～86頁

所管課名 教育総務課

所管係名 こども教育係

総合計画	目標	3 未来につながるまちづくり	政策名	2 生きる力をはぐくむまち（義務教育）	施策名	3 学習環境の充実
------	----	----------------	-----	---------------------	-----	-----------

前年度 決算額	1,880 千円	決算額				特定財源						一般財源
		金額	2,368 千円	0 千円	850 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,518 千円		
増減率	26.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %	35.9 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	64.1 %			
本年度 最終予算額	2,520 千円	特定財源の名称				●森林環境交付金						
執行率	93.97 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
10	教育費	7	報償費	539 千円	講師謝金（20）、教育支援サポーター報償（519）	
		8	旅費	46 千円	教育支援サポーター費用弁償（41）、特別旅費（5）	
		10	需用費	77 千円	消耗品費（30）、印刷製本費（47）	
1	教育総務費	12	委託料	1,596 千円	学力診断テスト（503）、Q-Uテスト（398）、バス運行委託（695）	
		18	負担金補助及び交付金	110 千円	検定試験助成金	
目	目名称			千円		
3	学力向上対策費			千円		

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上 ・運動能力、体力向上 ・英語教育の充実 ・不登校児童・生徒のサポート
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生学力テスト、体力テストの実施 ・森林環境学習 ・英語、数学検定試験受験料補助 ・教育支援センター運営事業
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・学力テスト、体力テストの結果を分析することで課題を把握し、学力・体力向上の充実を図った。 ・森林環境学習を行い、自然との関わりを学んだ。 ・英語検定試験受験料補助34名、数学検定試験受験料補助19名 ・教育支援センターでは、町内の不登校・不登校傾向児童生徒を対象とした「居場所づくり」を目的に、学習支援等を行った。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施



令和5年度「藤田保育所運営事業」の成果


決算書頁 54～56頁

所管課名 教育総務課
所管係名 こども教育係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	1	安心して子どもを産み育てられるまち	施策名	1	子育て支援の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	----------

前年度 決算額	62,823 千円	決算額				特定財源						一般財源								
		金額	70,088 千円	千円	3,816 千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	千円	千円		千円							
増減額	7,265 千円																			
増減率	11.6 %																			
本年度 最終予算額	73,010 千円	特定財源の名称				●子ども・子育て支援交付金(1,954)		●子ども・子育て支援交付金(1,954)				●分担金及び負担金(14,450)								
執行率	96.00 %					●保育対策総合支援事業費補助金(570)		●保育対策総合支援事業補助金(70)				●諸収入(保険掛金、給食事業収入)(766)								
執行率	96.00 %					●地方創生臨時交付金(1,292)														

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
3	民生費	1	報酬	37,840 千円	会計年度任用職員報酬	
		3	職員手当等	6,495 千円	会計年度任用職員期末手当	
		4	共済費	2,318 千円	会計年度任用職員共済費	
		7	報償費	164 千円	サークル講師謝礼、健康診断医師、記念品	
項	項名称	8	旅費	1,263 千円	会計年度任用職員通勤手当、講師費用弁償	
2	児童福祉費	10	需用費	12,899 千円	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料、賄材料費、医薬材料費	
		11	役務費	504 千円	通信運搬費、手数料、火災保険料	
		12	委託料	6,722 千円	保守点検、消防設備点検、害虫防除、給食調理、保育所警備、除草業務	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	276 千円	コピー機借上、清掃用具借上、AED借上	
2	常設保育所施設費	14	工事請負費	903 千円	施設修繕工事	
		17	備品購入費	639 千円	洗濯機、登降園管理システム用端末、屋外用ゴミ箱、絵本	
		18	負担金補助金及び交付金	65 千円	スポーツ保険、県社協負担金、保育協議会負担金	

事業の目的	保護者が就労等により、日中の時間に子どもの保育ができない家庭の子どもを常設の保育所で預かり、専門知識を有する保育士が保育を行うことで保護者の支援を行う。	
事業の概要	①藤田保育所において0歳児からの保育、②延長・一時預かり等の特別保育を実施、③子育て支援センターでの育児相談・指導、情報提供、④子育てサークル等の育成支援	
事業の成果	乳幼児に適切な保育と生活の場を提供することにより、保護者が仕事や出産等に専念することができた。(令和6年3月末現在66名)定期的な一時預かりの利用も多く、子育てサークル等も積極的に活動することができた。	
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施	

令和5年度「児童健全育成事業」(教育総務課)の成果

決算書頁 56~57頁

所管課名 教育総務課

所管係名 こども教育係

総合計画	目標	3 未来につながるまちづくり	政策名	2 生きる力をはぐくむまち	施策名	1 子どもの生きる力の育成
------	----	----------------	-----	---------------	-----	---------------

前年度 決算額	1,853 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	2,099 千円	金額	3,952 千円	751 千円	637 千円							2,564 千円	
増減率	113.3 %	構成率	100.0 %	19.0 %	16.1 %	0.0 %	0.0 %					64.9 %	
本年度 最終予算額	4,723 千円	特定財源の名称		●子どものための教育・保育給付費		●子どものための教育・保育給付費(341)		●被災した子どもの健康・生活対策総合支援事業補助金(296)					
執行率	83.68 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
3	民生費	7	報償費	31 千円	自然保育講師謝礼(21)、未就学児体力向上事業講師謝礼(10)	
		8	旅費	6 千円	自然保育講師旅費(4)、体力向上講師旅費(2)	
項	項名称	10	需用費	315 千円	消耗品費(314)、遊具修繕(1)	
2	児童福祉費	12	委託料	1,658 千円	自然保育バス運行(80)、鑑賞教室(88)、屋外遊具点検(1,489)	
		18	負担金補助及び交付金	1,940 千円	病後児保育負担金(261)、私立認定こども園負担金(1,679)	
目	目名称	19	扶助費	2 千円	一時預かり利用料助成	
3	児童健全育成費			千円		
				千円		

事業の目的	保育所や幼稚園などの事業以外にも、各種の子育て支援事業を展開し、子育て中の家庭を支援していくもの。
事業の概要	・幼児を対象とした自然保育事業、人形劇鑑賞教室の開催 ・病児・病後児保育負担金、緊急サポート事業利用時の助成 ・私立認定こども園負担金 ・屋外遊具修繕・点検
事業の成果	・自然保育事業、人形劇鑑賞教室においては、子どもたちの情操教育の一助となった。 ・緊急サポート事業利用費助成では、子育て世帯の負担軽減を図った。 ・屋外遊具の定期点検を新規で実施した。
次年度以降の見込み	子育てを取り巻く環境の変化に応じて、適切な事業を行い、子育てを支援していく。



令和5年度「くにみ幼稚園運営事業」の成果

決算書頁 92～94頁

所管課名 教育総務課

所管係名 こども教育係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	1	安心して子どもを産み育てられるまち	施策名	1	子育て支援の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	----------

前年度 決算額	40,020 千円	決算額				特定財源					一般財源	
		金額	43,997 千円	943 千円	千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	42,493 千円	千円	
増減率	9.9 %	構成率	100.0 %	2.1 %	1.2 %	0.0 %	0.0 %	21 千円	0.0 %	96.6 %	%	
本年度 最終予算額	46,460 千円	特定財源の名称				●地方創生臨時交付金 (943)			福島県教育支援体制整備 事業費補助金		●スポーツ安全保険 (21)	
執行率	94.70 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
10	教育費	1	報酬	25,903 千円	会計年度任用職員報酬	
		3	職員手当等	4,941 千円	会計年度任用職員期末手当	
		4	共済費	1,686 千円	会計年度任用職員共済費	
4	幼稚園費	7	報償費	261 千円	講師謝礼、記念品	
		8	旅費	877 千円	会計年度任用職員通勤手当、講師費用弁償、普通旅費	
目	目名称	10	需用費	6,193 千円	幼稚園事業消耗品、暖房用燃料、光熱水費、施設修繕、医薬材料	
		11	役務費	419 千円	電話料、内科健診、建物災害共済	
1	幼稚園費	12	委託料	2,030 千円	保護者連絡網、消防設備点検、電気工作物保安、施設警備、園児管理システム	
		13	使用料及び賃借料	449 千円	コピー機借上、AED借上、清掃用具借上	
		14	工事請負費	579 千円	施設修繕工事	
		17	備品購入費	515 千円	登降園管理システム用端末、三輪スクーター、ショルダーメガホン、絵本	
		18	負担金補助金及び交付金	144 千円	児童災害共済、通園費補助金	

事業の目的	3歳から5歳の幼児に対して就学前の教育を行い、様々な体験を重ねることで生きる力の基礎や小学校教育への基礎を身に付ける。
事業の概要	<p>幼児期にふさわしい生活を展開する中で、生涯にわたる人格形成の基礎、生きる力の基礎を培う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3歳児から5歳児までの3年間、意図的環境、計画的な指導援助による幼児教育。 ・ 担任、副担任、支援員配置によるきめ細かな援助、個々の発達に即した教育、保育。 ・ 英語活動、食育教室、家読の推進、収穫祭（カレーパーティ）など特色ある保育活動の実施。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の保育活動や特色ある保育活動によるそれぞれの発達段階に応じた学びはもとより、年長児は、自然保育やサッカー教室など外部講師による指導を通して生きる力や小学校教育の基礎となるものをさらに助長することができた。また、複数担任制、園全体で連携を図りながら保育を行ったことにより、幼児一人一人の心身の発達をより助長することができた。（令和6年3月末現在106名）
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施



総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	1	安心して子どもを産み育てられるまち	施策名	1	子育て支援の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	----------

前年度 決算額	19,943 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	2,586 千円	金額	22,529 千円	4,059 千円	2,290 千円				62 千円	16,118 千円		
増減率	13.0 %	構成率	100.0 %	18.0 %	10.2 %	0.0 %	0.3 %	71.5 %				
本年度 最終予算額	23,523 千円	特定財源の名称		●子ども・子育て支援交付金(521)		●子ども・子育て支援交付金(521)		●使用料及び手数料(預かり保育料)				
執行率	95.77 %			●子育てのための施設等利用給付交付金(3,538)		●子育てのための施設等利用給付交付金						

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
3	民生費	1	報酬	17,122 千円	会計年度任用職員報酬	
		3	職員手当等	3,124 千円	会計年度任用職員期末手当	
	項	項名称	4	共済費	1,110 千円	会計年度任用職員共済負担金
2	児童福祉費	8	旅費	490 千円	会計年度任用職員通勤手当	
		10	需用費	645 千円	消耗品費(359)、医薬材料費(30)、燃料費(5)、修繕費(251)	
目	目名称	11	役務費	17 千円	電話料	
3	児童健全育成費	13	使用料及び賃借料	21 千円	清掃用具借上	

事業の目的	くにみ幼稚園児の保護者が就労等により、家庭で保育できない園児を対象に、幼稚園の降園後、適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。
事業の概要	くにみ幼稚園に併設された預かり保育室において、平日の午後、土曜日・夏休み等長期休業中のは終日、利用を希望する園児の預かり保育を実施する。
事業の成果	就労等で幼稚園降園後に家庭で保育できない世帯の子育て支援策となっている。 (令和6年3月末現在くにみ幼稚園園児106名中83名利用)
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施



令和5年度「幼児ことばの教室運営事業」の成果

決算書頁 92～94頁

所管課名 教育総務課

所管係名 こども教育係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	1	安心して子どもを産み育てられるまち	施策名	1	子育て支援の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	----------

前年度 決算額	56 千円	決算額		特定財源								一般財源	
増減額	35 千円	金額	91 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	千円	91 千円	
増減率	62.5 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %			
本年度 最終予算額	95 千円	特定財源の名称											
執行率	95.79 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
10	教育費	8	旅費	5 千円	研修会旅費	
		10	需用費	26 千円	消耗品費（言語指導教材費等）	
		11	役務費	12 千円	電話料	
4	幼稚園費	18	負担金補助及び交付金	48 千円	研修会負担金等	
				千円		
	目名称			千円		
1	幼稚園費			千円		
				千円		

事業の目的	言語障がい及び言葉の発達の遅れがみられる未就学児を対象とした言語指導を行うことにより、発音の改善や円滑なコミュニケーション力の育成を図る。
事業の概要	言語障がい及び言葉の発達の遅れが見られる未就学児を対象に、定期的な言語指導、保護者への助言を行う。
事業の成果	通級者の年長4名のうち1名は指導目標が達成したため修了。3名は幼稚園在園期間における指導終了後「上原小学校ことばの教室」へ。年中3名が新たに利用を開始し、個々の特性に応じた指導を行っている。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施



令和5年度「小学校管理事業」の成果

決算書頁 86～88頁

所管課名 教育施設課

所管係名 施設管理係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	2	生きる力をはぐくむまち（義務教育）	施策名	3	学習環境の充実
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	---------

前年度 決算額	73,719 千円	決算額		特定財源						一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債			
増減額	1,493 千円	金額	75,212 千円	2,488 千円	2,817 千円	0 千円	205 千円	69,702 千円			
増減率	2.0 %	構成率	100.0 %	3.3 %	3.7 %	0.0 %	0.3 %	92.7 %			
本年度 最終予算額	79,464 千円	特定財源の名称		●小学校公立学校情報機器整備費補助金167千円		●スクールソーシャルワーカー緊急派遣事業2,289千円		●福島県公立学校こどもの安心・安全対策支援事業補助金528千円		●売電収入 65千円 ●日本スポーツ振興センター掛金保護者納付分 120千円 ●ピアノ売却代20千円	
執行率	94.65 %			2,321千円							

款 目 節	款 名 称	節 名 称	支出 済 額	明 細	
				金額	内容
10	教育費	1	報酬	18,176 千円	学校医・学校歯科医・薬剤師(334),会計年度任用職員報酬
		3	職員手当等	2,754 千円	会計年度任用職員期末手当
		4	共済費	1,207 千円	職員共済組合
		7	報償費	1,074 千円	非常勤講師（英語）
項	項名称	8	旅費	862 千円	スクールソーシャルワーカー家庭訪問移動(18),会計年度任用職員通勤手当
2	小学校費	10	需用費	9,545 千円	消耗品費(1,147),燃料費(1,004),光熱水費(6,183),修繕料(846),医薬材料・印刷製本費(365)
		11	役務費	1,257 千円	建物災害共済(298),通信運搬費(323),筆耕翻訳料(12),ストーブ取付取外し(279),その他手数料(345)
		12	委託料	35,305 千円	スクールバス運行业務(28,814)、ICT環境保守運用等(2,010),健康管理諸検査(567),施設保守点検業務(3,914)
目	目名称	13	使用料及び賃借料	1,232 千円	駐車場敷地借用料(426),コピー機借上使用料(591),AED・清掃用具借上料(194),テレビ受信料(21)
1	学校管理費	14	工事請負費	2,440 千円	施設整備工事(590),受水槽・高架タンク保温ラッキング工事(1,333)、ブランコ修繕工事(517)
		17	備品購入費	1,089 千円	教師用ノートパソコン7台(713),スクールバス安全装置(330),職員用ロッカー(46)
		18	負担金補助及び交付金	253 千円	日本スポーツ振興センター負担金(253)
		21	補償補填及び賠償金	18 千円	授業目的公衆送信補償金(18)

事業の目的	社会の変化に対応した、安全安心な教育環境の提供
事業の概要	・校舎等の維持管理（法定整備点検等） ・SSW,学校医,英語教育非常勤講師等の配置 ・スクールバスの運行
事業の成果	教育環境の整備に努めることで、児童及び保護者、教職員が安心して効果的に学習活動に取り組むことが出来た。
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施



令和5年度「中学校管理事業」の成果


決算書頁 89～91頁

所管課名 教育施設課
所管係名 施設管理係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	2	生きる力をはぐくむまち（義務教育）	施策名	3	学習環境の充実
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	---------

前年度 決算額	26,646 千円	決算額		特定財源						一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債			
増減額	5,207 千円	金額	31,853 千円	1,465 千円	0 千円	0 千円	0 千円	74 千円	30,314 千円		
増減率	19.5 %	構成率	100.0 %	4.6 %	0.0 %	0.0 %	0.2 %	95.2 %			
本年度 最終予算額	35,029 千円	特定財源の名称		●地方創生臨時特例交付金 1,298千円				●日本スポーツ振興セン ター掛金保護者納付分74千 円			
執行率	90.93 %			●中学校公立学校情報機器 整備費補助金167千円							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細
10	教育費	1	報酬	7,262 千円	学校医・学校歯科医・薬剤師(334),会計年度任用職員報酬
		3	職員手当等	1,445 千円	会計年度任用職員期末手当
		4	共済費	495 千円	職員共済組合
		7	報償費	495 千円	スクールカウンセラー(495)
		8	旅費	286 千円	会計年度任用職員通勤手当(264),スクールカウンセラー費用弁償(22)
項	項名称	10	需用費	9,087 千円	消耗品費(755),燃料費(1,058),光熱水費(4,971),修繕料(1,966),医薬材料・印刷製本費(337)
3	中学校費	11	役務費	1,162 千円	建物災害共済(379),通信運搬費(320),筆耕翻訳料(21),ストーブ取付取外し(182),その他手数料(260)
		12	委託料	5,516 千円	ICT環境保守運用等(2,010),健康管理諸検査(587),施設保守点検業務(2,919)
		13	使用料及び賃借料	791 千円	コピー機借上使用料(602),AED借上料(167),テレビ受信料(22)
目	目名称	14	工事請負費	3,899 千円	暖房用給油設備改修工事(3,850),職員室内換気扇取替工事(49)
1	学校管理費	17	備品購入費	1,237 千円	教師用ノートパソコン7台(713),生徒用椅子30台(231),精密体重計(114),教師用机(62),シュレッダー(117)
		18	負担金補助及び交	161 千円	日本スポーツ振興センター負担金(161)
		21	補償補填及び賠 償金	17 千円	授業目的公衆送信補償金(17)

事業の目的	社会の変化に対応した、安全安心な教育環境の提供	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎等の維持管理（法定整備点検等） ・スクールカウンセラー,学校医等の配置 	
事業の成果	教育環境の整備に努めることで、生徒及び保護者、教職員が安心して効果的に学習活動に取り組むことが出来た。	
次年度以降の見込み	次年度以降も継続実施	

令和5年度「子どもクラブ運営事業（国見小学校）」の成果

決算書頁 56～57頁

所管課名 教育施設課

所管係名 施設管理係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	1	安心して子どもを産み育てられるまち	施策名	1	子育て支援の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	----------

前年度 決算額	36,965 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	2,096 千円	金額	39,061 千円	6,999 千円	6,764 千円				5,427 千円	19,871 千円			
増減率	5.7 %	構成率	100.0 %	17.9 %	17.3 %			0.0 %	13.9 %	50.9 %			
本年度 最終予算額	41,278 千円	特定財源の名称		●子ども・子育て支援交付金6,764千円		●子ども・子育て支援交付金6,764千円				●分担金及び負担金5,371千円			
執行率	94.63 %					●地方創生臨時特例交付金235千円						●諸収入（スポーツ保険）56千円	

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
3	民生費	1	報酬	27,876 千円	会計年度任用職員報酬	
		3	職員手当等	4,889 千円	会計年度任用職員期末手当	
		4	共済費	1,489 千円	職員共済組合	
		8	旅費	898 千円	会計年度任用職員通勤手当(877)、研修旅費(21)	
2	児童福祉費	10	需用費	1,637 千円	消耗品費(181),燃料費(306),光熱水費(1,092),医薬材料費(20),修繕費(38)	
		11	役務費	228 千円	通信運搬費(70),手数料(15),火災保険料(30),損害保険料(113)	
		12	委託料	741 千円	消防設備点検(59),施設警備(280),連絡網サービス(93),登降園システム(309)	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	107 千円	清掃用具借上(21),AED借上(86)	
3	児童健全育成費	14	工事請負費	899 千円	トイレ改修工事(781),灯油漏れ修繕工事(118)	
		17	備品購入費	297 千円	登降園システム用端末(297)	

事業の目的	放課後において保護者の就労等により家庭での保育が困難な児童を対象として、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。
事業の概要	日中保護者のいない家庭の国見小学校1年生から6年生までの児童を対象に、専用施設において、適切な生活の場を提供する。
事業の成果	指導員の支援により、児童に適切な遊びや生活の場を提供することで、仕事を持つ保護者に対する子育て支援策となった。（令和6年3月末現在106名）
次年度以降の見込み	次年度以降も継続して行う。



令和5年度「くにみもたん広場運営事業」の成果

決算書頁 56～57頁

所管課名 教育施設課

所管係名 施設管理係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	1	安心して子どもを産み育てられるまち	施策名	1	子育て支援の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	----------

前年度 決算額	12,723 千円	決算額				特定財源						一般財源			
		金額		千円		国庫支出金		県支出金		地方債			その他		
増減額	322 千円	金額	13,045	千円	786	千円	8,382	千円		千円	3,877	千円	0	千円	
増減率	2.5 %	構成率	100.0	%	6.0	%	64.3	%	0.0	%	29.7	%	0.0	%	
本年度 最終予算額	14,061 千円	特定財源の名称				●地方創生臨時特例交付金786千円		●被災した子どもの健康・生活対策総合支援事業補助金8,382千円				●ふるさと振興基金繰入金2,031千円			
執行率	92.77 %													●諸収入（加工施設電気料精算金）1,846千円	

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	千円
款 項 目 節	3 民生費	1	報酬	7,218	千円	会計年度任用職員報酬
		3	職員手当等	1,198	千円	会計年度任用職員期末手当
	2 児童福祉費	4	共済費	341	千円	職員共済組合
		7	報償費	29	千円	記念品（ハロウィン、クリスマス）
	2 児童福祉費	8	旅費	146	千円	会計年度任用職員通勤手当
		10	需用費	3,740	千円	消耗品費(490),光熱水費(2,997),医薬材料費(19),修繕費(234)
	3 児童健全育成費	11	役務費	76	千円	火災保険料(24),電話料(52)
		12	委託料	297	千円	消防設備点検(55),施設警備(132),防火対象物定期点検(110)

事業の目的	震災後、屋外で安心して遊べない状況があったことから、町内の身近な場所に屋内遊び場を設置し、子どもたちがのびのびと体を動かし、遊ぶことができる環境を提供する。
事業の概要	既存の森江野町民センター体育館内に、大型遊具を設置した屋内遊び場「くにみもたん広場」を運営する。
事業の成果	児童が遊びの量や質を高め、親子のストレス解消につながると同時に、保護者同士が交流する「子育ての場」「地域のコミュニケーションの場」ともなっている。また、道の駅と連携した子育て支援の充実した施設となっている。 ●来場者数：R2年度 9,609人、R3年度 6,024人、R4年度 9,950人、R5年度 17,527人
次年度以降の見込み	県補助金を財源としており、県補助の動向を注視しつつ運営方針を検討していく。



令和5年度「学校給食事業」の成果


決算書頁 105~106頁

所管課名 教育施設課
 所管係名 施設管理係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	2	生きる力をはぐくむまち	施策名	1	子どもの生きる力の育成
------	----	---	--------------	-----	---	-------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	91,943 千円	決算額		特定財源						一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債			
増減額	△ 6,420 千円	金額	85,523 千円	0 千円	328 千円	0 千円	5,384 千円	79,811 千円			
増減率	△ 7.0 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.4 %	0.0 %	6.3 %	93.3 %			
本年度 最終予算額	90,415 千円	特定財源の名称		地産地消推進事業				給食事業収入(5,378) 給食会旅費(6)			
執行率	94.59 %										

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
10	教育費	1	報酬	40 千円	給食センター運営委員会	
		8	旅費	5 千円	給食センター運営委員会(2)、食育指導者研修会(3)	
項	項名称	10	需用費	52,051 千円	消耗品費(1,717)、燃料費(3,705)、光熱水費(4,982)、修繕料(ボイラー関連2,121)、賄材料費(39,526)	
6	保健体育費	11	役務費	565 千円	電話料(123)、各種検査(328)、火災保険料(48)、損害保険料(49)、自賠責(17)	
		12	委託料	32,605 千円	調理・配膳業務(27,390)、各種点検保守(3,773)、炊飯加工(1,141)、環境整備等(301)	
目	目名称	17	備品購入費	213 千円	移動台(57)、保温ケース(156)	
3	学校給食費	18	負担金補助及び交付金	16 千円	学校給食研究会(2)、栄養士部会(3)、栄養教諭期成福島県支部会(5)、栄養職員協議会福島県支部会(6)	
		26	公課費	28 千円	自動車重量税(配送トラック)	

事業の目的	学校給食における児童生徒の健康増進、体位の向上と望ましい食習慣の形成を目指し、より安全で「喜ばれる学校給食」を提供し、子どもの生きる力の育成の向上を図る。	
事業の概要	①安全・安心な学校給食の提供 ②給食指導の充実 ③給食センター運営委員会 ④学校給食献立作成委員会 ⑤給食センター施設の管理運営	
事業の成果	親子を対象に給食センター見学体験ツアーを行うなど、学校給食という教材を活用した食育を推進することで、「健康増進」「正しい食習慣」「感謝の心」「郷土愛」「生産・流通・消費」について学習することができた。	
次年度以降の見込み	次年度以降も継続事業	

令和5年度「社会教育事業」の成果

決算書頁 94～95頁

所管課名 生涯学習課

所管係名 生涯学習係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち	施策名	1	生涯学習の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	---------

前年度 決算額	6,316 千円	決算額				特定財源						一般財源	
		金額		千円		国庫支出金		県支出金		地方債			その他
増減額	1,249 千円	金額	7,565 千円		千円		千円		千円		151 千円	千円	7,414 千円
増減率	19.8 %	構成率	100.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		2.0 %		98.0 %
本年度 最終予算額	7,761 千円	特定財源の名称						参加料71千円					
執行率	97.47 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細								
款 項 目 節	10	教育費	1	報酬	3,854 千円	社会教育委員報酬92,100円、会計年度任用職員報酬3,762,209円（社会教育指導員3名）							
			3	職員手当	811 千円	会計年度任用職員期末手当811,337円							
	7	報償費	781 千円	謝礼356,000円、はたちの成人のつどい記念品204,726円、記念写真221,000円									
	5	社会教育費	8	旅費	82 千円	旅費82,680円							
			10	需用費	271 千円	消耗品164,216円、はたちの成人のつどい式典費20,588円、印刷製本費86,900円							
	11	役務費	255 千円	クリーニング代66,330円、公民館総合保障189,000円									
	1	社会教育総務費	12	委託料	592 千円	観月台カレッジバス送迎324,600円、音響照明189,200円、はたちの成人のつどいフォトスポット60,500円、駐車場18,345円							
18			負担金補助及び交付金	874 千円	負担金（県社連他）20,580円、補助金（青少年育成町民会議他）854,000円、								
24			積立金	45 千円	文教施設整備基金積立預金利子45,034円								

事業の目的	町の社会教育に係る方針の決定や指導を行い、社会教育の向上を目指すもの。 成人教育に関する事業を実施し、町民に対し生涯学習の場を提供する。 二十歳を迎えた成人者を祝い、社会的位置づけの意識の向上を図るもの。
事業の概要	社会教育の総務的な経費。社会教育委員会議、成人教育、はたちの成人のつどいほか
事業の成果	社会教育委員会議等、くにみ観月台カレッジ、はたちの成人のつどいを実施した。
次年度以降の見込み	生涯を通し年齢に応じた学習の場を確保するため、継続的な社会教育の推進が必要



令和5年度「地域学校協働本部事業」の成果

決算書頁 84～85頁

所管課名 生涯学習課

所管係名 生涯学習係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	2	生きる力をはぐくむまち	施策名	2	地域とともにある教育
------	----	---	--------------	-----	---	-------------	-----	---	------------

前年度 決算額	9,628 千円	決算額				特定財源						一般財源	
		金額		千円		国庫支出金		県支出金		地方債			その他
増減額	3,155 千円	金額	12,783 千円		千円		7,201 千円		千円		151 千円		5,431 千円
増減率	32.8 %	構成率	100.0 %		0.0 %		56.3 %		0.0 %		1.2 %		42.5 %
本年度 最終予算額	15,253 千円	特定財源の名称				地域学校協働活動補助事業 地域学校協働活動6,722千円 家庭教育支援活動479千円				参加費151千円			
執行率	83.81 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	千円
10	教育費	7	報償費	4,536 千円	地域学校協働本部運営委員26,000円、講師247,590円、コーディネーター・ボランティア4,261,920円	
		8	旅費	433 千円	費用弁償352,042円、旅費81,720円	
項	項名称	10	需用費	745 千円	消耗品費744,940円	
1	教育総務費	11	役務費	106 千円	電話料金87,162円、クリーニング19,250円	
		12	委託料	6,895 千円	公営塾運営業務6,196,300円、バス送迎698,547円	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	68 千円	入館料68,195円	
2	事務局費			千円		
				千円		

事業の目的	地域の人材等を活用し、郷土教育や体験活動の充実など地域に根差した豊かな学びを推進するもの。また、個に応じた多様な学びができるよう放課後等に学習できる環境づくりを推進する。
事業の概要	地域学校協働補助事業を活用する。 ①ボランティアによる学校支援活動、②学校と地域の協働活動、③放課後等学習支援活動
事業の成果	①地域人材の活用図った。②学校と地域のコーディネートにより協働活動を実施できた。③放課後等に学習等の支援を実施した。
次年度以降の見込み	子どもたちの成長段階に合わせた継続的な取り組みが必要



令和5年度「観月台文化センター維持管理事業」の成果

決算書頁 96～98頁

所管課名 生涯学習課
 所管係名 文化スポーツ係

総合計画	目標	3 未来につながるまちづくり	政策名	3 誰もがいつまでも学び続けられるまち	施策名	2 芸術文化の振興
------	----	----------------	-----	---------------------	-----	-----------

前年度 決算額	45,830 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	97,414 千円	金額	143,244 千円	8,008 千円					1,192 千円		134,044 千円		
増減率	212.6 %	構成率	100.0 %	5.6 %	0.0 %	0.0 %	0.8 %	93.6 %					
本年度 最終予算額	275,221 千円	特定財源の名称		物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金4,250千円 福島田園中枢都市圏 特別交付税3,758千円				文化センター使用料1,014千円 印刷費実費収入178千円					
執行率	52.05 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
10	教育費	1	報酬	1,920 千円	会計年度任用職員報酬1,920,399円	
		3	職員手当等	381 千円	会計年度任用職員期末手当381,212円	
項	項名称	10	需用費	21,610 千円	消耗品費1,858,544円、燃料費5,900,039円、光熱水費12,259,845円、修繕料1,591,682円	
5	社会教育費	11	役務費	1,717 千円	通信運搬費679,888円、検査等手数料555,300円、火災保険料424,887円、自動車損害保険57,170円	
		12	委託料	33,010 千円	法定点検等2,777,280円、予約システム構築4,006,035円、調査設計等委託11,293,700円、維持管理等14,933,042円	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	860 千円	コピー機等借上料628,320円、テレビ受信料46,046円、AED借上料85,800円、清掃用具借上料96,096円、無線機電波利用料4,000円	
3	文化センター費	14	工事請負費	82,450 千円	ホール棟設備等改修工事45,320,000円、センター棟設備等改修工事34,790,140円、屋外設備等改修工事2,340,800円	
		17	備品購入費	1,287 千円	ワイヤレスアンプ356,400円、大判プリンター754,710円、電動ロクロ176,000円	
		26	公課費	9 千円	自動車重量税8,800円	

事業の目的	文化芸術の拠点となる観月台文化センターの機能の維持
事業の概要	施設や設備の改修、備品などの更新、光熱水費や冷暖房等の動力系機器の維持ほか
事業の成果	ホール棟の客席照明のLED化、音響機器（出力系）の更新、公共施設予約システムの構築など
次年度以降の見込み	開館より30年が経過し、施設、設備、備品などの劣化が著しく継続した維持管理が必要



令和5年度「図書館事業」の成果

決算書頁 98～99頁

所管課名 生涯学習課

所管係名 生涯学習係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち	施策名	1	生涯学習の推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	---------

前年度 決算額	7,146 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	△ 93 千円	金額	7,053 千円		千円		千円		千円	8 千円	7,045 千円	
増減率	△ 1.3 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.1 %	99.9 %			
本年度 最終予算額	7,596 千円	特定財源の名称								参加費8千円		
執行率	92.85 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
10	教育費	1	報酬	2,124 千円	図書館協議会委員102,400円、会計年度任用職員2,021,536円	
		3	職員手当	553 千円	会計年度任用職員期末手当460,721円、通勤手当92,520円	
7	報償費	454 千円	報償256,000円、講師謝礼184,387円、記念品14,000円			
5	社会教育費	8	旅費	88 千円	費用弁償65,212円、普通旅費23,400円	
		10	需用費	832 千円	消耗品費（新聞・雑誌ほか）832,280円	
11	役務費	20 千円	郵便料20,548円			
4	図書館費	12	委託料	1,354 千円	図書管理システム1,306,800円、バス送迎47,740円	
		13	使用料及び賃借料	264 千円	蔵書購入検索システム264,000円	
		17	備品購入費	1,324 千円	図書（一般書・児童書）1,324,339円	
		18	負担金補助及び交付金	40 千円	日本図書館協会37,000円、県図書館協会3,300円	

事業の目的	図書館の利用の促進、図書に関する教育等に取り組み、読書のまちづくりを推進する。
事業の概要	①子ども移動図書館、②ブックスタート、③子ども司書講座、④図書館運営
事業の成果	①小学校低学年への貸出を実施、②乳児への絵本の贈呈と読み聞かせを実施した、③司書に必要なスキルの習得を図った、④図書館の維持管理・運営に取り組んだ
次年度以降の見込み	蔵書の入れ替え、本に親しむ環境づくりなど、生涯を通した継続した取り組みが必要



令和5年度「芸術文化振興事業」の成果

決算書頁 99頁

所管課名 生涯学習課
 所管係名 文化スポーツ係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち	施策名	2	芸術文化の振興
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	---------

前年度 決算額	11,120 千円	決算額		特定財源						一般財源		
増減額	△ 2,532 千円	金額	8,588 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	1,152 千円	7,436 千円
増減率	△ 22.8 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		13.4 %	86.6 %	
本年度 最終予算額	9,416 千円	特定財源の名称						入場料収入1,152千円				
執行率	91.21 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
款 項 目	10 教育費	7	報償費	108 千円	コンサート謝礼等60,585円、町長杯（囲碁将棋）商品等47,500円	
		10	需用費	351 千円	消耗品費75,526円、給食費等45,091円、印刷製本費230,450円	
	11	役務費	60 千円	ピアノ調律59,400円		
	5 社会教育費	12	委託料	6,509 千円	コンサート出演料等3,964,994円、音響照明委託486,200円、ホール機器等保守点検2,037,200円、駐車場20,384円	
		13	使用料及び賃借料	31 千円	著作権使用料31,240円	
5	芸術文化振興費	18	負担金補助及び交付金	1,529 千円	全国・県公文協負担金30,000円、キッズシアター負担金711,700円、文連補助金700,000円、芸術文化支援補助金87,469円	

事業の目的	コンサート等を招聘し、文化芸術の振興を図るもの。 文化団体を支援し、町民の文化芸術活動の活性化を図るもの。
事業の概要	コンサート等の招聘 文化団体の後援等の支援
事業の成果	国府弘子（ジャズピアノ）、仙台フィルハーモニー管弦楽団（クラシック）、相川七瀬（ロック）を招聘しコンサートを開催 文化団体への補助金交付及び後援等による各団体への支援
次年度以降の見込み	定期的なコンサートの開催や文化団体への支援を継続的に行い、町の文化芸術の振興を図る必要がある。



令和5年度「保健体育事業」の成果

決算書頁 102~103頁

所管課名 生涯学習課

所管係名 文化スポーツ係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち	施策名	3	スポーツの推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	---------

前年度 決算額	7,399 千円	決算額				特定財源						一般財源	
		金額	5,644 千円	千円	千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	千円	千円	千円	千円
増減額	△ 1,755 千円	金額	5,644 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	957 千円	千円	4,687 千円	千円
増減率	△ 23.7 %	構成率	100.0 %	%	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	17.0 %	%	83.0 %	%	
本年度 最終予算額	6,953 千円	特定財源の名称				参加料（ハイキング・スキー）76千円、実費負担（スイミング・スキー）140千円、スポーツ振興くじ助成金741千円							
執行率	81.17 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細							
					10	教育費	1	報酬	466 千円	スポーツ推進委員143,000円、会計年度任用職員報酬323,347円		
款 項 目 節	10	教育費	3	職員手当等	26 千円	会計年度任用職員通勤手当26,200円						
			7	報償費	618 千円	講師謝礼112,400円、激励金96,000円、大会賞品410,178円						
	6	社会教育費	8	旅費	263 千円	スポーツ推進委員50,728円、総合型地域スポーツクラブ委員174,200円、普通旅費37,900円						
			10	需用費	795 千円	消耗品費330,153円、印刷製本費465,410円						
	1	保健体育総務費	11	役務費	114 千円	総合型地域スポーツクラブアンケート114,096円						
			12	委託料	983 千円	ハイキング（送迎）90,968円、スイミング162,500円、町駅伝大会（計測等）185,512円、スキー（送迎）70,224円、スポクラ（体験会他）474,345円						
			13	使用料及び賃借料	148 千円	パークゴルフ（使用料）22,550円、ハイキング（入山料）23,000円、ふくしま駅伝（駐車場）600円、スキー（利用料等）102,500円						
		18	負担金補助及び交付金	2,231 千円	協会・大会等負担金186,306円、保険料等20,294円、補助金（体協・スポ少）925,000円、補助金（市町村対抗各種大会）1,100,000円							

事業の目的	幼年期から高齢期の誰もが主体的な健康づくりやスポーツの習慣化を促進することで、町民の健康増進を図る。
事業の概要	スポーツ推進委員活動、スポーツ教室・スポーツ大会の実施、体育団体の育成、総合型地域スポーツクラブ設立の推進
事業の成果	町長杯スポーツ大会等の実施 体育各団体への補助金交付及び後援等による各団体への支援 総合型地域スポーツクラブ設立
次年度以降の見込み	スポーツ大会等の実施や体育団体への支援を継続的に行い、町のスポーツ振興を図る必要がある。



令和5年度「体育施設事業」の成果

決算書頁 103~105頁

所管課名 生涯学習課
 所管係名 文化スポーツ係

総合計画	目標	3	未来につながるまちづくり	政策名	3	誰もがいつまでも学び続けられるまち	施策名	3	スポーツの推進
------	----	---	--------------	-----	---	-------------------	-----	---	---------

前年度 決算額	85,232 千円	決算額				特定財源						一般財源	
		金額		千円		国庫支出金		県支出金		地方債			その他
増減額	44,549 千円	金額	129,781	千円	5,264	千円		千円		千円	4,762	千円	119,755 千円
増減率	52.3 %	構成率	100.0	%	4.1	%	0.0	%	0.0	%	3.7	%	92.3 %
本年度 最終予算額	129,781 千円	特定財源の名称				物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金3,231千円 福島田園中枢都市圏 特別交付税2,033千円				体育施設使用料4,762千円			
執行率	100.00 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細								
款 目 節	10	教育費	10	需用費	11,517 千円	消耗品費600,610円、燃料費54,035円、光熱水費9,473,754円、修繕料1,388,604円							
			11	役務費	543 千円	通信運搬費55,396円、検査等手数料36,000円、火災保険料394,703円、自動車損害保険料57,280円							
	項	項名称	12	委託料	13,600 千円	法定点検等982,489円、予約システム構築2,194,665円、調査設計等委託2,068,000円、維持管理等8,354,926円							
	6	社会教育費	13	使用料及び賃借料	291 千円	テレビ受信料14,205円、AED借上料162,192円、清掃用具借上料113,776円、共架電柱使用料1,188円							
			14	工事請負費	103,166 千円	施設修繕2,373,800円、体育館解体78,540,000円、駐車場整備7,600,000円、設備改修14,652,000円							
目	目名称	17	備品購入費	664 千円	バウンドテニスコート418,000円、クロリティー245,420円								
2	体育施設費			千円									
				千円									

事業の目的	社会体育の振興の拠点となる上野台運動公園及び森江野第2体育館の機能の維持
事業の概要	上野台体育館、テニスコート、総合運動場、グリーンアリーナ923、柏葉体育館、森江野町民センター森江野第2体育館の全6施設の維持管理及び観月台文化センター体育館の解体
事業の成果	各体育館施設の維持修繕、観月台文化センター体育館解体、公共施設予約システムの構築など
次年度以降の見込み	引き続き修繕による対応が必要 全体育館施設の老朽化（雨漏りや床の剥がれなど）が著しく大規模改修もしくは施設の統廃合も含む全体的な議論が必要



令和5年度「農業委員会事業」の成果

決算書頁 64～65頁

所管課名 農業委員会

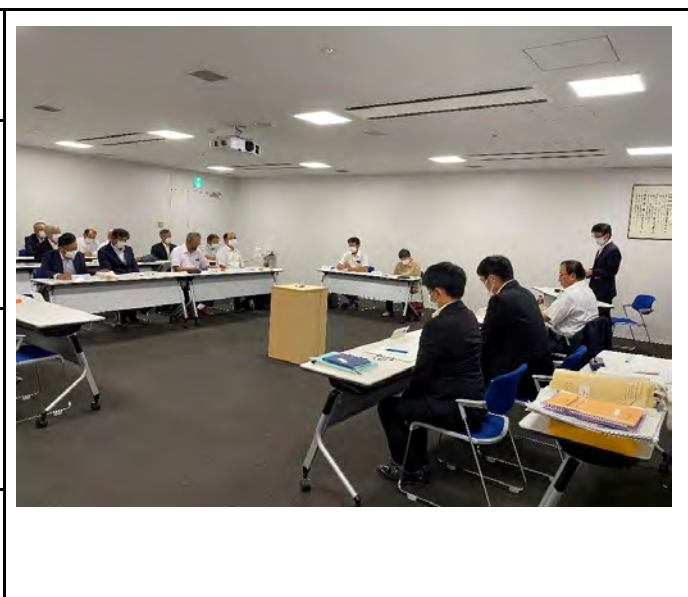
所管係名 農業委員会

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	2	便利で快適なまち	施策名	1	有効な土地利用
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	---------

前年度 決算額	7,267 千円	決算額		特 定 財 源								一般財源	
増減額	△ 229 千円	金額	7,038 千円	国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減率	△ 3.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %		52.0 %		0.0 %		3.8 %		44.2 %	
本年度 最終予算額	7,267 千円	特定財源の名称		●農業委員会交付金2,185 ●機構集積支援事業補助金26 ●農地利用最適化交付金1,450				●諸収入(受託事業収入 /農業者年金事務)					
執行率	96.85 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
					金額	内容
6	農林水産業費	1	報酬	4,712 千円	農業委員・農地利用最適化推進委員報酬	
		7	報償	5 千円	視察研修謝礼	
項	項名称	8	旅費	291 千円	特別旅費280、普通旅費等11	
1	農業費	10	需用費	282 千円	消耗品費267、対外交渉費15	
		11	役務費	389 千円	通信費120、郵便料255、手数料14	
目	目名称	12	委託料	883 千円	総会会議録調整費337、農地台帳システム保守管理385、バス運行業務161	
1	農業委員会費	13	使用料及び賃借料	57 千円	タブレット端末ライセンス使用料	
		18	負担金補助及び交付金	419 千円	福島県農業会議等負担金、国見町農業会議所補助金65	

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ●農地法及び農業委員会等に関する法律に規定されている業務を実施するため。 ●優良農地を確保し、農地の有効利用を図る。 ●農業者年金加入促進、加入者への誘導。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ●農地法に基づく事務の適正実施 <ul style="list-style-type: none"> ・農地利用状況調査、利用意向調査の実施等による遊休農地の解消 ●農業委員会等に関する法律に基づく事務の適正実施 <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会の運営 ●利用権設定促進事業等による、優良農地の確保・担い手への農地集積
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ●農地法第3条に基づく許可事務件数 25件 ●農地法第4条、5条（転用）に基づく許可事務件数 7件 ●農業委員会の総会を毎月開催 ※令和5年7月改選 ●町内遊休農地所有者への利用意向調査の発出・目標地区策定のための意向調査実施 ●担い手への農地の集積面積 518.6ha
次年度以降の見込み	<ul style="list-style-type: none"> ●上記事業の継続実施 ●担い手への農地の新規集積 2.2ha



令和5年度「【特会】大木戸財産区特別会計」の成果

決算書頁 大木戸財産区
特会5頁

所管課名 産業振興課
所管係名 農林振興係

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	1	農業生産基盤の整備充実
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	111 千円	決算額		特定財源				一般財源	
増減額	6 千円	金額	117 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	0 千円	117 千円
増減率	5.4 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	
本年度 最終予算額	162 千円	特定財源の名称							
執行率	72.2 %								

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
1	管理会費	1	報酬	93 千円	大木戸財産区管理会委員報酬	
2	総務費	9	交際費	5 千円	会長交際費	
項	項名称	18	負担金補助 及び交付金	4 千円	非常勤職員公務災害補償	
1	管理会費	7	報償費	15 千円	看守員報酬	
1	総務管理費					
目	目名称					
1	管理会費					
1	財産管理費					

事業の目的	●国見町大木戸財産区の財産管理
事業の概要	①財産区の設置 昭和39年3月21日 ②財産区の区域 旧大木戸村及び旧西大枝の一部（築館、原町） ③山林の所在 国見町大字貝田字猪石山1外 ④山林所有面積 36.25ha（分収林33.73ha（県行造林）、直営2.52ha） ⑤樹種 スギ、アカマツ外 ⑥立木推定材積量 9,141m ³
事業の成果	●国見町大木戸財産区の所有財産を適正に管理
次年度以降の見込み	●継続



令和5年度「【特会】入山財産区特別会計」の成果

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	1	農業生産基盤の整備充実
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	125 千円	決算額		特定財源				一般財源		
増減額	4 千円	金額	129 千円	国庫支出金	0 千円	県支出金	0 千円	0 千円	129 千円	0 千円
増減率	3.2 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %	
本年度 最終予算額	250 千円	特定財源の名称						●財産収入（風力発電調査協力金）		
執行率	51.6 %									

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
1	管理会費	1	報酬	96 千円	入山財産区管理会委員報酬	
2	総務費	18	負担金補助及び交付金	4 千円	非常勤職員公務災害補償	
項	項名称	7	報償費	29 千円	看守員報酬	
1	管理会費					
1	総務管理費					
目	目名称					
1	管理会費					
1	財産管理費					

事業の目的	●国見町入山財産区の財産管理
事業の概要	①財産区の設置 明治37年11月14日 ②財産区の区域 旧藤田町外3ヶ村の一部 ③山林の所在 白石市小原字雨塚山2-2外 ④山林所有面積 265.33ha（分収林255.72ha（森林総合研究所）、直営9.61ha） ⑤樹種 スギ、アカマツ、ヒノキ、カラマツ外 ⑥立木推定材積量 30,595m ³
事業の成果	●国見町入山財産区の所有財産を適正に管理
次年度以降の見込み	●継続



令和5年度「【特会】石母田財産区特別会計」の成果

総合計画	目標	4	恵まれた資源を活かしたまちづくり	政策名	1	おいしい農産物のあるまち	施策名	1	農業生産基盤の整備充実
------	----	---	------------------	-----	---	--------------	-----	---	-------------

前年度 決算額	17,643 千円	決算額		特定財源				一般財源
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
増減額	△ 16,525 千円	金額	1,118 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,118 千円	0 千円
増減率	△ 93.7 %	構成率	100.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	100.0 %	0.0 %
本年度 最終予算額	1,178 千円	特定財源の名称					●繰入金（石母田財産区財政調整基金）	
執行率	94.9 %							

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
1	管理会費	1,18	報酬負担金	96 千円	石母田財産区管理会委員報酬92、非常勤職員公務災害補償4	
2	総務費	7	報償費	68 千円	境界踏査44、草刈作業等24	
項	項名称	10	需用費	5 千円	消耗品	
1	管理会費	11	役務費	87 千円	建物共済掛金79、浄化槽検査手数料8	
1	総務管理費	12	委託料	168 千円	草刈業務委託32、消防点検66、浄化槽維持管理70	
目	目名称	13	使用料及び賃借料	15 千円	土地賃借料	
1	管理会費	14	工事請負費	678 千円	石母田集会所トイレ洋式化工事	
1	財産管理費	24	積立金	1 千円	石母田財産区財政調整基金利子積立金	

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ●国見町石母田財産区の財産管理 ●令和3年度まで「議会制」、令和4年度から「管理会制」に移行 	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ①財産区の設置 明治34年12月21日 ②財産区の区域 大字石母田 ③山林の所在 国見町大字石母田字雑司屋敷9外 ④所有財産面積 山林137.2ha、畑2.3ha、その他7.4ha、建物510.51㎡ ⑤樹種 アカマツ、スギ、カラマツ等 ⑥立木推定材積量 43,418㎡ 	
事業の成果	●国見町石母田財産区の所有財産を適正に管理	
次年度以降の見込み	●継続	

令和5年度「【後期特会】保険料等負担金（納付金）」の成果

決算書頁 後期高齢特会 6頁

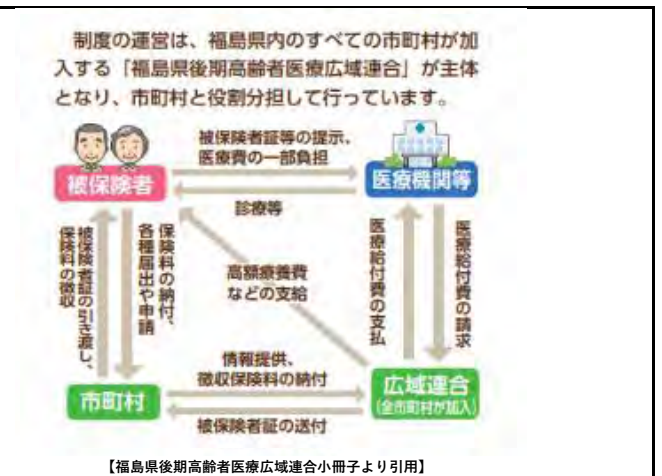
所管課名 ほけん課
所管係名 国保係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1 いつまでの健康に暮らせるまち	施策名	1 地域医療連携の推進
------	----	-----------------	-----	------------------	-----	-------------

前年度 決算額	146,240 千円	決算額		特定財源						一般財源		
増減額	4,031 千円	金額	150,271 千円	国庫支出金	千円	県支出金	千円	地方債	千円	その他	38,115 千円	112,156 千円
増減率	2.8 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		25.4 %		74.6 %
本年度 最終予算額	151,573 千円	特定財源の名称								●一般会計繰入金 保険基盤安定繰入金 34,566,884 保健事業繰入金 3,548,811	●後期高齢者医療保険料	
執行率	99.14 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
2	後期高齢者医療 広域連合納付金	18	負担金	150,271 千円	①保険料等負担金（特別徴収・普通徴収）②保険基盤安定負担金③保険事業等負担金	
				千円		
項	項名称			千円		
1	後期高齢者医療 広域連合納付金			千円		
				千円		
目	目名称			千円		
1	後期高齢者医療 広域連合納付金			千円		
				千円		

事業の目的	後期高齢者医療制度の財源となる保険料や保健事業等の負担金を福島県後期高齢者広域連合に支払うもの。
事業の概要	後期高齢被保険者の保険料・各種健診及び保健事業の町負担分又、国からの保険基盤安定負担金（後期高齢者分）を制度運営主体者である福島県後期高齢者広域連合に支払うもの。
事業の成果	安定的な制度運営が図られ、高齢者が安心して医療機関や健診を受診できる環境が作られている。
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「【国保特会】国保ヘルスアップ事業」の成果

決算書頁

国保特会
6頁


所管課名
所管係名

ほけん課
国保係

総合計画	目標	1	健やかに暮らせるまちづくり	政策名	1	いつまでの健康に暮らせるまち	施策名	1	地域医療連携の推進
------	----	---	---------------	-----	---	----------------	-----	---	-----------

前年度 決算額	5,212 千円	決算額		特定財源								一般財源
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		
増減額	803 千円	金額	6,015 千円		千円	5,600 千円		千円		千円	415 千円	
増減率	15.4 %	構成率	100.0 %		0.0 %	93.1 %		0.0 %		0.0 %	6.9 %	
本年度 最終予算額	6,081 千円	特定財源の名称		●保険者努力支援交付金 [事業費分] 5,600,000								
執行率	98.91 %											

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
款 項 目 節	4	保健事業費	1	報酬	907 千円	会計年度任用職員報酬
			7	報償費	112 千円	保健指導員報償
	8	旅費	37 千円	保健指導会計年度任用職員通勤手当、保健指導員旅費		
	1	保健事業費	10	需用費	104 千円	保健指導（特定・重複頻回多剤・糖腎・健診フォロー）用パンフレット
			11	役務費	5 千円	フォローアップ勧奨郵送
1	疾病予防費	12	委託料	4,850 千円	①特定健診未受診者対策②特定健診受診者フォローアップ③健康運動教室④糖尿病腎症重症化予防保健指導	

事業の目的	国保被保険者を対象に特定健康診査・特定保健指導また、薬剤の重複や多剤、医療機関の頻回受診等に対し保健指導等を行い、疾病の重症化の予防や適切な服薬及び医療機関の受診を促すことで国保医療費の抑制と医療費適正化を図る。	
事業の概要	特定健診受診率向上対策は、受診履歴等の分析により受診勧奨ハガキを送付。重症化予防対策は、健診結果相談会及び家庭訪問による保健指導を実施し、医療機関の受診を勧奨した。健康運動教室は特定保健指導の対象者に実施。	
事業の成果	令和5年度実績：特定健診受診率56.3% 令和4年度実績：特定健診受診率50.8% 令和3年度実績：特定健診受診率47.6%	
次年度以降の見込み	継続実施。	

令和5年度「介護保険特別会計（地域支援事業）」の成果

決算書頁 介護特会 10～12頁

所管課名 福祉課
所管係名 長寿介護係

総合計画	目標	1 健やかに暮らせるまちづくり	政策名	2 共に支えあい暮らせるまち	施策名	2 介護予防・支援の推進
------	----	-----------------	-----	----------------	-----	--------------

前年度 決算額	58,276 千円	決算額				特定財源				一般財源	
		金額	58,627 千円	23,983 千円	10,357 千円	地方債	0.0 %	その他	13,931 千円	10,356 千円	
増減額	351 千円	構成率	100.0 %	40.9 %	17.7 %	0.0 %	23.8 %	17.7 %			
増減率	0.6 %										
本年度 最終予算額	60,429 千円	特定財源の名称				●介護予防・日常生活支援総合事業 ●介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業 ●介護保険保険者努力支援交付金 ●保険者機能強化推進交付金	●介護予防・日常生活支援総合事業 ●介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業	●支払基金交付金 ●介護保険料	●繰入金（一般会計）		
執行率	97.02 %										

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細	
					金額	内容
4	地域支援事業費	1,3,4	報酬、職員手当、共済費	2,942 千円	介護予防事業会計年度任用職員(報酬2,317、期末手当460、共済費165)	
		7	報償費	750 千円	介護予防事業等講師謝礼510、自立支援型地域ケア会議助言者謝礼200、リハビリ専門職同行派遣謝礼30、介護予防教室謝礼10	
項	項名称	8	旅費	70 千円	介護予防事業会計年度任用職員通勤手当	
1	地域支援事業費	10	需用費	580 千円	介護予防事業等消耗品215、印刷製本費（認知症ケアバス冊子・パンフレット）361、会議費4	
		11	役務費	559 千円	郵便料105、介護予防サポーター損害保険45、審査支払手数料79、介護予防講師派遣330	
目	目名称	12	委託料	28,610 千円	地域包括支援センター18,222、包括システム保守582、配食サービス2,444、生活支援コーディネーター5,700、認知症初期集中支援推進事業606、健康運動指導士157、QRコード活用事業19、システム改修費275、口腔機能向上DVD制作605	
1.2 3.4	1:介護予防・生活支援サービス事業費 2:一般介護予防事業 3:包括支援事業・任意事業 4:審査支払手数料	13	使用料及び賃借料	337 千円	包括システム使用料	
		18	負担金補助及び交付金	21,889 千円	介護予防サービス費(総合事業)21,776、伊達ネットワーク委員会12、医療・介護連携支援センター101	
		19	扶助費	2,890 千円	紙おむつ給付2,882、徘徊高齢者GPS8	

事業の目的	被保険者が要介護状態または要支援状態となることを予防し、日常生活において必要なサービス等を行うことで、高齢者が社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する。
事業の概要	地域包括支援センターを設置し、様々な相談に応じ必要な支援を行うほか、「通いの場」等の介護予防事業や認知症支援事業等を行う。また、生活支援コーディネーターを配置し「くみささえ愛」事業など高齢者を地域で支えあう仕組みづくりを行う。
事業の成果	①地域包括支援センター（令和5年度実績） 介護予防支援事業・総合事業 契約者数 105人、総合相談件数 739件 ②通いの場 20カ所(自主化) ③居場所 5カ所 ④生活支援コーディネーター1人社協に配置
次年度以降の見込み	継続実施



令和5年度「【水道事業】水道施設整備事業（単独事業）」の成果

決算書頁

水道事業

18頁

所管課名

上下水道課

所管係名

上下水道係

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	3	環境に優しいまち（生活環境）	施策名	3	上下水道の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------------	-----	---	---------

前年度 決算額	26,993 千円	決算額		特定財源								一般財源	
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
増減額	10,408 千円	金額	37,401 千円		千円		千円		千円		千円	37,401 千円	千円
増減率	38.6 %	構成率	100.0 %	0.0 %		0.0 %		0.0 %		0.0 %		100.0 %	
本年度 最終予算額	39,853 千円	特定財源の名称											
執行率	93.85 %												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細							
1	資本的支出	1	備用品費	301 千円	設計用パソコン購入							
		3	工事請負費	37,100 千円	配水管布設替工事等							
項	項名称			千円								
1	建設改良費			千円								
				千円								
目	目名称			千円								
2	配水設備費			千円								
				千円								

事業の目的	安全で安定した水道の供給を図るため、給水区域内における老朽化した配水管の布設替工事及び舗装復旧等を実施し、水道施設の強靱化を図ることを目的とする。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設替工事等L=852.1m ・次亜塩素酸注入設備修繕工事 1基 ・配水用メーター、ボックス設置工事 2箇所
事業の成果	施設整備を行うことで水道施設の強靱化に寄与した。
次年度以降の見込み	給水区域内における配水管の布設替工事等。



総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	3	環境に優しいまち（生活環境）	施策名	3	上下水道の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------------	-----	---	---------

前年度 決算額	72,751 千円	決算額		特定財源						一般財源	
増減額	1,792 千円	金額	74,543 千円	国庫支出金		県支出金		地方債		その他	
増減率	2.5 %	構成率	100.0 %	11,300 千円	千円	千円	千円	14,000 千円	千円	16,469 千円	千円
本年度 最終予算額	74,557 千円	特定財源の名称		15.2 %		0.0 %		18.8 %		22.1 %	
執行率	99.98 %			●生活基盤施設耐震化等交付金				●水道企業債		●一般会計出資金 ●国道4号拡幅に伴う移設補償	

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細	
					金額	内容
1	資本的支出	1	備用品費	55 千円	事務用品他	
		2	賃借料	31 千円	コピー機賃借料	
		3	工事請負費	74,457 千円	配水管布設替工事、舗装復旧工事、減圧弁設置工事	
1	建設改良費			千円		
				千円		
				千円		
1	配水施設拡張費			千円		
				千円		

事業の目的	非常時における給水拠点確保のため、国見町防災計画において防災上重要と位置付ける施設への配水管や旧簡易水道地区における配水管を耐震管に布設替することで、安全で安定した水道水の供給を図ることを目的とする。
事業の概要	生活基盤施設耐震化等交付金事業 配水管の布設替工事及び舗装復旧工事 令和5年度 配水管布設替工事等 L=1,131.0m
事業の成果	老朽配水管を耐震管に更新したことで、災害時に当該重要給水施設が断水する可能性が低下した。
次年度以降の見込み	次年度も継続して実施。



令和5年度「【下水道事業】 下水道整備事業」の成果

決算書頁 下水道事業
16頁

所管課名 上下水道課
所管係名 上下水道係

(注) 地方公営企業法適用初年度のため、本年度の欄のみ記載

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	3	環境に優しいまち	施策名	3	上下水道の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	---------

前年度 決算額	千円	決算額		特定財源								一般財源		
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他				
増減額	千円	金額	3,441	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	3,441	千円
増減率	%	構成率	100.0	%	0.0	%	0.0	%	0.0	%	0.0	%	100.0	%
本年度 最終予算額	3,500	千円	特定財源の名称											
執行率	98.31	%												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明細
項	項名称				
1	建設改良費				
目	目名称				
1	管路建設改良費				

事業の目的	生活環境の改善と公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資することを目的とする。
事業の概要	宅地造成等による公共汚水柵設置（4箇所）
事業の成果	利用者が衛生的かつ快適に生活を営むことができる。
次年度以降の見込み	衛生的な生活環境や公共用水域の保全のため、下水道未接続世帯の解消、普及促進を図る。



令和5年度「【下水道事業】 下水道施設管理事業」の成果

(注) 地方公営企業法適用初年度のため、本年度の欄のみ記載

総合計画	目標	2	安全・安心な優しいまちづくり	政策名	3	環境に優しいまち	施策名	3	上下水道の整備
------	----	---	----------------	-----	---	----------	-----	---	---------

前年度 決算額	千円	決算額		特定財源								一般財源		
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他				
増減額	千円	金額	6,149	千円	1,500	千円	0	千円	0	千円	4,649	千円	0	千円
増減率	%	構成率	100.0	%	24.4	%	0.0	%	0.0	%	75.6	%	0.0	%
本年度 最終予算額	6,214	千円	特定財源の名称		●社会資本整備総合 交付金				●使用料及び手数料 (下水道使用料)					
執行率	98.95	%												

款	款名称	節	節名称	支出済額	明 細		
					金額	内容	
款 項 目 節	1	5	旅費	5	千円		
			6	備用品費	7	千円	
	項	7	光熱水費	133	千円	マンホールポンプ電気料	
			8	通信運搬費	65	千円	マンホールポンプ電話料
	1	営業費用	9	委託料	3,901	千円	マンホール点検、マンホールポンプ保守点検、台帳システム保守
			10	手数料	253	千円	水質検査
	1	管渠費	11	賃借料	267	千円	機器賃借料、土地賃借料
			12	工事請負費	1,518	千円	マンホール補修工事等

事業の目的	下水道施設の適切な維持管理を行うことにより、将来にわたって安定的な下水道機能を確保する。
事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 下水道ストックマネジメント計画に基づくマンホール点検（195箇所）
事業の成果	計画的な維持補修を実施し、施設の延命化を図る。
次年度以降の見込み	継続して維持管理に努める。

